

相模原市市民満足度調査
報告書
ダイジェスト版

平成 21 年 1 0 月

相模原市

目 次

I 調査の概要	
1 調査の目的	1
2 調査設計	1
3 調査の内容	1
4 回収結果	3
5 結果を見る上での注意事項	4
6 回答者の基本属性	5
(1) 性別	5
(2) 年齢	5
(3) 家族構成	5
(4) 居住地域	6
(5) 居住年数	7
(6) 職業	7
(7) 通勤・通学地	7
II 総 括	9
1 全体の回答状況	11
2 施策の満足度及び重要度	12
(1) 満足度	12
(2) 重要度	14
3 満足度と重要度の相関関係	16
(1) 総括	16
(2) 散布図	16
(3) 改善要望度	21
III 調査結果	23
4 施策体系別の状況	25
<u>「学びあい あたたかきのある福祉文化都市」をめざして</u>	
第1章 安心して生活できる福祉社会	26
I 第1節 福祉文化の創造とバリアフリーの推進	26
(1) 総合的な福祉施策の推進（A問1）	26
(2) 地域で助け合う福祉活動の推進（B問1）	26
(3) バリアフリーによる福祉のまちづくり（C問1）	27
I 第2節 いきいきとした高齢社会の創造	27
(1) 地域ケアサービスの充実（D問1）	27
(2) 高齢者の社会参加と生きがいつくり（E問1）	28
I 第3節 障害者の自立支援と社会参加	28
(1) 自立した生活を実現するための環境づくり（A問2）	28

(2) 療育体制の整備と保育・教育の充実 (B問2)	29
I 第4節 援護を要する人の自立援助	29
(1) 生活の安定 (C問2)	29
(2) 自立の援助 (D問2)	30
I 第5節 社会保険制度の充実に向けて	30
(1) 国民年金制度の充実に向けて (E問2)	30
(2) 国民健康保険制度の充実に向けて (A問3)	31
(3) 介護保険制度の円滑な運営 (B問3)	31
第2章 生涯にわたる健康づくり	32
II 第1節 地域保健対策の充実	32
(1) 総合的な地域保健医療体制の確立 (C問3)	32
(2) 快適で安全な生活環境の確保 (D問3)	32
II 第2節 市民健康づくりの推進	33
(1) 自ら行う健康づくり (E問3)	33
(2) 保健サービスの充実 (A問4)	33
II 第3節 市民医療の充実	34
(1) 地域医療体制の充実 (B問4)	34
(2) 救急医療体制の充実 (C問4)	34
(3) 災害時医療の充実 (D問4)	35
第3章 子どもが健やかに育つ環境づくり	35
III 第1節 子育て環境づくりの推進	35
(1) 保育環境の整備・充実 (E問4)	35
(2) 子育て支援の充実 (A問5)	36
第4章 人間性豊かな子どもの育成	36
IV 第1節 ゆとりある学校教育の創造	36
(1) 幼児教育の振興 (B問5)	36
(2) 小・中学校教育の充実 (C問5)	37
(3) 高校・大学機能の活用 (D問5)	37
IV 第2節 青少年の健全育成	38
(1) 青少年活動の促進 (E問5)	38
(2) 家庭・地域の教育力の充実と学校との連携強化 (B問6)	38
(3) 青少年相談と非行防止活動の推進 (A問6)	39
第5章 いきいきとした生涯学習社会	39
V 第1節 生涯学習の推進	39
(1) 生涯学習機会の充実 (C問6)	39
(2) 生涯学習活動の支援 (D問6)	40
(3) 生涯学習関連施設の整備 (E問6)	40
V 第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興	41
(1) スポーツ・レクリエーション活動の促進 (A問7)	41
(2) スポーツ・レクリエーション施設の整備 (B問7)	41

第6章 彩りのある市民文化の創造	42
VI 第1節 多彩な市民文化の振興.....	42
(1) 豊かな市民文化の創造 (C問7)	42
(2) 芸術・文化をはぐくむ環境づくり (D問7)	42
VI 第2節 郷土意識づくりの推進.....	43
(1) 郷土意識の醸成 (A問8)	43
(2) 文化財の保存と活用 (B問8)	43
(3) 相模原らしさの創出 (C問8)	44
VI 第3節 文化的視点に立った行政の推進	44
(1) 文化的視点に立った行政の推進 (D問8)	44
第7章 個性豊かなコミュニティづくり	45
VII 第1節 市民主体のまちづくり.....	45
(1) 個性豊かな地域づくり (E問7)	45
(2) コミュニティ活動の支援 (A問9)	45
VII 第2節 ボランティア活動の促進.....	46
(1) ボランティア活動の支援 (B問9)	46
第8章 国際平和と人権が尊重される社会の実現	46
VIII 第1節 世界とともに生きる地域社会の実現.....	46
(1) 国際平和への貢献 (C問9)	46
(2) 国際化の推進 (E問8)	47
VIII 第2節 人権尊重のまちづくり.....	47
(1) 総合的な人権施策の推進 (A問10)	47
VIII 第3節 男女共同参画社会づくりの推進	48
(1) 男女平等意識の醸成 (B問10)	48
(2) 女性のエンパワーメントによる社会活動への参画促進 (C問10)	48

「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして

第1章 人と自然にやさしい地域社会	49
I 第1節 地球環境の保全に向けた取り組み.....	49
(1) 総合的な環境施策の推進 (D問9)	49
(2) 環境負荷の低減を進めるしくみづくり (E問9)	49
(3) 公害防止対策の推進 (A問11)	50
I 第2節 リサイクル型社会の構築.....	50
(1) リサイクルシステムの構築とごみの減量化・資源化の推進 (B問11)	50
(2) 廃棄物の適正処理の推進 (C問11)	51
第2章 水やみどりの保全と創造	51
II 第1節 相模川の保全と魅力づくり	51
(1) 相模川の自然環境の保全 (D問10)	51
(2) 相模川の魅力づくり (E問10)	52
II 第2節 みどりと調和した水辺空間づくり.....	52

(1) 自然に配慮した河川環境の創造 (A問 12)	52
II 第3節 みどりの保全と創造	53
(1) みどりの保全と拠点づくりの推進 (B問 12)	53
(2) 身近なみどりの創造 (C問 12)	53
(3) 緑化活動の支援 (D問 11)	54
II 第4節 魅力ある公園づくり	54
(1) みどりの核となる公園の整備 (E問 11)	54
(2) 地域の特性を生かした公園の整備 (A問 13)	55
第3章 安全に暮らせる都市の実現	55
III 第1節 災害に強いまちづくり	55
(1) 災害に強い都市基盤の整備 (B問 13)	55
(2) 防災対策の強化 (C問 13)	56
(3) 消防力の強化 (D問 12)	56
III 第2節 安心して暮らせるまちづくり	57
(1) 交通事故のないまちづくり (E問 12)	57
(2) 犯罪のないまちづくり (A問 14)	57
(3) 安心できる消費生活の実現 (B問 14)	58
(4) 勤労者対策の推進 (C問 14)	58
第4章 美しいまちなみと良好な居住環境の創造	59
IV 第1節 魅力ある都市景観の形成	59
(1) 自然景観や歴史的景観の保全 (D問 13)	59
(2) 魅力ある都市空間の創造 (E問 13)	59
IV 第2節 良好な住まいづくりの推進	60
(1) 良好な住環境の創造 (A問 15)	60
(2) 良質な住宅の供給 (B問 15)	60
IV 第3節 身近な生活圏のみどり・公園の整備	61
(1) 身近な公園の整備 (C問 15)	61
(2) みどりとオープンスペースの確保 (D問 14)	61
第5章 基地全面返還の実現	62
V 第1節 基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	62
(1) 基地の早期返還の実現 (E問 14)	62
(2) 計画的な跡地利用 (A問 16)	62
(3) 基地周辺対策の推進 (B問 16)	63
第6章 総合的、計画的な土地利用	63
VI 第1節 環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現	63
(1) 自然環境との共生 (C問 16)	63
(2) 総合的な土地利用方針の確立 (D問 15)	64
(3) 公共の福祉を優先した土地利用の実現 (E問 15)	64
(4) 土地利用の計画的誘導 (A問 17)	65

第1章 立地特性を生かした産業の振興	65
I 第1節 活力ある産業の振興	65
(1) 総合的な産業振興施策の推進 (B問 17)	65
(2) 新たな成長産業の創造 (C問 17)	66
(3) 産業支援基盤の整備 (D問 16)	66
I 第2節 中小企業の育成	67
(1) 経営安定化と経営革新の支援 (E問 16)	67
I 第3節 工業の振興	67
(1) 人材、技術など経営資源の強化支援 (A問 18)	67
(2) 企業立地の促進 (B問 18)	68
(3) 工業用地の保全と創出 (C問 18)	68
I 第4節 商業・サービス業の振興	69
(1) 特色ある商業地の形成 (D問 17)	69
(2) にぎわいのある商店街づくりの支援 (E問 17)	69
(3) 高感度な商業・サービス業の集積 (A問 19)	70
I 第5節 都市農業の振興	70
(1) 安定した農業経営の確立 (B問 19)	70
(2) 特色ある都市農業の推進 (C問 19)	71
(3) 農地の保全と農業基盤の整備 (D問 18)	71
第2章 質の高い都市基盤の整備	72
II 第1節 骨格幹線道路網の整備	72
(1) 広域的幹線道路の整備 (E問 18)	72
(2) 市内幹線道路の整備 (A問 20)	72
II 第2節 安全でゆとりある道路の整備	73
(1) 人にやさしいみちづくり (B問 20)	73
(2) 身近な生活道路の整備 (C問 20)	73
II 第3節 円滑な道路交通の確保	74
(1) 道路渋滞箇所の解消 (D問 19)	74
(2) 道路管理の充実 (E問 19)	74
II 第4節 自動車・自転車駐車対策の推進	75
(1) 自動車駐車対策の推進 (A問 21)	75
(2) 自転車駐車対策の推進 (B問 21)	75
II 第5節 河川の整備	76
(1) 治水対策の推進 (C問 21)	76
II 第6節 下水道の整備と管理	76
(1) 汚水対策の推進 (D問 20)	76
(2) 雨水対策の推進 (E問 20)	77
(3) 下水道管理の充実 (A問 22)	77

第3章 利便性の高い公共交通網の確立	78
III 第1節 利便性の高い公共交通網の確立	78
(1) 総合交通体系の確立 (B問 22)	78
(2) 利便性の高い公共交通網の整備 (C問 22)	78
(3) 人にやさしい交通環境の整備 (D問 21)	79
第4章 広域交流都市の形成	79
IV 第1節 魅力ある広域交流拠点の整備	79
(1) 活気ある中心市街地の整備 (E問 21)	79
(2) 新しい拠点づくり (A問 23)	80
(3) 広域交通ネットワークの整備 (D問 22)	80
IV 第2節 広域交流都市圏の形成	81
(1) 都市間連携の強化 (E問 22)	81
第5章 輝き魅力あるまちづくり	81
V 第1節 輝き魅力ある都市の創造	81
(1) 都市の効果的な演出 (A問 24)	81
(2) にぎわいと遊び機能の創出 (B問 23)	82
(3) 都市文化の創造と情報発信 (D問 23)	82
V 第2節 観光の振興と余暇対策の推進	83
(1) 魅力ある観光資源の整備と情報発信 (C問 23)	83
(2) 余暇利用施設の充実 (E問 23)	83
第6章 高度情報化への対応	84
VI 第1節 豊かな市民生活を実現する情報化の推進	84
(1) 情報通信メディアを活用した行政サービスの推進 (A問 25)	84
(2) 地域情報通信基盤の整備 (B問 24)	84
(3) 行政事務の情報化の推進 (C問 24)	85
IV 調査の概要 (市民納得度調査)	87
1 調査の目的	89
2 調査設計	89
3 調査の内容	89
市民納得度調査 (モデル実施) の結果について	
(1) 子育て支援の充実 (A問 5)	90
(2) 犯罪のないまちづくり (A問 14)	91
(3) 総合交通体系の確立 (B問 22)	92

I 調査の概要

1 調査の目的

本市の施策事業について市民の意識を調査し、今後の事務事業の見直しや政策立案に資することを目的とする。

2 調査設計

- | | |
|----------|------------------------|
| (1) 調査地域 | 相模原市全域 |
| (2) 調査対象 | 相模原市在住の20歳以上の男女 |
| (3) 標本数 | 5,000人(A票～E票:各1,000人) |
| (4) 抽出方法 | 住民基本台帳及び外国人登録原票から無作為抽出 |
| (5) 調査方法 | 郵送調査法(回答者は無記名) |
| (6) 調査時期 | 平成21年5月20日～6月8日 |

※ 調査票は、119の調査項目をA票(25項目)、B票・C票(24項目)、D票・E票(23項目)の5種類に分けて実施した。

3 調査の内容

この調査は、相模原市21世紀総合計画の「主要な施策」を調査項目として、各施策の満足度及び重要度を調査項目とした。

(A～E票共通): 基本属性(性別、年齢、家族構成、居住地域、居住年数、職業、通勤・通学地)

A票: 以下に挙げた25項目についての満足度及び重要度

総合的な福祉施策の推進/自立した生活を実現するための環境づくり/国民健康保険制度の充実に向けて/保健サービスの充実/子育て支援の充実/青少年相談と非行防止活動の推進/スポーツ・レクリエーション活動の促進/郷土意識の醸成/コミュニティ活動の支援/総合的な人権施策の推進/公害防止対策の推進/自然に配慮した河川環境の創造/地域の特性を生かした公園の整備/犯罪のないまちづくり/良好な住環境の創造/計画的な跡地利用/土地利用の計画的誘導/人材、技術など経営資源の強化支援/高感度な商業・サービス業の集積/市内幹線道路の整備/自動車駐車対策の推進/下水道管理の充実/新しい拠点づくり/都市の効果的な演出/情報通信メディアを活用した行政サービスの推進

B票: 以下に挙げた24項目についての満足度及び重要度

地域で助け合う福祉活動の推進/療育体制の整備と保育・教育の充実/介護保険制度の円滑な運営/地域医療体制の充実/幼児教育の振興/家庭・地域の教育力の充実と学校との連携強化/スポーツ・レクリエーション施設の整備/文化財の保存と活用/ボランティア活動の支援/男女平等意識の醸成/リサイクルシステムの構築とごみの減量化・資源化の推進/みどりの保全と拠点づくりの推進/災害に強い都市基盤の整備/安心できる消費生活の実現/良質な住宅の供給/基地周辺対策の推進/総合的な産業振興施策の推進/企業立地の促進/安定した農業経営の確立/人にやさしいまちづくり/自転車駐車対策の推進/総合交通体系の確立/にぎわいと遊び機能の創出/地域情報通信基盤の整備

C票：以下に挙げた 24 項目についての満足度及び重要度

バリアフリーによる福祉のまちづくり／生活の安定／総合的な地域保健医療体制の確立／救急医療体制の充実／小・中学校教育の充実／生涯学習機会の充実／豊かな市民文化の創造／相模原らしさの創出／国際平和への貢献／女性のエンパワーメントによる社会活動への参画促進／廃棄物の適正処理の推進／身近なみどりの創造／防災対策の強化／勤労者対策の推進／身近な公園の整備／自然環境との共生／新たな成長産業の創造／工業用地の保全と創出／特色ある都市農業の推進／身近な生活道路の整備／治水対策の推進／利便性の高い公共交通網の整備／魅力ある観光資源の整備と情報発信／行政事務の情報化の推進

D票：以下に挙げた 23 項目についての満足度及び重要度

地域ケアサービスの充実／自立の援助／快適で安全な生活環境の確保／災害時医療の充実／高校・大学機能の活用／生涯学習活動の支援／芸術・文化をはぐくむ環境づくり／文化的視点に立った行政の推進／総合的な環境施策の推進／相模川の自然環境の保全／緑化活動の支援／消防力の強化／自然景観や歴史的景観の保全／みどりとオープンスペースの確保／総合的な土地利用方針の確立／産業支援基盤の整備／特色ある商業地の形成／農地の保全と農業基盤の整備／道路渋滞箇所の解消／汚水対策の推進／人にやさしい交通環境の整備／広域交通ネットワークの整備／都市文化の創造と情報発信

E票：以下に挙げた 23 項目についての満足度及び重要度

高齢者の社会参加と生きがいつくり／国民年金制度の充実に向けて／自ら行う健康づくり／保育環境の整備・充実／青少年活動の促進／生涯学習関連施設の整備／個性豊かな地域づくり／国際化の推進／環境負荷の低減を進めるしくみづくり／相模川の魅力づくり／みどりの核となる公園の整備／交通事故のないまちづくり／魅力ある都市空間の創造／基地の早期返還の実現／公共の福祉を優先した土地利用の実現／経営安定化と経営革新の支援／にぎわいのある商店街づくりの支援／広域的幹線道路の整備／道路管理の充実／雨水対策の推進／活気ある中心市街地の整備／都市間連携の強化／余暇利用施設の充実

4 回収結果

(1) 全体回収結果

	発送数	総回収数	無効票数	有効回収数	有効回収率
合計	5,000	2,753	3	2,750	55.0%
A 票	1,000	499	—	499	49.9%
B 票	1,000	554	—	554	55.4%
C 票	1,000	568	1	567	56.7%
D 票	1,000	565	1	564	56.4%
E 票	1,000	567	1	566	56.6%

前回調査回収結果 (H20)

	発送数	総回収数	無効票数	有効回収数	有効回収率
合計	5,000	2,578	17	2,561	51.2%
A 票	1,000	535	6	529	52.9%
B 票	1,000	507	3	504	50.4%
C 票	1,000	533	5	528	52.8%
D 票	1,000	501	1	500	50.0%
E 票	1,000	502	2	500	50.0%

(2) 地区別回収結果

地区	人口 (人)	人口割合 (%)	標本数 割合 (%)	有効回収数 (票数)	有効回収率 (%)
本庁	144,467	20.3	1,015 (20.3)	517	50.9
橋本	70,956	10.0	491 (9.8)	295	60.1
大野北	57,397	8.1	394 (7.9)	224	56.9
大野中	62,605	8.8	445 (8.9)	238	53.5
大野南	71,038	10.0	503 (10.1)	265	52.7
大沢	32,638	4.6	221 (4.4)	119	53.8
田名	30,602	4.3	206 (4.1)	123	59.7
上溝	31,885	4.5	220 (4.4)	109	49.5
麻溝	17,816	2.5	119 (2.4)	77	64.7
新磯	13,124	1.8	96 (1.9)	59	61.5
相模台	44,939	6.3	324 (6.5)	157	48.5
相武台	20,546	2.9	147 (2.9)	74	50.3
東林	42,138	5.9	306 (6.1)	168	54.9
城山町	23,230	3.3	164 (3.3)	98	59.8
津久井町	27,802	3.9	203 (4.1)	109	53.7
相模湖町	9,892	1.4	70 (1.4)	33	47.1
藤野町	10,384	1.5	76 (1.5)	37	48.7
居住地区不明	—	—	—	48	—
合計	711,459	100.0	5,000	2,750	55.0

*人口は、H21.5.1 現在

*地区の本庁は（小山、清新、中央、星が丘、横山、光が丘）の6公民館区である。

5 結果を見る上での注意事項

- (1) 表中のnは、回答者数のことであり、回答はすべてnを基数とした百分率で表わし、小数点第2位を四捨五入した。このため、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- (2) 集計結果の表やグラフは、コンピューター入力の都合上、回答の選択肢の言葉を短縮して表現している場合がある。
- (3) 本文中の満足度、重要度及び改善要望度は、下記の式によって質問ごとに算出した数値である。なお、満足度と重要度の評価点を合算して求める際は加重平均を使用した。

$$\text{満足度} = \frac{(\text{満足}) \times 5 + (\text{やや満足}) \times 4 + (\text{ふつう}) \times 3 + (\text{やや不満}) \times 2 + (\text{不満}) \times 1}{(\text{有効回収数} - \text{無回答})}$$

$$\text{重要度} = \frac{(\text{重要}) \times 5 + (\text{やや重要}) \times 4 + (\text{ふつう}) \times 3 + (\text{あまり重要でない}) \times 2 + (\text{重要でない}) \times 1}{(\text{有効回収数} - \text{無回答})}$$

$$\text{改善要望度} = \frac{\left\{ -(\text{満足度} - \text{満足度の平均}) + (\text{重要度} - \text{重要度の平均}) \right\}}{\sqrt{2}}$$

満足度及び重要度をそれぞれ同等の尺度で評価し、満足度及び重要度がともに平均になる点を原点として算出される指数を、改善要望度とする。

- (4) 満足度及び重要度は小数点第4位を四捨五入し、改善要望度は小数点第5位を四捨五入して表してある。
- (5) 今回の調査結果による標本誤差は下記のとおりである。例えば、ある質問の回答者数が499で「満足」の回答が50%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±4.48%以内(45.52%～54.48%)とみることができる。

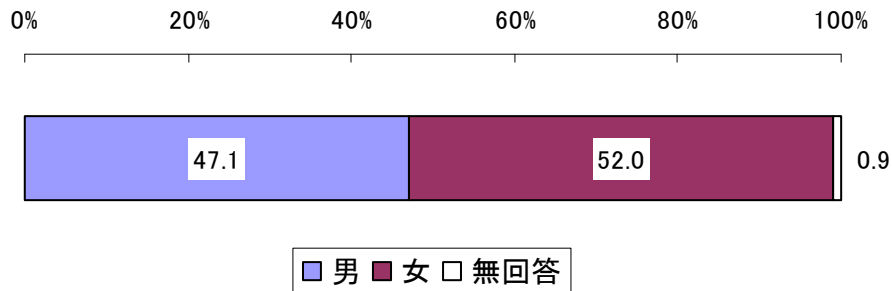
回答比率 回答者数	10%または 90%程度	20%または 80%程度	30%または 70%程度	40%または 60%程度	50%程度
A票(499)	±2.69	±3.58	±4.10	±4.39	±4.48
B票(554)	±2.55	±3.40	±3.89	±4.16	±4.25
C票(567)	±2.52	±3.36	±3.85	±4.11	±4.20
D票(564)	±2.53	±3.37	±3.86	±4.13	±4.21
E票(566)	±2.52	±3.36	±3.85	±4.12	±4.20

$$\text{※標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{\text{回答比率}(1 - \text{回答比率})}{\text{回答者数}}}$$

6 回答者の基本属性

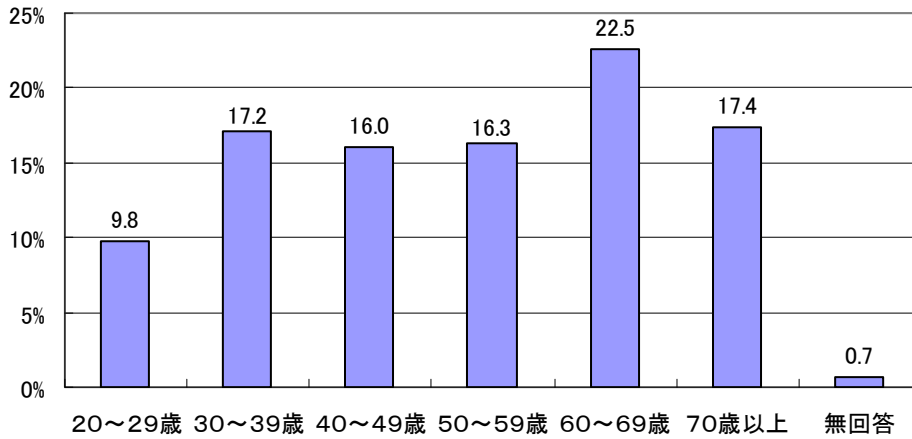
(1) 性別

N=2,750



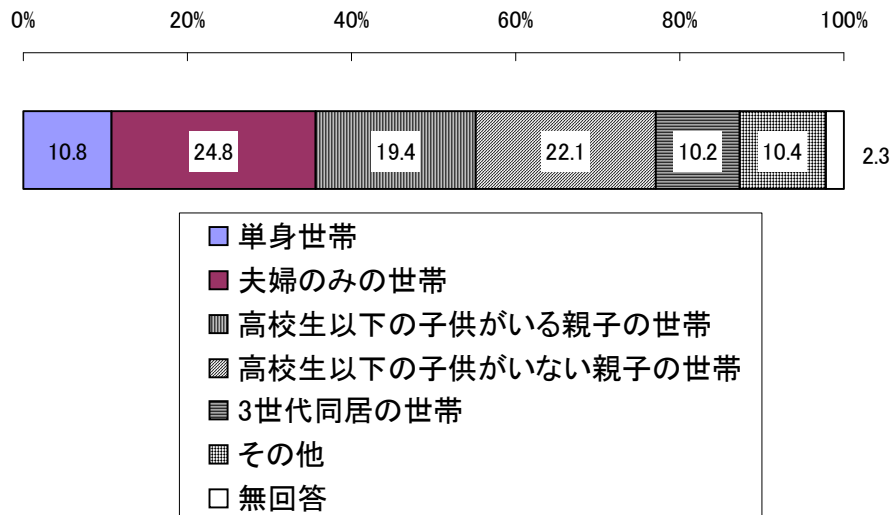
(2) 年齢

N=2,750



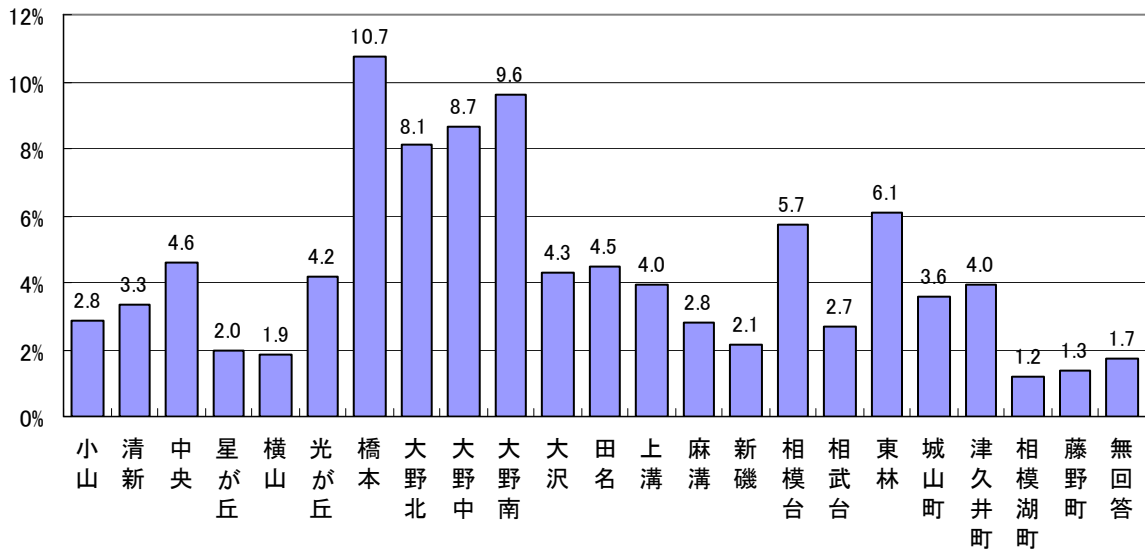
(3) 家族構成

N=2,750

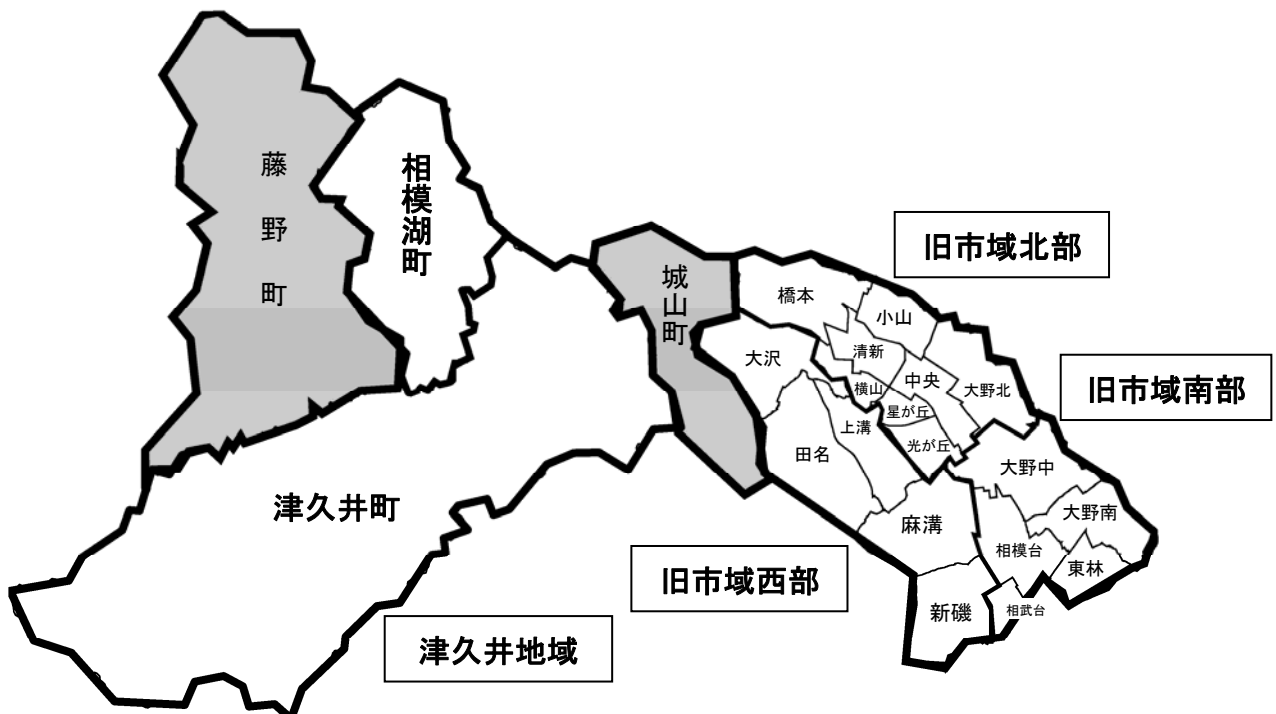
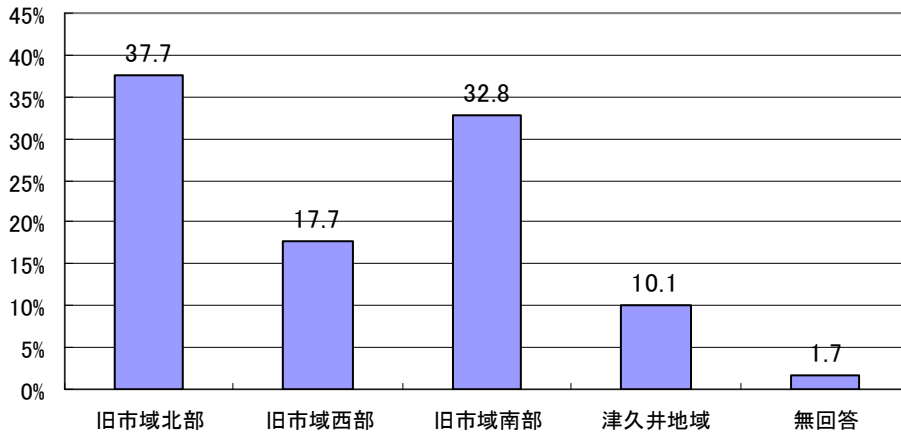


(4) 居住地域

N=2,750



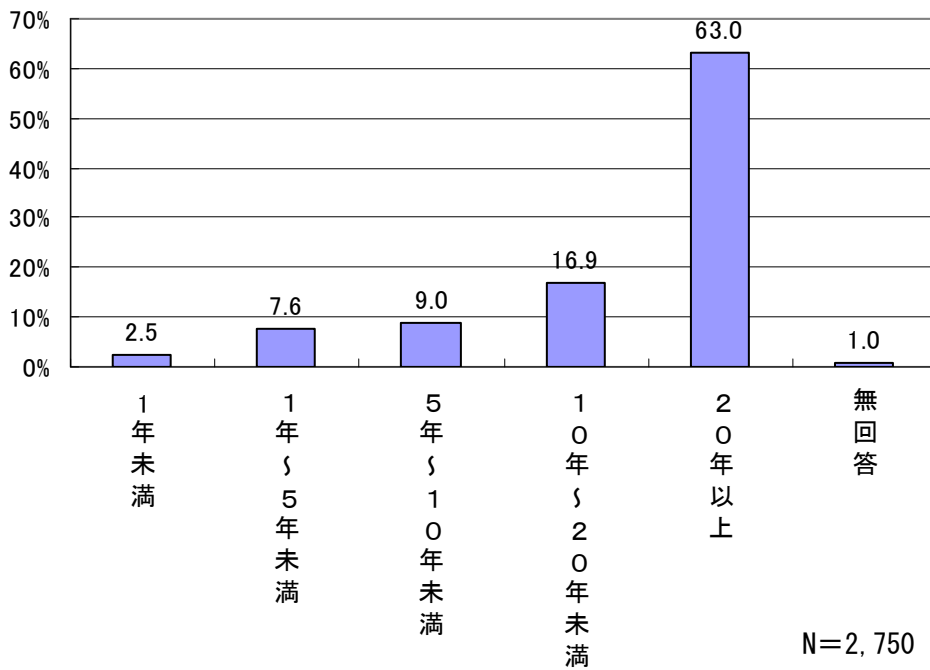
N=2,750



※「旧市域北部」は以下「北部」という、「旧市域西部」は以下「西部」という、「旧市域南部」は以下「南部」という

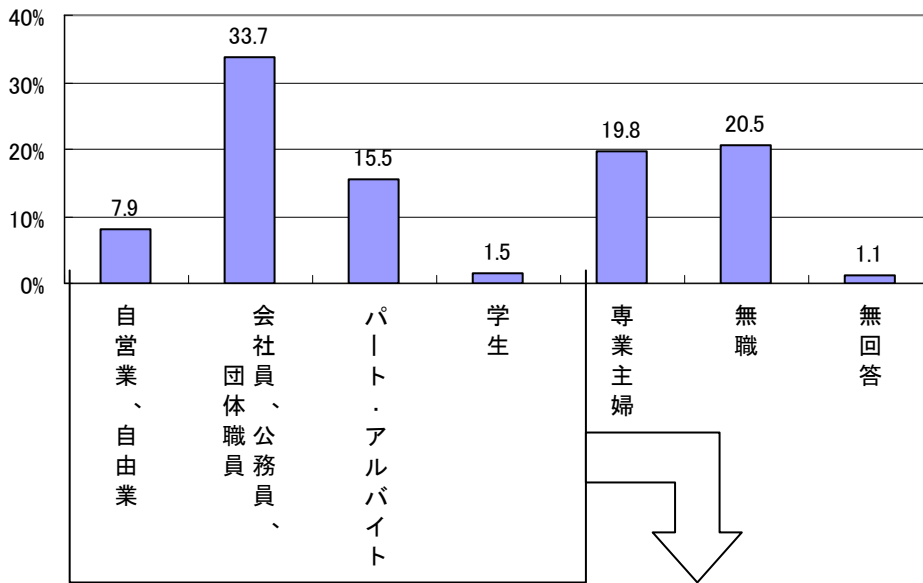
(5) 居住年数

N=2,750



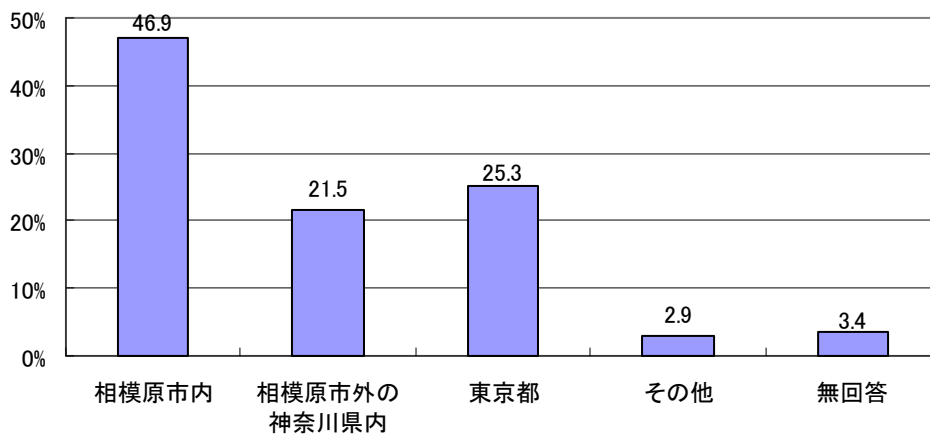
(6) 職業

N=2,750



(7) 通勤・通学地

N=1,610



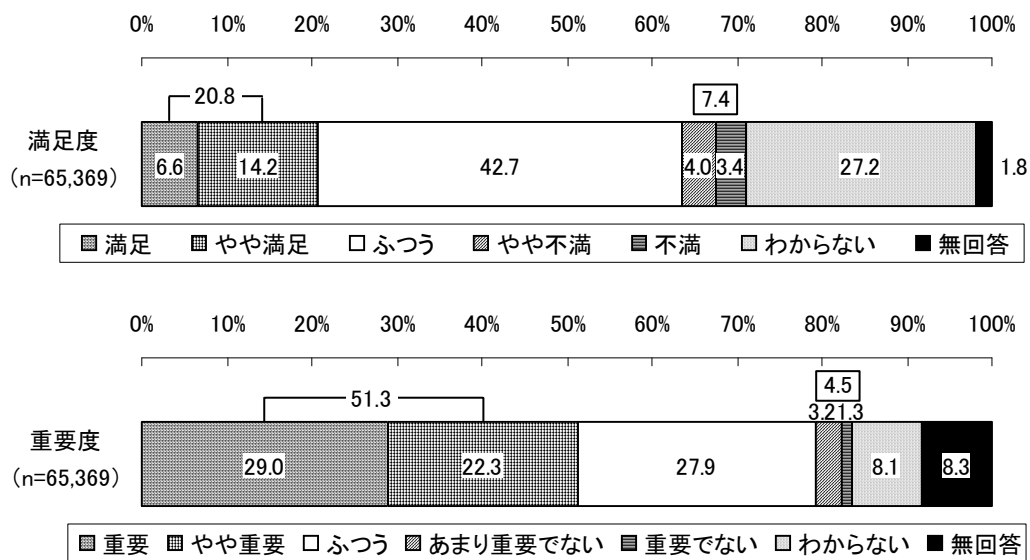
Ⅱ 総括

1 全体の回答状況

全回答結果の満足度については、4割以上（42.7%）が「ふつう」と回答、「満足」、「やや満足」を合わせた満足層は20.8%、「不満」、「やや不満」を合わせた不満層は7.4%であった。重要度については、「重要」、「やや重要」を合わせた重要層が51.3%であり、「重要でない」、「あまり重要ではない」を合わせた層の4.5%を大きく上回った。

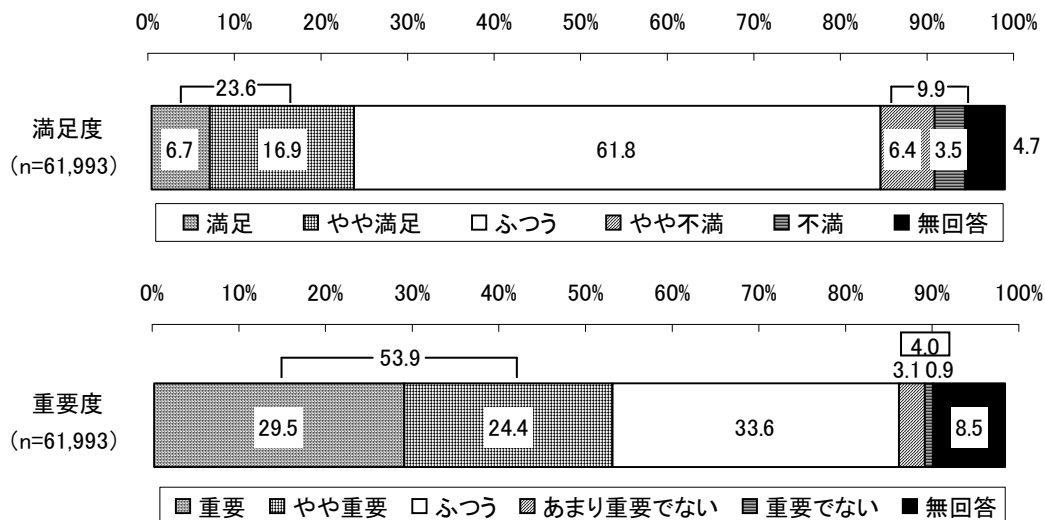
今回調査で、満足層（満足+やや満足）が最も高かったのは「みどりの核となる公園の整備」で53.7%であった。反対に不満層（不満+やや不満）が最も高かったのは「基地周辺対策の推進」で20.3%であった。重要度についてみると、重要層（重要+やや重要）が最も高かったのは「救急医療体制の充実」で78.1%であった。反対に不要層（あまり重要でない+重要でない）が最も高かったのは「都市文化の創造と情報発信」で21.8%であった。

今回結果



* nは延べ回答数（65,369人）「わからない」は新設項目

前回結果（平成20年度）



2 施策の満足度及び重要度

Ⅱ総括については、前回（平成20年度実施）との比較を行うため、今回調査した総合計画の「主要な施策（全121施策※）」ではなく、総合計画の「節（全51施策）」に数値を置き換えて比較し総括を行った。なお、置き換えにあたっては、加重平均を使用した。

（1）満足度

満足度を評価点の高い順に並べた結果をみると、公園、自然環境の保全に関する施策が上位となっており、「魅力ある公園づくり」が前回調査と同様に満足度が最も高かった。

また、「市民医療の充実」、「商業・サービス業の振興」が順位を大きく上げた結果となっている。そのほか「リサイクル型社会の構築」、「下水道の整備と管理」、「観光の振興と余暇対策の推進」、「災害に強いまちづくり」などの施策が上位であった。

反対に満足度が最も低かった施策は、前回調査と同様に「基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現」であった。そのほか「人権尊重のまちづくり」、「安全でゆとりある道路の整備」、「援護を要する人の自立援助」、「子育て環境づくりの推進」などの施策が下位であった。

前回調査と比較すると、満足度が最も高くなった施策は「商業・サービス業の振興」で前回50位から34位となり16位上昇したほか「市民医療の充実」が14位上昇した。

反対に満足度が最も低くなった施策は「子育て環境づくりの推進」で前回33位から46位となり13位下がったほか「環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現」が前回24位から36位となり12位下がった。

※今年度の調査項目は119施策

■ 満足度

順位	施策名	満足度
1位	魅力ある公園づくり	3.629
2位	リサイクル型社会の構築	3.611
3位	みどりの保全と創造	3.478
4位	相模川の保全と魅力づくり	3.465
5位	身近な生活圏のみどり・公園の整備	3.445
6位	下水道の整備と管理	3.411
7位	多彩な市民文化の振興	3.405
8位	災害に強いまちづくり	3.399
9位	観光の振興と余暇対策の推進	3.367
10位	生涯学習の推進	3.316
11位	魅力ある都市景観の形成	3.307
12位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	3.302
13位	市民主体のまちづくり	3.292
14位	市民医療の充実	3.286
15位	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	3.271
16位	みどりと調和した水辺空間づくり	3.270
17位	都市農業の振興	3.257
18位	河川の整備	3.254
19位	安心して暮らせるまちづくり	3.245
19位	地球環境の保全に向けた取り組み	3.245
21位	地域保健対策の充実	3.228
22位	広域交流都市圏の形成	3.225
23位	市民健康づくりの推進	3.206
24位	自動車・自転車駐車対策の推進	3.193
25位	円滑な道路交通の確保	3.189
25位	郷土意識づくりの推進	3.189
27位	ボランティア活動の促進	3.180
28位	魅力ある広域交流拠点の整備	3.179
29位	いきいきとした高齢社会の創造	3.175
30位	活力ある産業の振興	3.171
31位	利便性の高い公共交通網の確立	3.166
32位	文化的視点に立った行政の推進	3.165
33位	工業の振興	3.160
34位	商業・サービス業の振興	3.157
35位	ゆとりある学校教育の創造	3.155
36位	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現	3.151
37位	世界とともに生きる地域社会の実現	3.138
38位	青少年の健全育成	3.137
39位	障害者の自立支援と社会参加	3.126
40位	骨格幹線道路網の整備	3.124
41位	社会保険制度の充実に向けて	3.115
42位	良好な住まいづくりの推進	3.114
43位	中小企業の育成	3.096
43位	男女共同参画社会づくりの推進	3.096
45位	輝き魅力ある都市の創造	3.092
46位	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	3.090
46位	子育て環境づくりの推進	3.090
48位	援護を要する人の自立援助	3.062
49位	安全でゆとりある道路の整備	3.051
50位	人権尊重のまちづくり	3.022
51位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	2.936

平均 3.234

*満足度は小数点第4位で四捨五入して表してある。

前回調査結果(H20年)		
順位	満足度	前回比
1位	3.582	—
2位	3.506	—
5位	3.410	↑
3位	3.441	↓
4位	3.414	↓
6位	3.359	—
15位	3.231	↑
11位	3.293	↑
7位	3.354	↓
13位	3.266	↑
8位	3.314	↓
17位	3.216	↑
14位	3.238	↑
28位	3.145	↑
16位	3.223	↑
10位	3.294	↓
20位	3.175	↑
9位	3.309	↓
19位	3.183	—
18位	3.201	↓
12位	3.288	↓
22位	3.163	—
21位	3.175	↓
30位	3.130	↑
31位	3.123	↑
27位	3.147	↑
26位	3.151	↓
23位	3.162	↓
32位	3.117	↑
39位	3.077	↑
25位	3.155	↓
36位	3.097	↑
35位	3.098	↑
50位	3.003	↑
29位	3.132	↓
24位	3.156	↓
37位	3.097	—
45位	3.054	↑
44位	3.057	↑
34位	3.107	↓
47位	3.045	↑
38位	3.086	↓
48位	3.030	↑
46位	3.045	↑
40位	3.069	↓
43位	3.059	↓
33位	3.111	↓
41位	3.065	↓
49位	3.013	—
42位	3.062	↓
51位	2.988	—

平均 3.178

—	前回と同順位
↑	1～4位アップ
↓	1～4位ダウン
↑↑	5位以上アップ
↓↓	5位以上ダウン

(2) 重要度

重要度を評価点の高い順に並べた結果をみると、「市民医療の充実」、「災害に強いまちづくり」、「リサイクル型社会の構築」、「安全でゆとりある道路の整備」、「子育て環境づくりの推進」などといった安心・安全、保健・医療、子育て支援に関する施策が上位にくる結果となった。

反対に重要度が最も低かった施策は「輝き魅力ある都市の創造」であった。そのほか「多彩な市民文化の振興」、「生涯スポーツ・レクリエーションの振興」、「郷土意識づくりの推進」などといった文化、余暇に関する施策が下位であった。

前回調査と比較すると、重要度が最も高くなった施策は「人権尊重のまちづくり」で前回 42 位から 13 位となり 29 位上昇した。また、「商業・サービス業の振興」も 40 位から 23 位と大きく上昇した。

反対に重要度が最も低くなった施策は「市民健康づくりの推進」で前回 22 位から 35 位となり 13 位下がった。

■重要度

順位	施策名	重要度
1位	市民医療の充実	4.411
2位	災害に強いまちづくり	4.382
3位	リサイクル型社会の構築	4.368
4位	安全でゆとりある道路の整備	4.221
5位	子育て環境づくりの推進	4.210
6位	安心して暮らせるまちづくり	4.194
7位	社会保険制度の充実に向けて	4.192
8位	地球環境の保全に向けた取り組み	4.170
9位	いきいきとした高齢社会の創造	4.163
10位	下水道の整備と管理	4.159
11位	円滑な道路交通の確保	4.155
12位	地域保健対策の充実	4.146
13位	人権尊重のまちづくり	4.130
14位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	4.108
15位	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	4.107
16位	障害者の自立支援と社会参加	4.065
17位	河川の整備	4.060
18位	みどりの保全と創造	4.021
19位	みどりと調和した水辺空間づくり	4.012
20位	利便性の高い公共交通網の確立	4.009
21位	自動車・自転車駐車対策の推進	3.986
22位	身近な生活圏のみどり・公園の整備	3.973
23位	商業・サービス業の振興	3.920
24位	良好な住まいづくりの推進	3.904
25位	援護を要する人の自立援助	3.890
26位	中小企業の育成	3.860
27位	骨格幹線道路網の整備	3.853
28位	青少年の健全育成	3.844
29位	都市農業の振興	3.838
30位	魅力ある公園づくり	3.835
31位	相模川の保全と魅力づくり	3.820
32位	広域交流都市圏の形成	3.817
33位	魅力ある都市景観の形成	3.812
34位	ゆとりある学校教育の創造	3.801
35位	市民健康づくりの推進	3.789
36位	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現	3.777
37位	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	3.733
38位	魅力ある広域交流拠点の整備	3.727
39位	文化的視点に立った行政の推進	3.724
40位	工業の振興	3.718
41位	生涯学習の推進	3.695
42位	世界とともに生きる地域社会の実現	3.581
43位	ボランティア活動の促進	3.568
44位	活力ある産業の振興	3.553
45位	市民主体のまちづくり	3.532
46位	観光の振興と余暇対策の推進	3.518
47位	男女共同参画社会づくりの推進	3.436
48位	郷土意識づくりの推進	3.324
49位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	3.302
50位	多彩な市民文化の振興	3.299
51位	輝き魅力ある都市の創造	3.176

平均 3.892

前回調査結果(H20年)		
順位	重要度	前回比
3位	4.349	↑
1位	4.365	↓
2位	4.353	↓
5位	4.193	↑
8位	4.142	↑
11位	4.090	↑
6位	4.168	↓
7位	4.151	↓
13位	4.084	↑
9位	4.100	↓
17位	4.048	↑
4位	4.215	↓
42位	3.609	↑
14位	4.076	—
18位	4.048	↑
10位	4.092	↓
15位	4.076	↓
20位	3.984	↑
19位	4.019	—
12位	4.089	↓
16位	4.070	↓
21位	3.961	↓
40位	3.642	↑
31位	3.801	↑
26位	3.861	↑
37位	3.691	↑
27位	3.843	—
24位	3.872	↓
32位	3.784	↑
25位	3.868	↓
28位	3.832	↓
23位	3.906	↓
29位	3.826	↓
30位	3.818	↓
22位	3.959	↓
34位	3.753	↓
33位	3.762	↓
35位	3.732	↓
39位	3.683	—
38位	3.685	↓
41位	3.633	—
47位	3.477	↑
36位	3.714	↓
46位	3.494	↑
43位	3.579	↓
44位	3.542	↓
45位	3.497	↓
49位	3.371	↑
48位	3.409	↓
50位	3.269	—
51位	3.254	—

平均 3.859

*満足度は小数点第4位で四捨五入して表してある。

—	前回と同順位
↑	1~4位アップ
↓	1~4位ダウン
↑	5位以上アップ
↓	5位以上ダウン

3 満足度と重要度の相関関係

(1) 総括

満足度と重要度について施策の分野別・総合計画の章別に特徴をみると、「「学びあい あたたかさのある福祉文化都市」をめざして」に関する施策については、満足度は「いきいきとした生涯学習社会」で平均値から約 0.12 ポイント高く、「子どもが健やかに育つ環境づくり」で約 0.10 ポイント低くなっているが、他の施策については、概ね平均的な値を示しており、各施策の最大の開きは約 0.22 ポイントとなっている。反対に重要度は最大で約 0.83 ポイントの開きがある。特に福祉や健康に関する分野については比較的重要度が高い。「いきいきとした生涯学習社会」や「彩りのある市民文化の創造」、「個性豊かなコミュニティづくり」、「国際平和と人権が尊重される社会の実現」といった分野の施策については重要度が比較的低く、特に「彩りのある市民文化の創造」は平均から約 0.45 ポイント低くなっている。

「「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして」に関する施策については、「水やみどりの保全と創造」で満足度が比較的高く、「人と自然にやさしい地域社会」で満足度、重要度ともに高く、災害や防犯に関わる「安全に暮らせる都市の実現」で重要度が比較的高くなっている。反対に「基地全面返還の実現」は満足度が低く、「総合的、計画的な土地利用」、「環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現」などは、満足度、重要度ともに低くなっている。

「「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして」に関する施策については、満足度は、概ね平均的な値となっている。重要度は「質の高い都市基盤の整備」、「利便性の高い公共交通網の確立」で比較的高く、反対に「輝き魅力あるまちづくり」は比較的低くっており、0.76 ポイント前後の開きがある。

(2) 散布図

満足度と重要度の評価点で、各施策の位置を表したのが下のグラフである。縦横の平均線で区切られた領域にある施策は、おおまかにグラフの中の A、B、C、D のような分類となる。

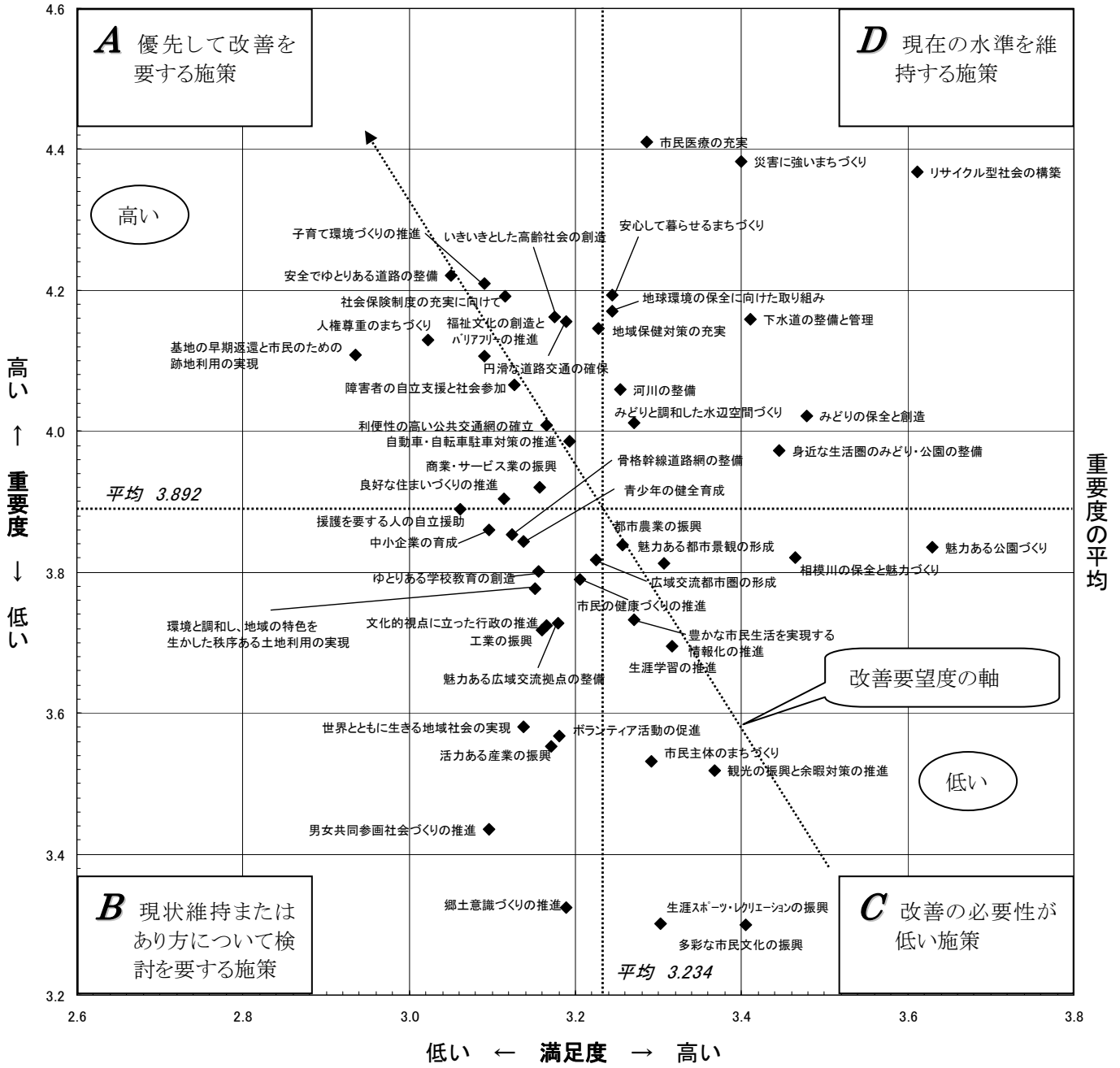
満足度と重要度の相関関係について総括すると、満足度が低く重要度が高い「優先して改善を要する施策」については、人権施策の推進や人にやさしいみちづくり、身近な生活道路の整備などの道路整備に関する施策、基地返還に関する施策、高齢者対策や社会保険制度の充実などの福祉分野に関する施策のほか、子育て環境づくりに関する施策などが位置づけられている。

満足度が低く重要度も低い「現状維持またはあり方について検討を要する施策」については、男女共同参画社会の実現に関する施策、魅力ある都市の創造に関する施策などが位置づけられている。

満足度が高く重要度が低い「改善の必要性が低い施策」については、芸術・文化をはぐくむ環境づくりや多彩な文化交流の促進といった市民文化に関する施策、観光振興・余暇対策などの魅力あるまちづくりに関する施策が位置づけられている。

満足度が高く重要度も高い「現在の水準を維持する施策」については、リサイクルなどの環境保全に関する施策のほか、水やみどりの保全に関する施策、災害や防災対策などの安全に暮らせる都市の実現に関する施策、下水道の整備と管理に関する施策が位置づけられている。

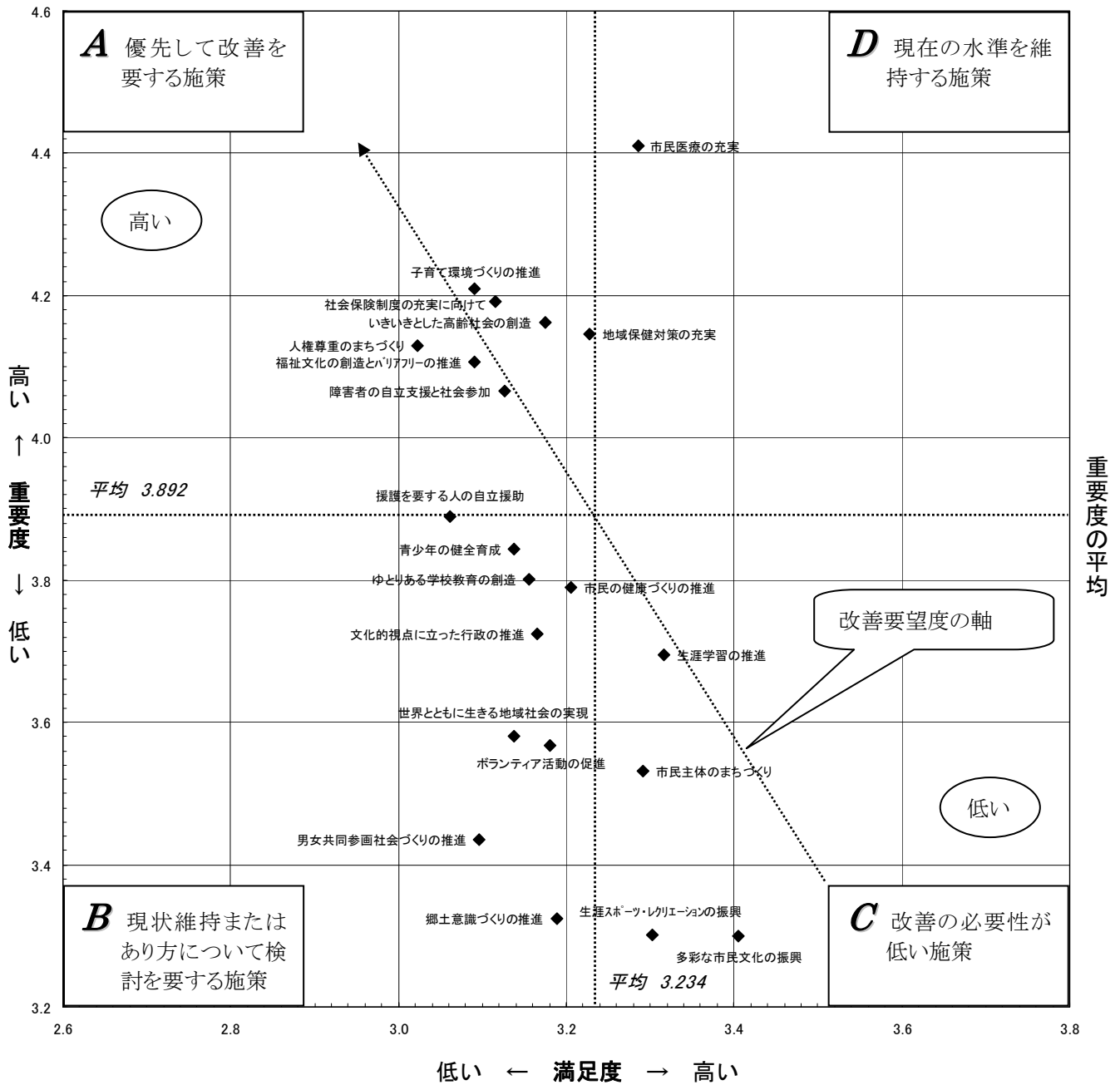
満足度の平均



※輝き魅力ある都市の創造 満足度 (3.092) 重要度 (3.176) は散布図外

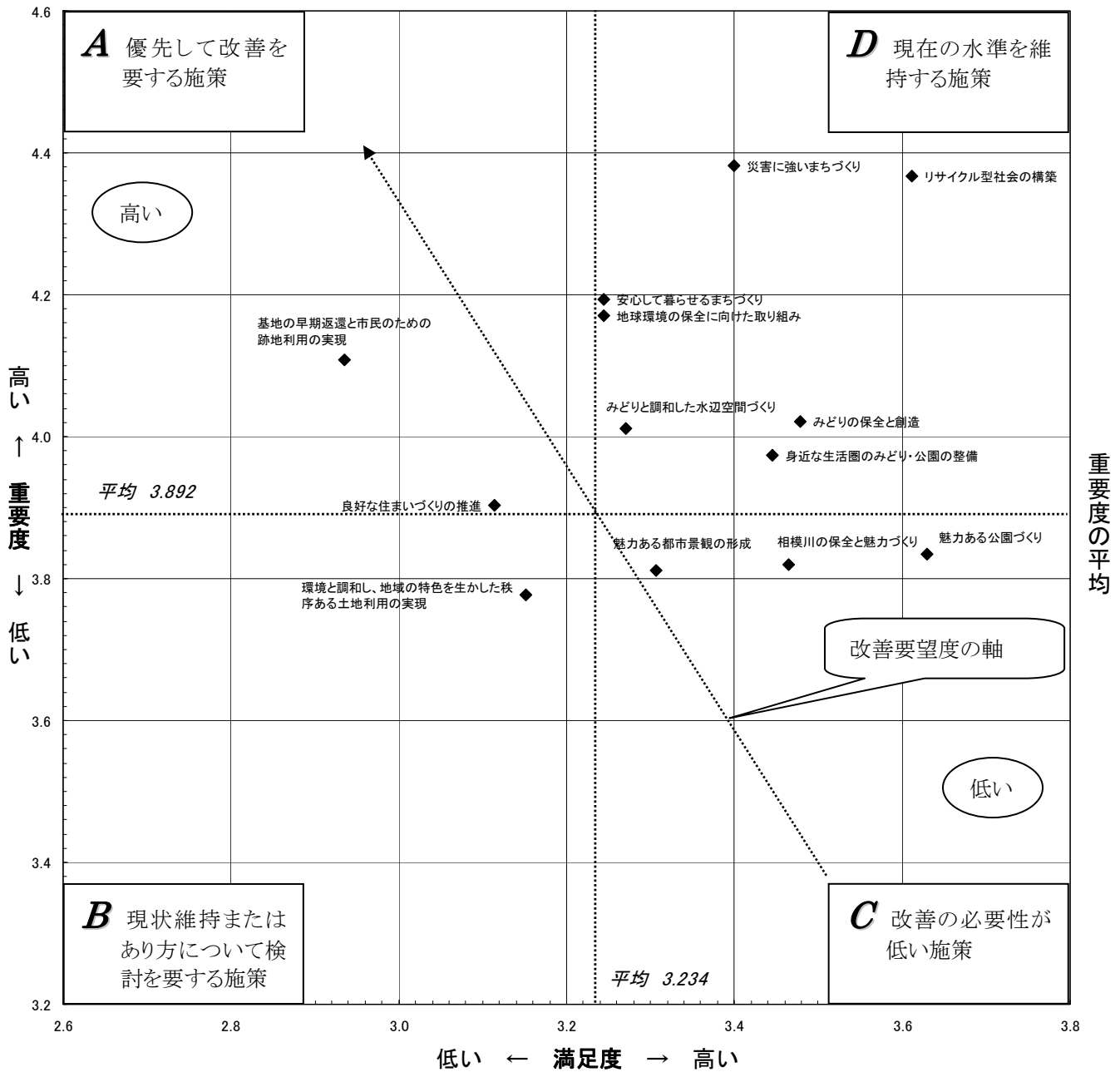
I 「学びあい なたたかさのある福祉文化都市」をめざして

満足度の平均



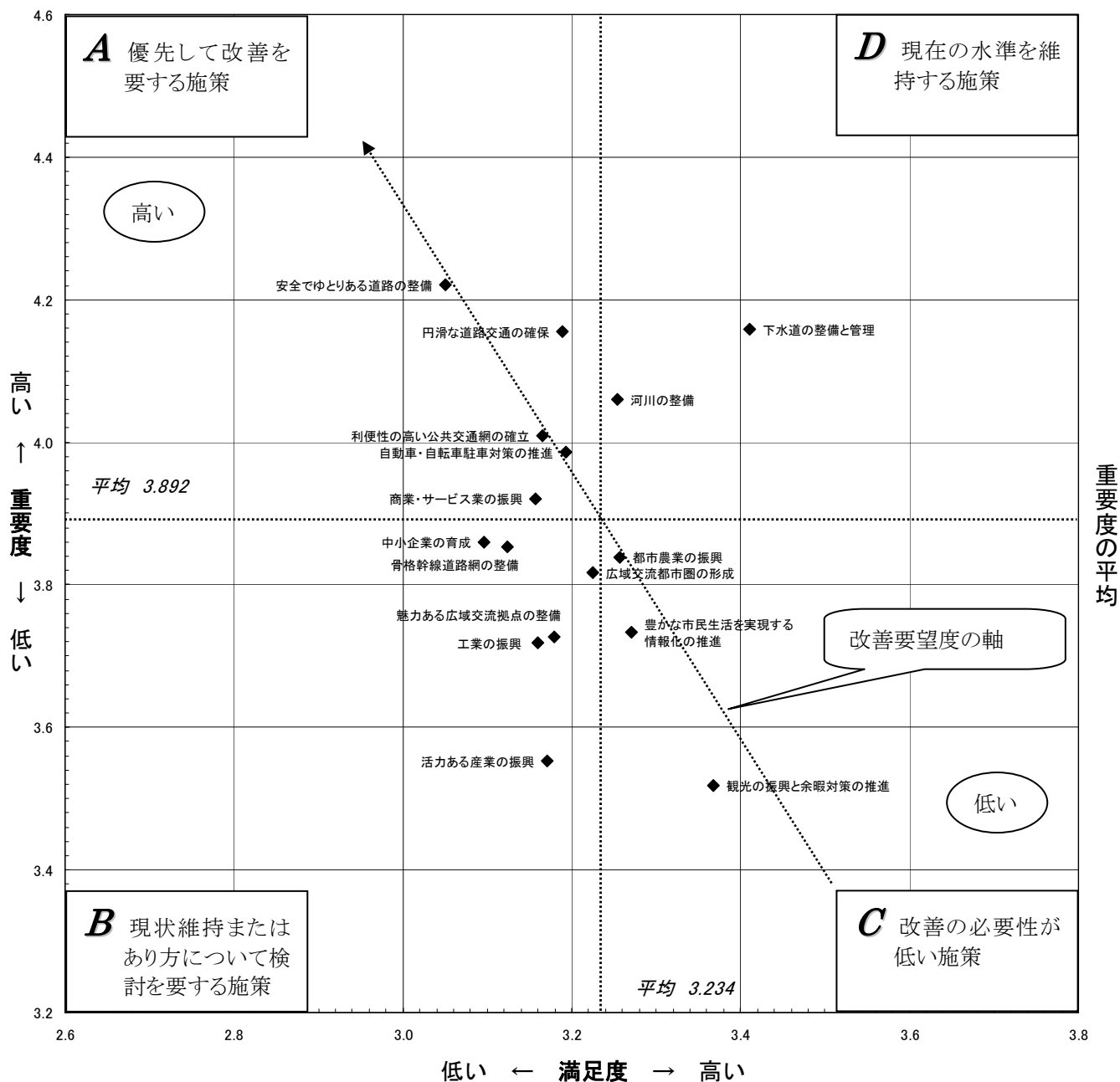
Ⅱ 「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして

満足度の平均



Ⅲ 「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして

満足度の平均



※輝き魅力ある都市の創造 満足度 (3.092) 重要度 (3.176) は散布図外

(3) 改善要望度

満足度及び重要度をそれぞれ同等の尺度で評価し、改善要望度が高い順にならべたものをみると、改善要望度が最も高かった施策は「基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現」であった。

前回調査と比較すると、改善要望度が最も高くなった施策は「人権尊重のまちづくり」で前回 37 位から 5 位となり 32 位上昇した。

順位	施策名	改善要望度
1位	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現	0.3635
2位	安全でゆとりある道路の整備	0.3620
3位	市民医療の充実	0.3302
4位	子育て環境づくりの推進	0.3267
5位	人権尊重のまちづくり	0.3182
6位	社会保険制度の充実に向けて	0.2963
7位	福祉文化の創造とバリアフリーの推進	0.2539
8位	いきいきとした高齢社会の創造	0.2333
9位	災害に強いまちづくり	0.2298
10位	円滑な道路交通の確保	0.2178
11位	安心して暮らせるまちづくり	0.2058
12位	障害者の自立支援と社会参加	0.1987
13位	地球環境の保全に向けた取り組み	0.1888
14位	地域保健対策の充実	0.1838
15位	利便性の高い公共交通網の確立	0.1308
16位	援護を要する人の自立援助	0.1202
17位	河川の整備	0.1047
18位	自動車・自転車駐車対策の推進	0.0955
19位	良好な住まいづくりの推進	0.0933
20位	中小企業の育成	0.0750
21位	商業・サービス業の振興	0.0742
22位	リサイクル型社会の構築	0.0700
23位	下水道の整備と管理	0.0636
24位	みどりと調和した水辺空間づくり	0.0594
25位	骨格幹線道路網の整備	0.0502
26位	青少年の健全育成	0.0346
27位	ゆとりある学校教育の創造	-0.0085
28位	環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現	-0.0226
29位	広域交流都市圏の形成	-0.0467
30位	市民健康づくりの推進	-0.0530
31位	都市農業の振興	-0.0544
32位	文化的視点に立った行政の推進	-0.0700
33位	工業の振興	-0.0707
34位	魅力ある広域交流拠点の整備	-0.0778
35位	みどりの保全と創造	-0.0813
36位	身近な生活圏のみどり・公園の整備	-0.0919
37位	魅力ある都市景観の形成	-0.1082
38位	豊かな市民生活を実現する情報化の推進	-0.1386
39位	世界とともに生きる地域社会の実現	-0.1520
40位	ボランティア活動の促進	-0.1909
41位	活力ある産業の振興	-0.1952
42位	生涯学習の推進	-0.1973
43位	相模川の保全と魅力づくり	-0.2143
44位	男女共同参画社会づくりの推進	-0.2249
45位	市民主体のまちづくり	-0.2956
46位	魅力ある公園づくり	-0.3196
47位	観光の振興と余暇対策の推進	-0.3585
48位	郷土意識づくりの推進	-0.3698
49位	輝き魅力ある都市の創造	-0.4059
50位	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	-0.4653
51位	多彩な市民文化の振興	-0.5402

前回調査結果(H20年)		
順位	改善要望度	前回比
4位	0.2880	↑
2位	0.3528	—
1位	0.3698	↓
7位	0.2475	↑
37位	-0.0951	↑
3位	0.3123	↓
8位	0.2178	↑
9位	0.2025	↑
5位	0.2764	↓
14位	0.1725	↑
15位	0.1599	↑
6位	0.2503	↓
10位	0.1899	↓
13位	0.1740	↓
12位	0.1793	↓
18位	0.0812	↑
20位	0.0607	↑
11位	0.1834	↓
25位	0.0242	↑
27位	-0.0145	↑
28位	-0.0301	↑
16位	0.1170	↓
22位	0.0423	↓
24位	0.0306	—
23位	0.0388	↓
17位	0.0966	↓
26位	0.0031	↓
30位	-0.0597	↑
21位	0.0435	↓
19位	0.0727	↓
29位	-0.0510	↓
32位	-0.0675	—
31位	-0.0663	↓
34位	-0.0787	—
33位	-0.0760	↓
36位	-0.0950	—
39位	-0.1196	↑
38位	-0.1003	—
43位	-0.2126	↑
35位	-0.0837	↓
41位	-0.1867	—
44位	-0.2218	↑
42位	-0.2056	↓
40位	-0.1619	↓
45位	-0.2407	—
46位	-0.2792	—
49位	-0.3490	↑
47位	-0.3235	↓
50位	-0.3506	↑
48位	-0.3445	↓
51位	-0.4546	—

*改善要望度は小数点第5位で四捨五入して表してある。

Ⅲ 調査結果

I「学びあい あたたかさのある福祉文化都市」をめざして

- 第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります
 - 第1節 福祉文化の創造とバリアフリーの推進
 - 第2節 いきいきとした高齢社会の創造
 - 第3節 障害者の自立支援と社会参加
 - 第4節 援護を要する人の自立援助
 - 第5節 社会保険制度の充実に向けて
- 第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます
 - 第1節 地域保健対策の充実
 - 第2節 市民健康づくりの推進
 - 第3節 市民医療の充実
- 第3章 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます
 - 第1節 子育て環境づくりの推進
- 第4章 人間性豊かな子どもを育成します
 - 第1節 ゆとりある学校教育の創造
 - 第2節 青少年の健全育成
- 第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります
 - 第1節 生涯学習の推進
 - 第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興
- 第6章 彩りのある市民文化を創造します
 - 第1節 多彩な市民文化の振興
 - 第2節 郷土意識づくりの推進
 - 第3節 文化的視点に立った行政の推進
- 第7章 個性豊かなコミュニティづくりを進めます
 - 第1節 市民主体のまちづくり
 - 第2節 ボランティア活動の促進
- 第8章 国際平和と人権が尊重される社会を実現します
 - 第1節 世界とともに生きる地域社会の実現
 - 第2節 人権尊重のまちづくり
 - 第3節 男女共同参画社会づくりの推進

II「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして

- 第1章 人と自然にやさしい地域社会をつくります
 - 第1節 地球環境の保全に向けた取り組み
 - 第2節 リサイクル型社会の構築
- 第2章 水やみどりの保全と創造に努めます
 - 第1節 相模川の保全と魅力づくり
 - 第2節 みどりと調和した水辺空間づくり
 - 第3節 みどりの保全と創造
 - 第4節 魅力ある公園づくり
- 第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします
 - 第1節 災害に強いまちづくり
 - 第2節 安心して暮らせるまちづくり
- 第4章 美しいまちなみと良好な居住環境を創造します
 - 第1節 魅力ある都市景観の形成
 - 第2節 良好な住まいづくりの推進
 - 第3節 身近な生活圏のみどり・公園の整備
- 第5章 基地全面返還の実現をめざします
 - 第1節 基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現
- 第6章 総合的、計画的な土地利用を進めます
 - 第1節 環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現

III「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして

- 第1章 立地特性を生かした産業の振興をめざします
 - 第1節 活力ある産業の振興
 - 第2節 中小企業の育成
 - 第3節 工業の振興
 - 第4節 商業・サービス業の振興
 - 第5節 都市農業の振興
- 第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます
 - 第1節 骨格幹線道路網の整備
 - 第2節 安全でゆとりのある道路の整備
 - 第3節 円滑な道路交通の確保
 - 第4節 自動車・自転車駐車対策の推進
 - 第5節 河川の整備
 - 第6節 下水道の整備と管理
- 第3章 利便性の高い公共交通網の確立をめざします
 - 第1節 利便性の高い公共交通網の確立
- 第4章 広域交流都市を形成します
 - 第1節 魅力ある広域交流拠点の整備
 - 第2節 広域交流都市圏の形成
- 第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます
 - 第1節 輝き魅力ある都市の創造
 - 第2節 観光の振興と余暇対策の推進
- 第6章 高度情報化への対応を図ります
 - 第1節 豊かな市民生活を実現する情報化の推進

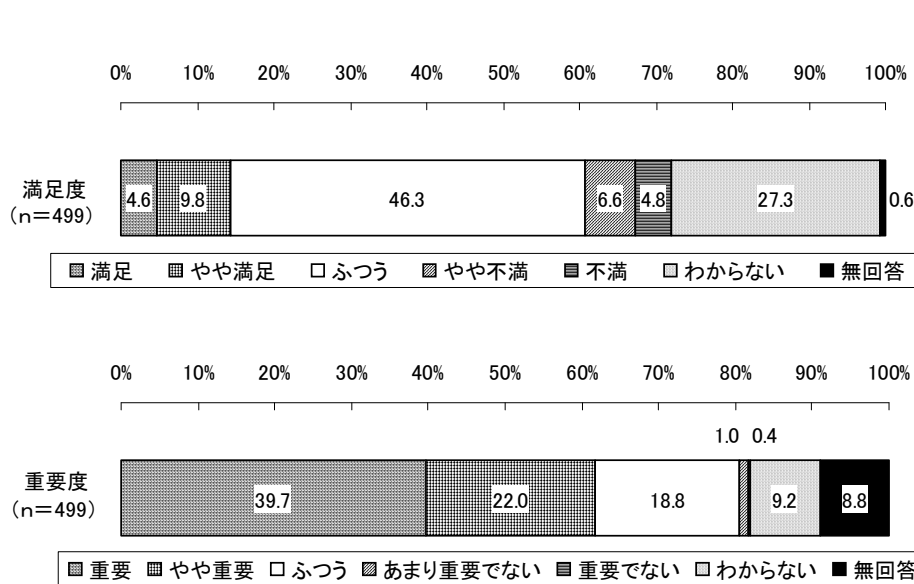
第1章 安心して生活できる福祉社会

I 第1節 福祉文化の創造とバリアフリーの推進

(1) 総合的な福祉施策の推進 (A問1)

相模原市では、「**地区保健福祉センターの整備促進**」、「**地域における福祉・保健・医療の分野の取り組みを総合的に取り扱う地域福祉計画の推進**」などを通じて**総合的な福祉施策の推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.039で119施策の中で102番目、重要度は4.215で20番目である。
また、改善要望度は0.3663で9番目である。



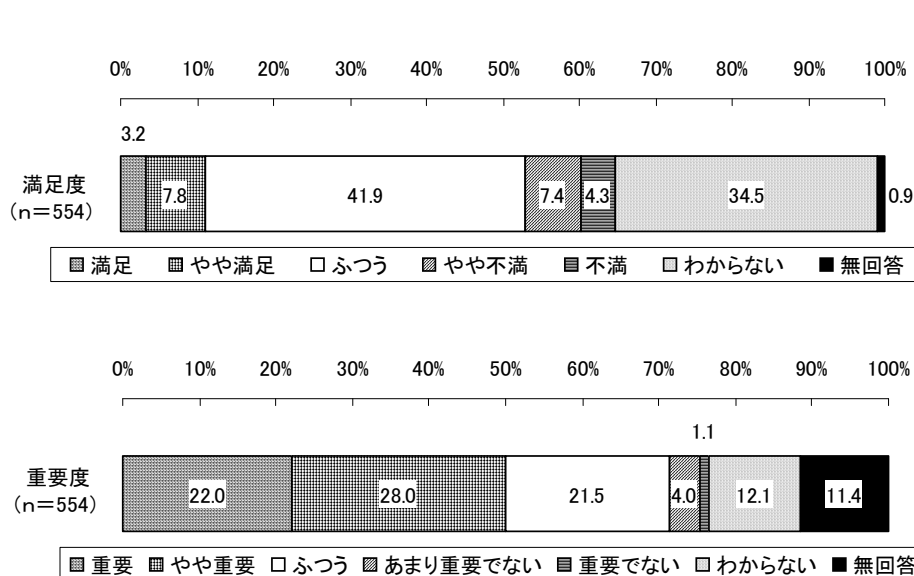
不満な理由

- 「小児科が少なく、特に夜間救急病院」など、医療機関不足に関する意見(9件)
- 「福祉施設に正規の職員が少ない」など、保健福祉センター・老人ホームに関する意見(9件)
- その他の意見(33件)

(2) 地域で助け合う福祉活動の推進 (B問1)

相模原市では、「**互いに支えあうしくみづくりをめざす福祉コミュニティ形成事業の実施**」、「**ふれあい・いきいきサロンの設置促進**」などを通じて**地域で助け合う福祉活動の推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は2.972で119施策の中で115番目、重要度は3.861で67番目である。
また、改善要望度は0.1633で34番目である。



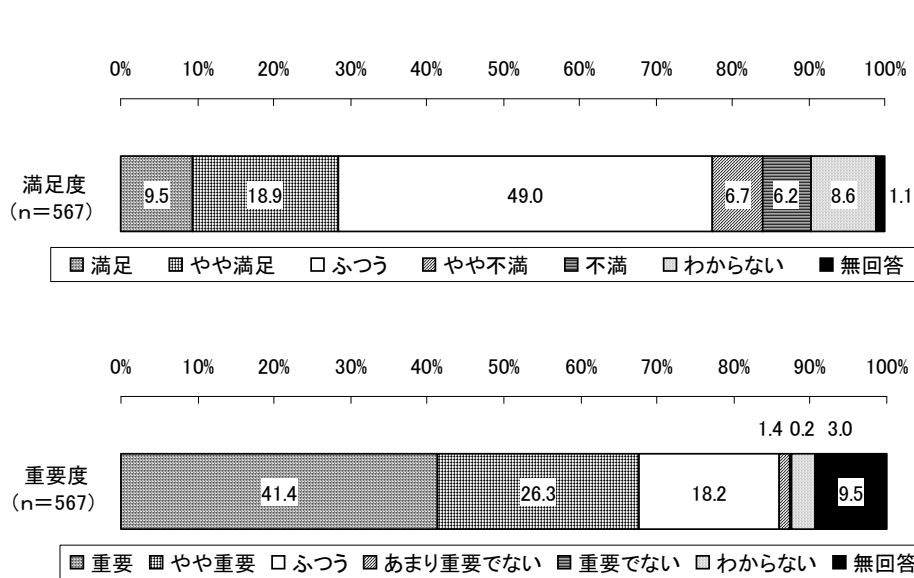
不満な理由

- 「市が主体的に推進すべき。地域に責任は二の次」など、取り組みの推進に関する意見(5件)
- 「医療費、小学校6年生まで免除して貰いたい」など、医療費に関する意見(1件)
- その他の意見(54件)

(3) バリアフリーによる福祉のまちづくり (C問1)

相模原市では、「障害者や高齢者などに配慮した環境整備を進めるため、駅のエレベーターの整備促進やノンステップバスの導入促進」などを通じてバリアフリーによる福祉のまちづくりに取り組んでいます。

この施策の満足度は3.209で119施策の中で56番目、重要度は4.228で19番目である。
また、改善要望度は0.2553で22番目である。



不満な理由

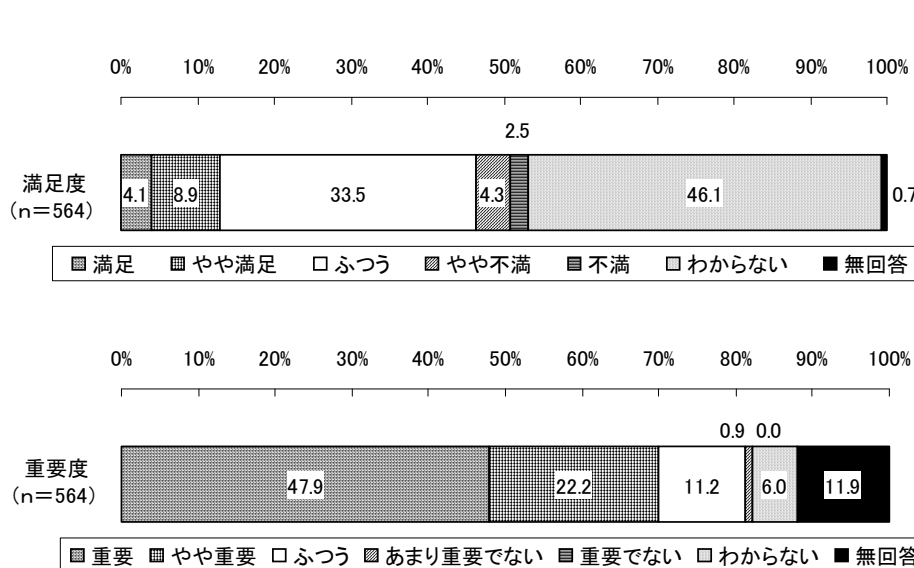
- 「駅のエスカレーター上りだけしかない」など、バリアフリーが不十分という意見(19件)
- 「あちらこちらのバスが通らない。時間がちがう。時々間びきがある」など、バスや電車に関する意見(12件)
- その他の意見(30件)

I 第2節 いきいきとした高齢社会の創造

(1) 地域ケアサービスの充実 (D問1)

相模原市では、「介護を必要とする高齢者への給食、移送、家事援助などのケアサービスの充実」、「地域包括支援センターの相談・支援機能の強化」などを通じて地域ケアサービスの充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.147で119施策の中で75番目、重要度は4.425で2番目である。
また、改善要望度は0.4384で3番目である。



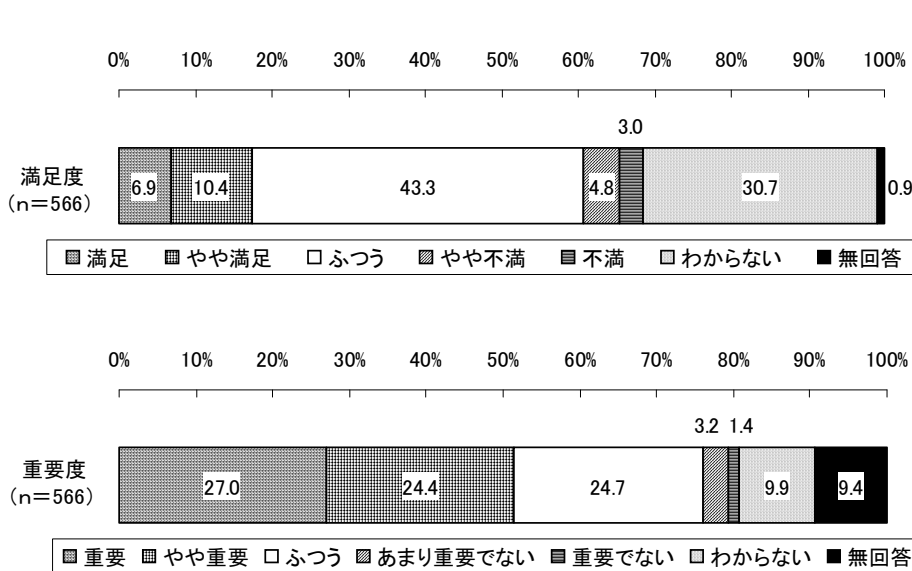
不満な理由

- 「高齢者が本当に望まれて援助されているのか？」など、サービス内容に関する意見(5件)
- 「支援機能相談センターが必要」など、施設が不足しているという意見(4件)
- その他の意見(28件)

(2) 高齢者の社会参加と生きがいづくり (E問1)

相模原市では、「高齢者が長年培った能力と経験を社会で生かすシルバー人材センターへの支援」、「あじさい大学(高齢者大学)の充実」などを通じて高齢者の社会参加と生きがいづくりに取り組んでいます。

この施策の満足度は3.196で119施策の中で60番目、重要度は3.897で63番目である。
また、改善要望度は0.0304で60番目である。



不満な理由

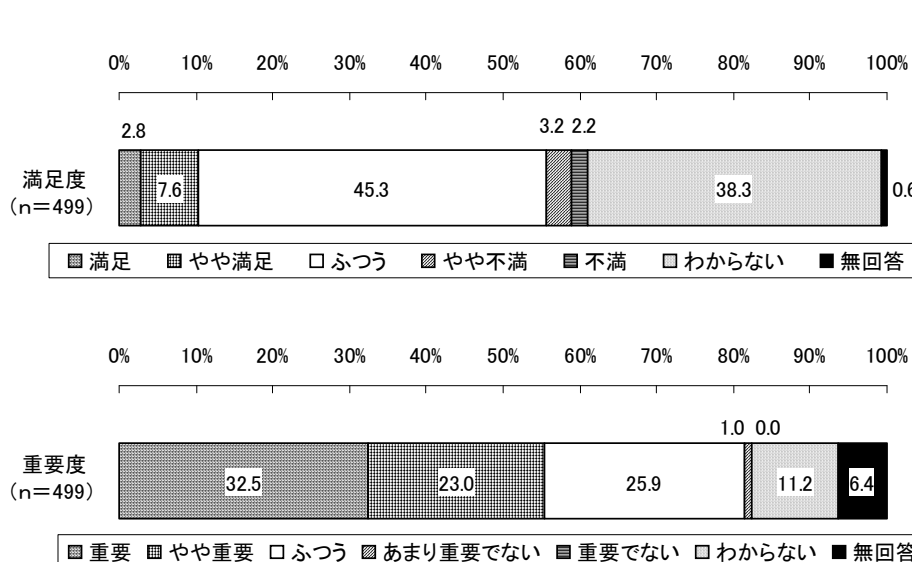
- 「シルバー人材センターでの職業があまりない」など、シルバー人材センターに関する意見(4件)
- 「講座等の題目が難しすぎる、もう少しジャンルを広げ易しく」など、内容に関する意見(5件)
- その他の意見(32件)

I 第3節 障害者の自立支援と社会参加

(1) 自立した生活を実現するための環境づくり (A問2)

相模原市では、「障害者等が自立した生活を営むことができるように実施する障害福祉サービス」、「障害者等の相談に応じ必要な援助を行う相談支援事業」などを通じて自立した生活を実現するための環境づくりに取り組んでいます。

この施策の満足度は3.092で119施策の中で95番目、重要度は4.056で41番目である。
また、改善要望度は0.2164で25番目である。



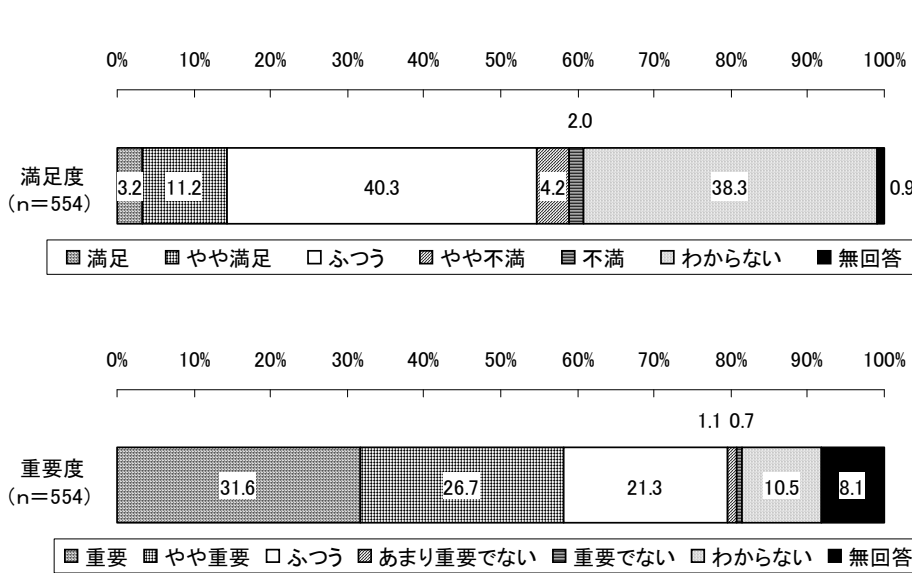
不満な理由

- 「お金がかかりすぎて自立した生活はできない」など、費用の負担に関する意見(2件)
- 「個人の状態に対して対応していない」など、施設の充実を求める意見(4件)
- その他の意見(21件)

(2) 療育体制の整備と保育・教育の充実 (B問2)

相模原市では、「身近な地域での障害児者の生活支援(療育相談、児童デイサービス、リハビリテーション等)」、「陽光園(療育センター)における障害児者の自立支援」などを通じて療育体制の整備と保育・教育の充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.157で119施策の中で71番目、重要度は4.073で38番目である。
また、改善要望度は0.1824で30番目である。



不満な理由

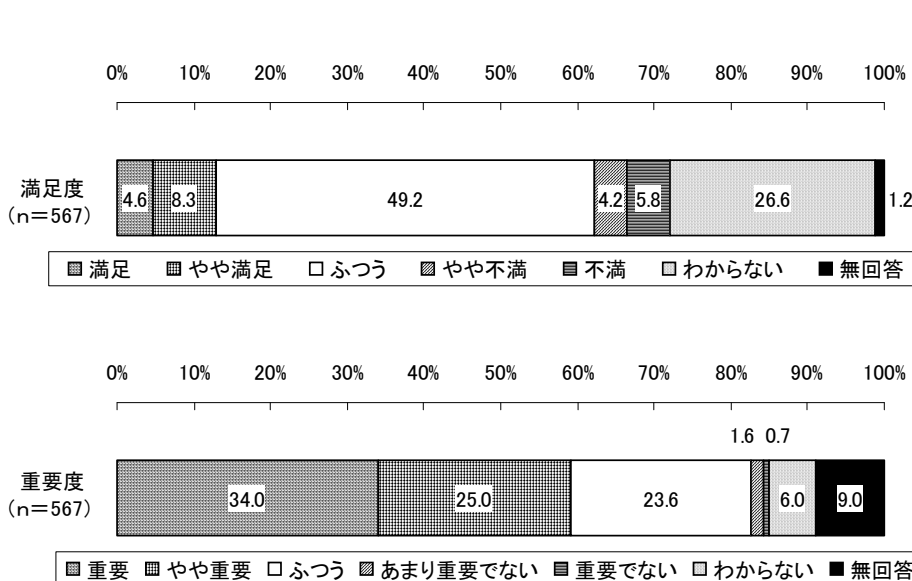
- 「生活支援から社会復帰への取り組みが不十分」など、支援が不十分という意見(2件)
- 「マンションが増えて子どもも多いのに保育園が足りない」など、施設の増設を求める意見(8件)
- その他の意見(23件)

I 第4節 援護を要する人の自立援助

(1) 生活の安定 (C問2)

相模原市では、「援護を必要とする人の自立のための相談・援護」などを通じて生活の安定に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.022で119施策の中で109番目、重要度は4.060で39番目である。
また、改善要望度は0.2687で21番目である。



不満な理由

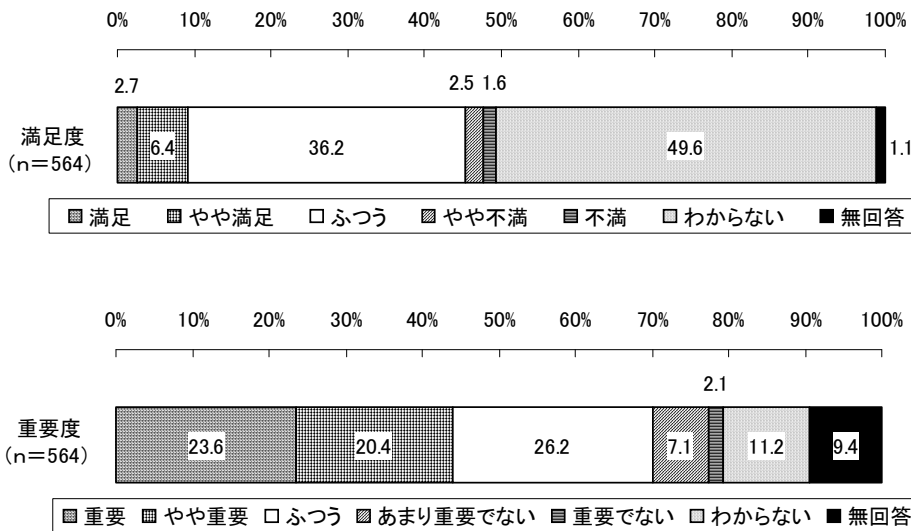
- 「市の取り組みの方針が見えない」など、取り組みの推進に関する意見(9件)
- 「色々な面で手続きが面倒です」など、手続きに関する意見(2件)
- その他の意見(36件)

(2) 自立の援助 (D問2)

相模原市では、「**援護を要する世帯への市社会福祉協議会を通じた生活資金の貸付**」、「**ホームレスに対する自立支援施策の実施**」などを通じて**自立の援助**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.122で119施策の中で84番目、重要度は3.708で83番目である。
また、改善要望度は-0.0509で75番目である。

不満な理由



- 「必要な人に援助が届いていない」など、取り組みの推進に関する意見(2件)
- 「現実以外で寝泊りしている人の援護法方がわからない」など、ホームレスに関する意見(9件)
- その他の意見(17件)

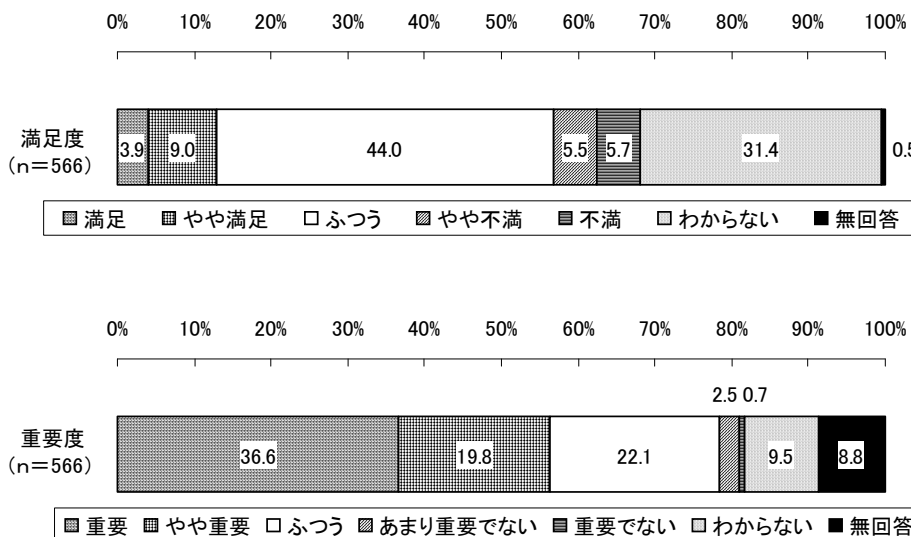
I 第5節 社会保険制度の充実に向けて

(1) 国民年金制度の充実に向けて (E問2)

相模原市では、「**年金相談員の配置による相談体制の充実**」などを通じて**国民年金制度の充実に向けて**取り組んでいます。

この施策の満足度は3.000で119施策の中で114番目、重要度は4.091で34番目である。
また、改善要望度は0.3062で16番目である。

不満な理由

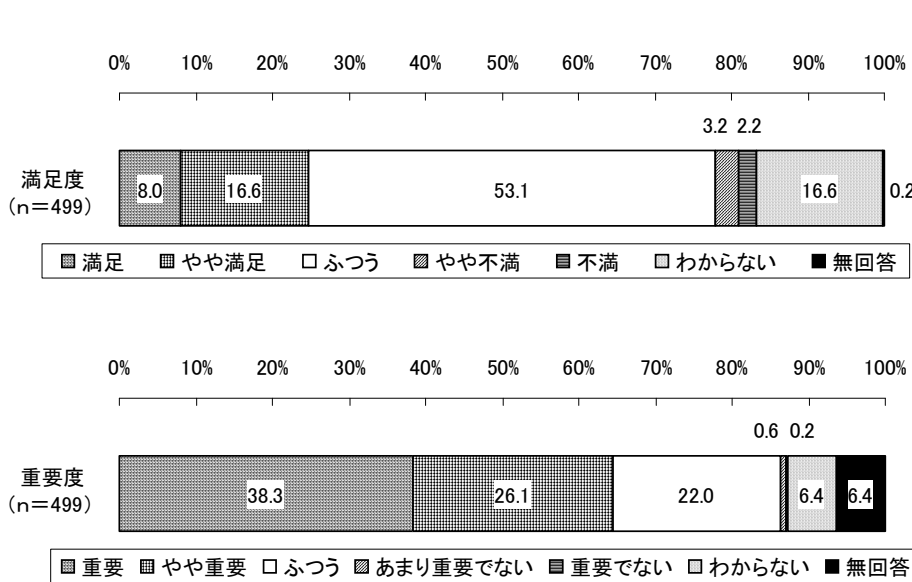


- 「相手の立場に立った説明をしようとはしない、紋切型」など、相談員の対応等に対する意見(15件)
- 「年金制度の理解と加入の徹底をPRしてください」など、年金制度に関する意見(4件)
- その他の意見(34件)

(2) 国民健康保険制度の充実に向けて (A問3)

相模原市では、「健康の保持・増進と疾病の予防」、「早期発見のために実施する保健事業の充実」などを通じて国民健康保険制度の充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.301で119施策の中で32番目、重要度は4.166で26番目である。
また、改善要望度は0.1464で36番目である。



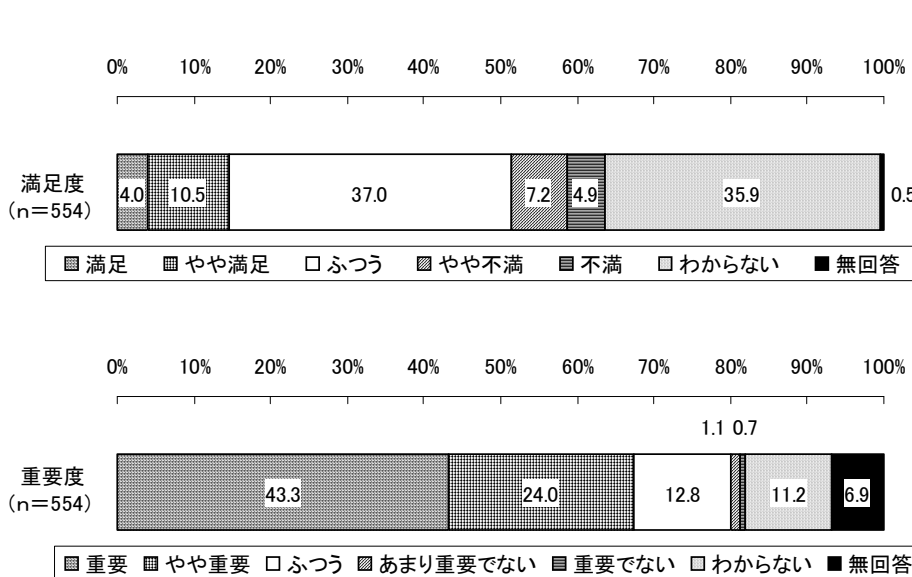
不満な理由

- 「定期健診をもっときちんと行ってほしい」など、健康診断の日程などに関する意見(1件)
- 「健診などの個人の負担が多い」など、健診の料金に関する意見(2件)
- その他の意見(22件)

(3) 介護保険制度の円滑な運営 (B問3)

相模原市では、「介護サービスの提供や介護報酬の請求が適正に行われるよう事業者指導の実施」、「制度の更なる周知・PR」などを通じて介護保険制度の円滑な運営に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.023で119施策の中で108番目、重要度は4.319で14番目である。
また、改善要望度は0.4511で2番目である。



不満な理由

- 「高齢化社会にむけてまだまだ足りない」など、推進を求める意見(7件)
- 「介護保険の年金から差引は止めて下さい」など、介護保険制度に関する意見(6件)
- その他の意見(43件)

第2章 生涯にわたる健康づくり

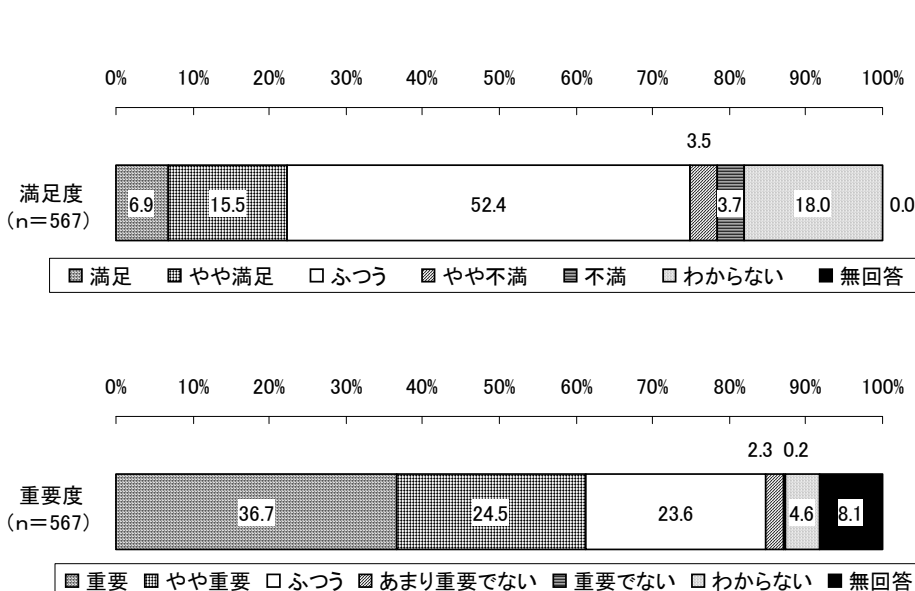
Ⅱ 第1節 地域保健対策の充実

(1) 総合的な地域保健医療体制の確立 (C問3)

相模原市では、「市民の健康づくりを推進するための、個人・企業・行政等の連携体制の充実」などを通じて総合的な地域保健医療体制の確立に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.224で119施策の中で53番目、重要度は4.091で34番目である。

また、改善要望度は0.1478で35番目である。



不満な理由

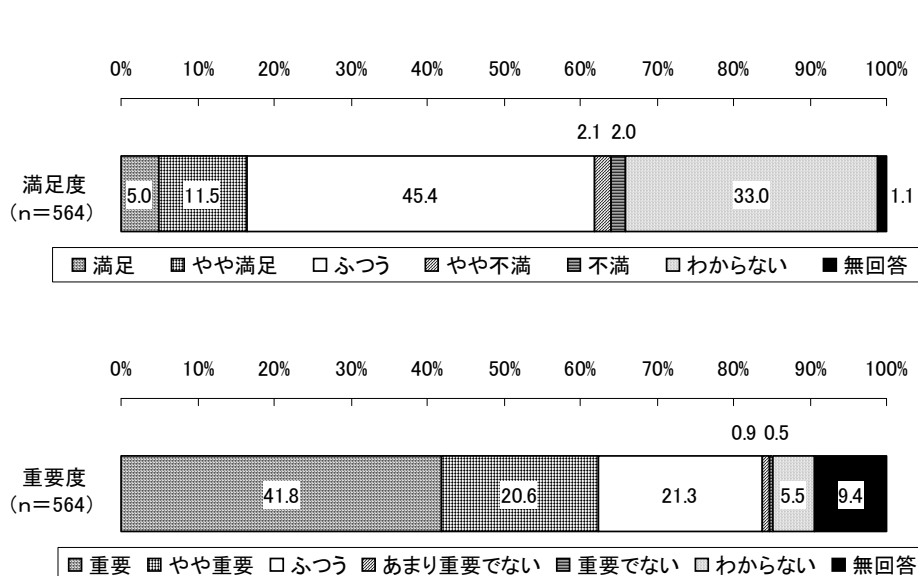
- 「健康検査の回数を増やした方がよい」など、検診の充実を求める意見(3件)
- 「健康増進施設が地区的に不均一」など、病院施設などの充実を求める意見(8件)
- その他の意見(30件)

(2) 快適で安全な生活環境の確保 (D問3)

相模原市では、「食品・環境衛生の監視指導」、「食品衛生検査、感染症等に関する検査体制の充実」などを通じて快適で安全な生活環境の確保に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.234で119施策の中で47番目、重要度は4.202で23番目である。

また、改善要望度は0.2192で24番目である。



不満な理由

- 「保健所の立入り検査(抜打ち)が必要」など、取締まりの強化を求める意見(4件)
- 「監査指導をきちんとやっているとは思えない」など、取り組みに関する意見(5件)
- その他の意見(16件)

II 第2節 市民健康づくりの推進

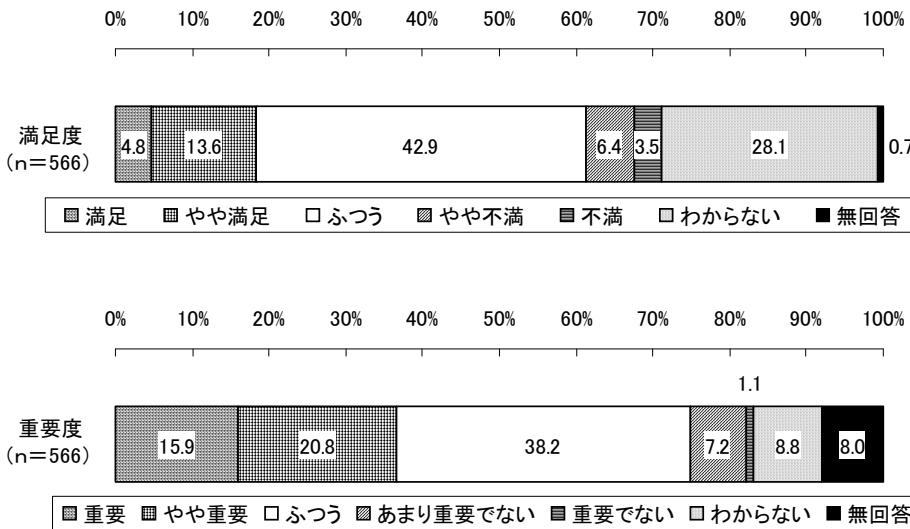
(1) 自ら行う健康づくり (E問3)

相模原市では、「**適正体重の維持や運動習慣を身につけるための各種教室や相談事業の実施**」、「**誰もが気軽に参加できる健康増進に関する各種イベントの実施**」などを通じて**自ら行う健康づくり**を推進しています。

この施策の満足度は3.136で119施策の中で81番目、重要度は3.520で101番目である。

また、改善要望度は-0.1937で92番目である。

不満な理由



- 「30代の参加できるイベントがなかなかないと思う」など、内容の充実を求める意見(10件)
- 「イベントの実施日が平日なのでフルタイムで勤めているため残念ながら利用できない」など、時間・場所の拡大に関する意見(15件)
- その他の意見(26件)

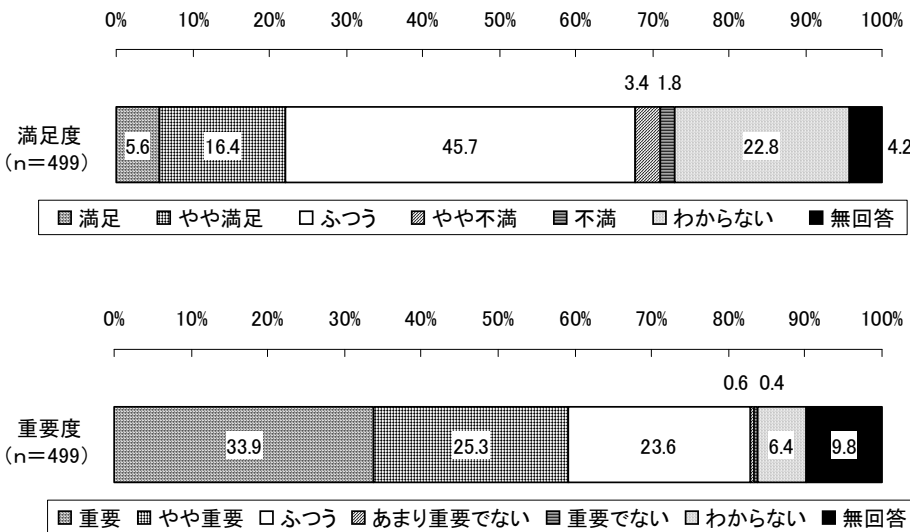
(2) 保健サービスの充実 (A問4)

相模原市では、「**成人、妊婦、乳幼児の健康診査の実施**」、「**健康づくりに関する講座の実施**」などを通じて**保健サービスの充実**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.283で119施策の中で37番目、重要度は4.093で33番目である。

また、改善要望度は0.1075で42番目である。

不満な理由



- 「時間があわなければ受ける事はできない」など、健康診断の日程に関する意見(4件)
- 「健康診断(無料)を充実させてほしい」など、援助の充実を求める意見(4件)
- その他の意見(21件)

II 第3節 市民医療の充実

(1) 地域医療体制の充実（B問4）

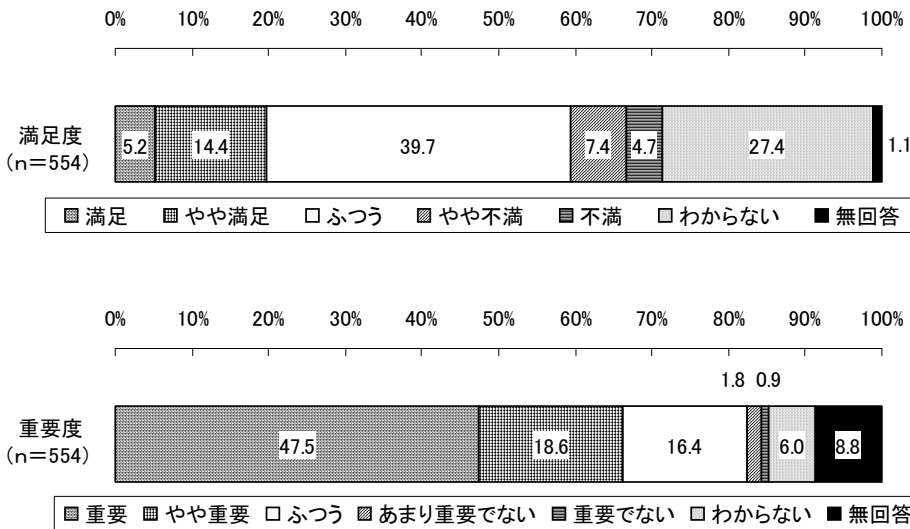
相模原市では、「市民がかかりつけの医師を持つことの普及・定着」、「看護師等の養成・確保」などを通じて地域医療体制の充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.114で119施策の中で86番目、重要度は4.290で15番目である。

また、改善要望度は0.3663で8番目である。

不満な理由

- 「医師が少なく信頼できる医師を選べない」など、病院・医師が足りないという意見(16件)
- 「医療費が高額」など、医療費に関する意見(1件)
- その他の意見(39件)



(2) 救急医療体制の充実（C問4）

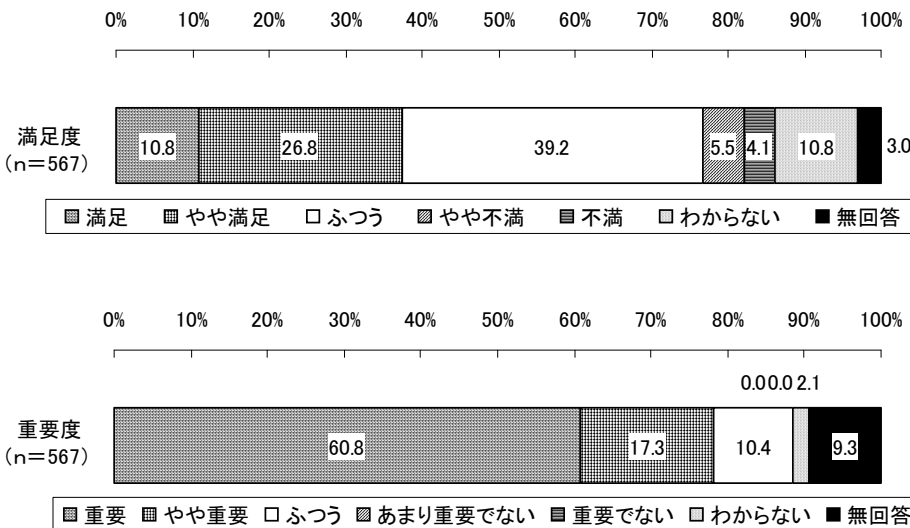
相模原市では、「夜間・休日診療(医科・歯科)など救急医療の実施」、「小児救急医療の実施」などを通じて救急医療体制の充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.403で119施策の中で18番目、重要度は4.570で1番目である。

また、改善要望度は0.3599で10番目である。

不満な理由

- 「市立、市民病院もなく、北里も対象となっていない。特に夜間」など、救急医療機関に関する意見(38件)
- 「患者の立場に立った姿勢不足気味」など、医療機関の対応に関する意見(5件)
- その他の意見(5件)

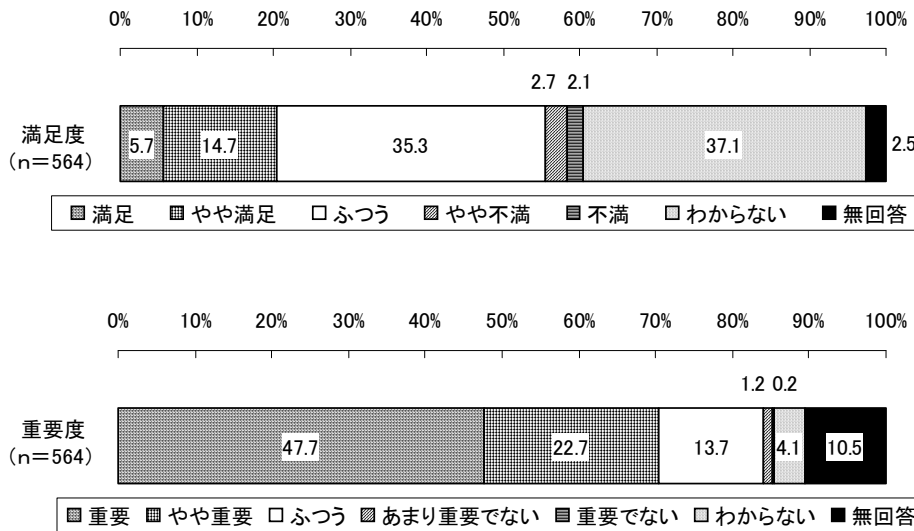


(3) 災害時医療の充実 (D問4)

相模原市では、「計画的な医薬品の備蓄及び医療資機材の整備」、「救護所スタッフの確保や救護所訓練の実施」などを通じて災害時医療の充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.317で119施策の中で28番目、重要度は4.363で7番目である。
また、改善要望度は0.2744で19番目である。

不満な理由



- 「市民参加が少ない」など、訓練に関する意見(1件)
- 「実際に起きた時パニックにならないか」など、災害時に不安があるという意見(7件)
- その他の意見(19件)

第3章 子どもが健やかに育つ環境づくり

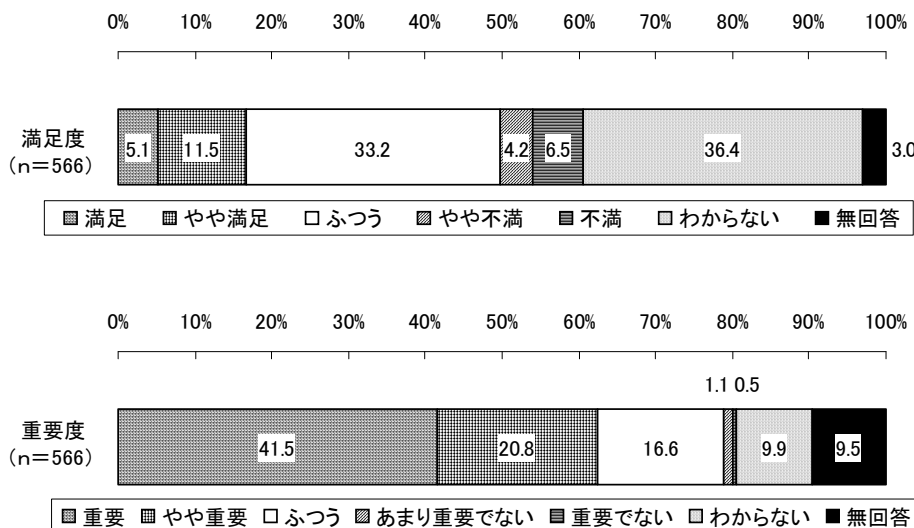
Ⅲ 第1節 子育て環境づくりの推進

(1) 保育環境の整備・充実 (E問4)

相模原市では、「保育園における開所時間の延長や延長保育の実施、拡大」、「コミュニティ保育など地域の子育て支援の推進」などを通じて保育環境の整備・充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.073で119施策の中で98番目、重要度は4.263で18番目である。
また、改善要望度は0.3762で6番目である。

不満な理由

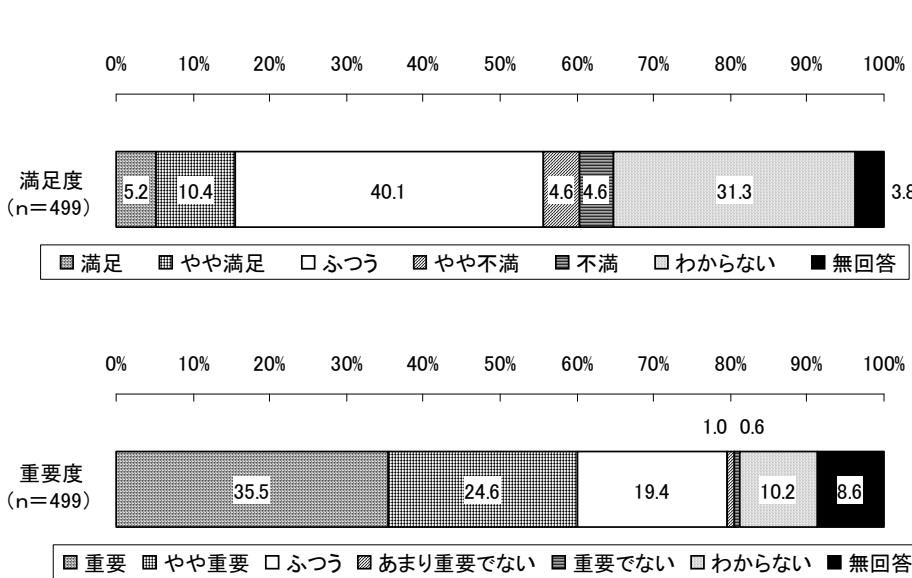


- 「公立保育園の数を増やしてほしい」など、保育園・学童保育施設が足りないという意見(27件)
- 「支援の度合いが充分とはいえない」など、子育て支援の充実を求める意見(8件)
- その他の意見(16件)

(2) 子育て支援の充実 (A問5)

相模原市では、「安心とゆとりを持って子育てができるように、子育ての相互援助活動を応援するファミリーサポートセンター事業の推進」、「放課後に小学生の児童を預かる児童クラブの整備、充実」などを通じて子育て支援の充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.108で119施策の中で89番目、重要度は4.151で28番目である。
また、改善要望度は0.2722で20番目である。



不満な理由

- 「3年生以降も児童クラブがあった方が良い」など、児童クラブに関する意見(8件)
- 「保育園の待機児童が多い」など、保育園や幼稚園など施設に関する意見(7件)
- その他の意見(25件)

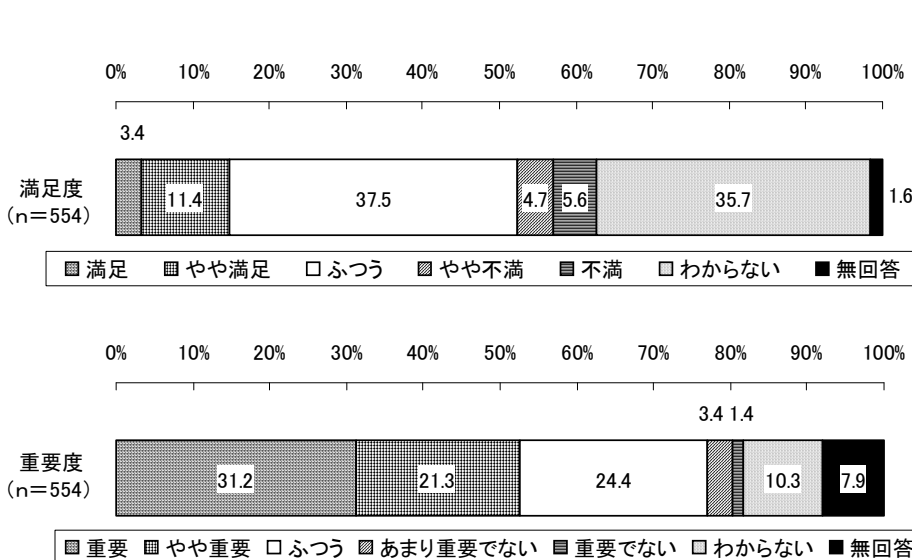
第4章 人間性豊かな子どもの育成

IV 第1節 ゆとりある学校教育の創造

(1) 幼児教育の振興 (B問5)

相模原市では、「私立幼稚園在園児の保護者に対する経済的負担軽減を図ることにより、就学前の子どもの幼稚園就園を促進するために実施する『私立幼稚園就園奨励補助事業』の充実」、「幼稚園が実施する地域における子育て支援事業の促進」などを通じて幼児教育の振興に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.037で119施策の中で103番目、重要度は3.947で54番目である。
また、改善要望度は0.1782で31番目である。



不満な理由

- 「子供が幼稚園の時、一年に6千円頂いたが、小額すぎて足りなかった」など、補助・支援に関する意見(18件)
- 「私立幼稚園に通園に対し補助不足では？」など、幼稚園に関する意見(17件)
- その他の意見(20件)

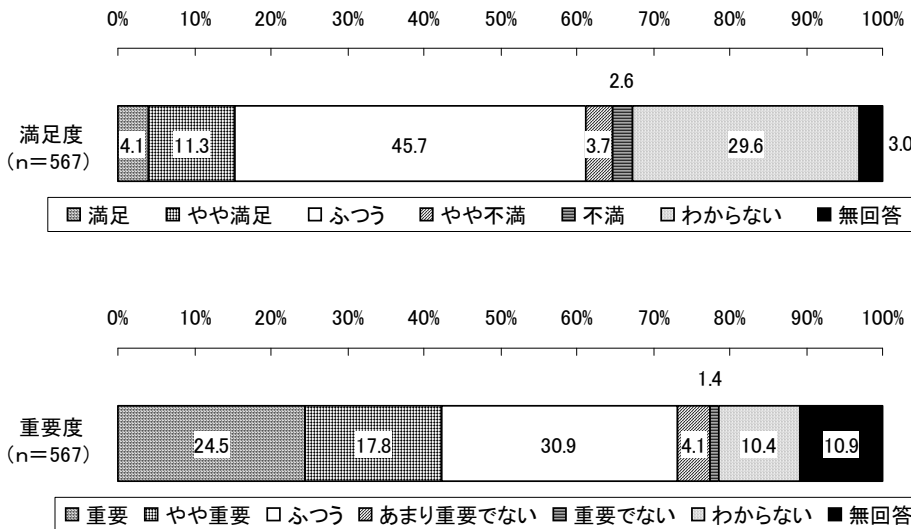
(2) 小・中学校教育の充実 (C問5)

相模原市では、「きめ細やかな指導のための少人数指導等支援事業の拡大」、「読書活動推進に向けた図書整理員の全小・中学校配置」などを通じて小・中学校教育の充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.154で119施策の中で72番目、重要度は3.762で79番目である。

また、改善要望度は-0.0354で69番目である。

不満な理由



- 「学級崩壊などを防ぐ為の取り組みも必要と思う」など、取り組みに関する意見(6件)
- 「30人学級を推進して欲しい」など、学級の人数に関する意見(7件)
- その他の意見(21件)

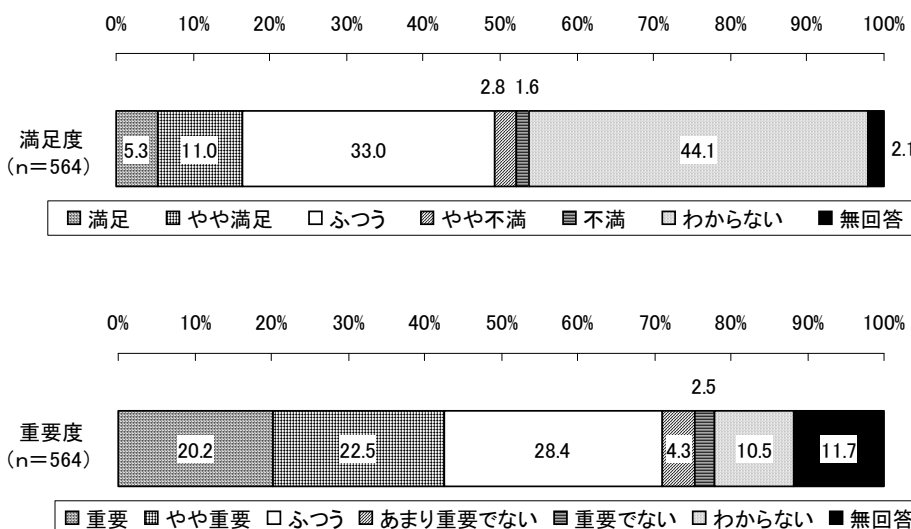
(3) 高校・大学機能の活用 (D問5)

相模原市では、「大学教員派遣による教師力向上を図るための研修の実施」、「小・中学校における大学生の学校支援ボランティア」などを通じて高校・大学機能の活用に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.290で119施策の中で35番目、重要度は3.690で89番目である。

また、改善要望度は-0.1824で89番目である。

不満な理由



- 「現職の教師の質の向上の方を優先させるべき」など、教師の質に関する意見(3件)
- 「活用の機会が少ない。高校と大学との交流も多いと聞いていたが、年に数回程度」など、機会を増やしてほしいという意見(1件)
- その他の意見(20件)

IV 第2節 青少年の健全育成

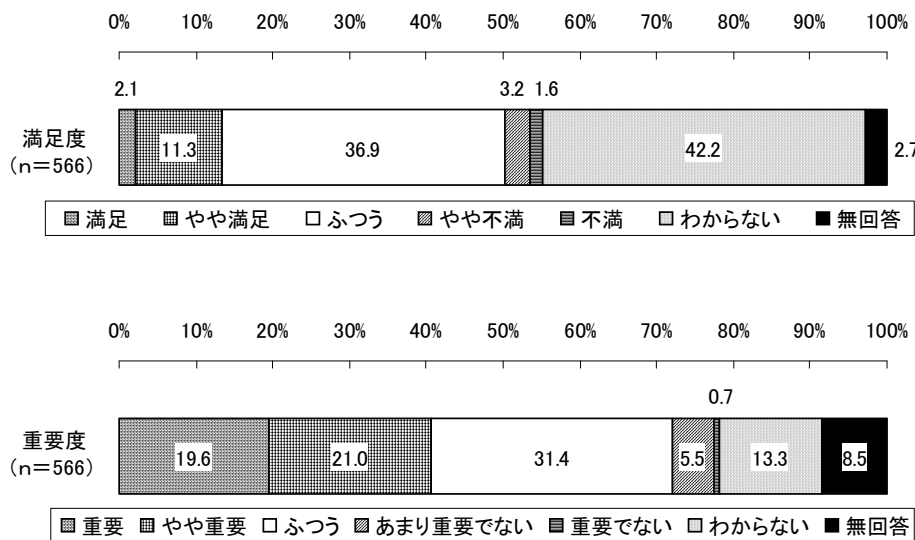
(1) 青少年活動の促進 (E問5)

相模原市では、「**青少年の様々な体験の場づくりの検討及び提供**」、「**青少年関係団体への支援や指導者への研修の充実**」などを通じて**青少年活動の促進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.167で119施策の中で68番目、重要度は3.682で90番目である。

また、改善要望度は-0.1011で81番目である。

不満な理由



- 「頻度が不足」など、取り組みに関する意見(13件)
- 「一部の人間しか参加していないのでは？」など、一部のみに偏っているという意見(1件)
- その他の意見(12件)

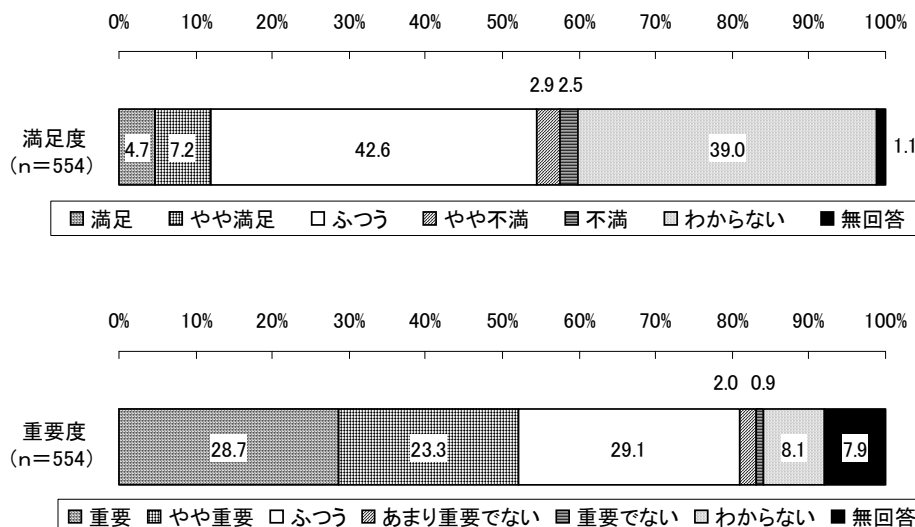
(2) 家庭・地域の教育力の充実と学校との連携強化 (B問6)

相模原市では、「**地域の健全育成組織等の活動の支援**」、「**青少年相談センターにおける青少年・教育相談及び学校出張相談事業の充実**」などを通じて**家庭・地域の教育力の充実と学校との連携強化**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.145で119施策の中で76番目、重要度は3.916で60番目である。

また、改善要望度は0.0799で47番目である。

不満な理由



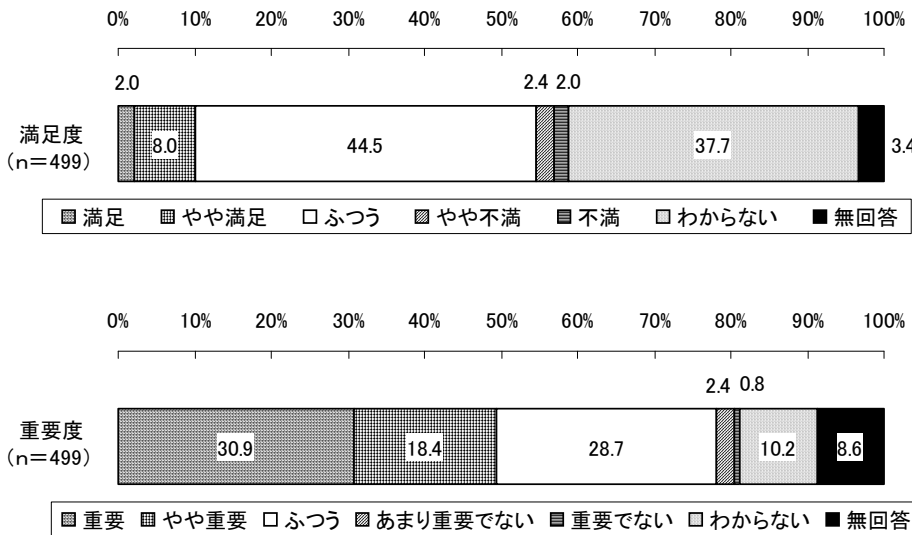
- 「学校と地域間に壁があるような気がする」など、家庭と学校の交流に関する意見(1件)
- 「根本的な指導不足」など、学校教育に関する意見(3件)
- その他の意見(20件)

(3) 青少年相談と非行防止活動の推進 (A問6)

相模原市では、「**青少年相談センターにおける相談の充実**」、「**青少年相談員による指導**」などを通じて**青少年相談と非行防止活動の推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.095で119施策の中で93番目、重要度は3.938で56番目である。
また、改善要望度は0.1308で37番目である。

不満な理由



- 「地域に密着した指導をお願いしたいと思います」など、指導に関する意見(5件)
- 「少年の非行防止につとめることが大切」など、青少年全般に関する意見(4件)
- その他の意見(16件)

第5章 いきいきとした生涯学習社会

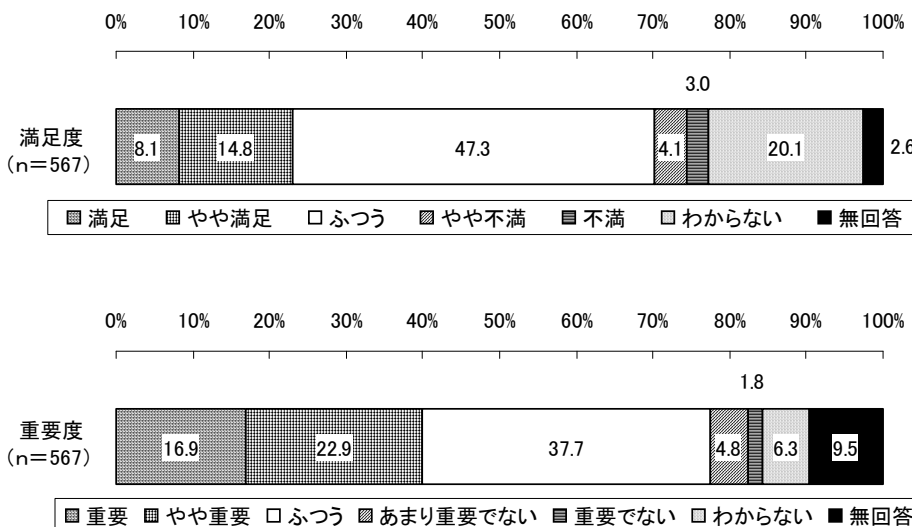
V 第1節 生涯学習の推進

(1) 生涯学習機会の充実 (C問6)

相模原市では、「**公民館や図書館、博物館などの学習機会の場の提供**」、「**多様化するニーズに対応した学習内容**」などを通じて**生涯学習機会の充実**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.272で119施策の中で39番目、重要度は3.577で96番目である。
また、改善要望度は-0.2496で98番目である。

不満な理由



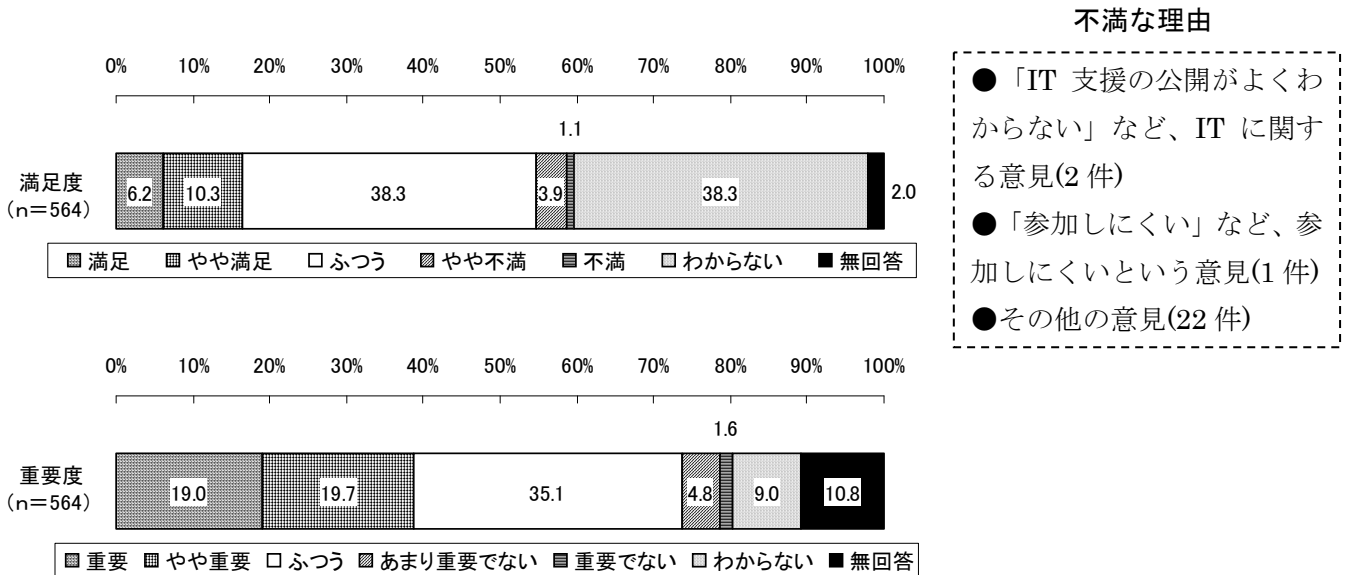
- 「あじさい大学の門戸を開くこと」など、場所・時間の充実を求める意見(8件)
- 「学習内容が少ない」など、内容の充実を求める意見(6件)
- その他の意見(24件)

(2) 生涯学習活動の支援 (D問6)

相模原市では、「生涯学習相談や市職員が出向くまちかど講座の実施」、「視覚に障害のある方への教室やパソコンの貸し出しなど市民へのIT支援の充実」、「指導者育成の支援や団体間の交流促進」などを通じて生涯学習活動の支援に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.279で119施策の中で38番目、重要度は3.619で92番目である。

また、改善要望度は-0.2249で96番目である。

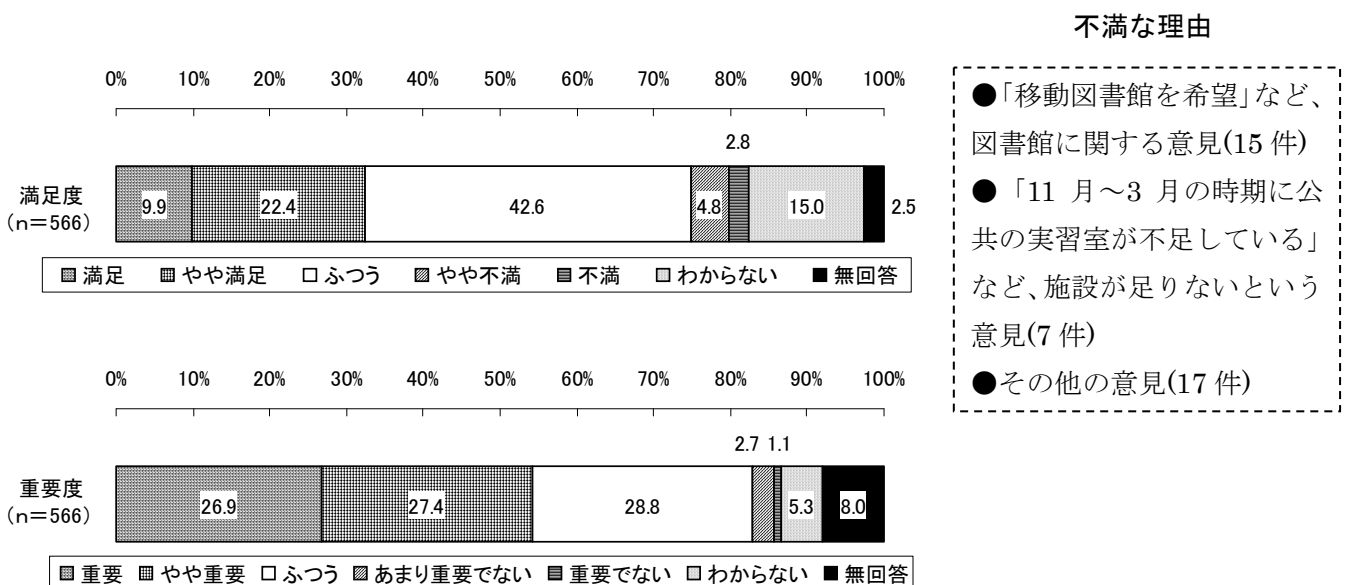


(3) 生涯学習関連施設の整備 (E問6)

相模原市では、「公民館や図書館、博物館などの学習施設の整備」などを通じて生涯学習関連施設の整備に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.385で119施策の中で19番目、重要度は3.880で65番目である。

また、改善要望度は-0.1153で83番目である。



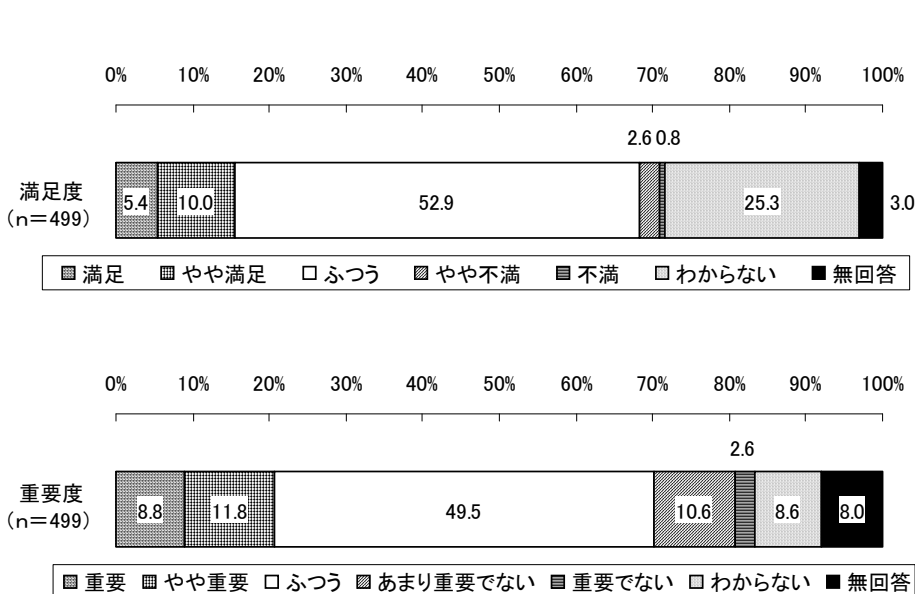
V 第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興

(1) スポーツ・レクリエーション活動の促進 (A問7)

相模原市では、「市民選手権大会、市民体育祭、相模原スポーツフェスティバルなどのスポーツ・レクリエーション大会の開催」などを通じてスポーツ・レクリエーション活動の促進に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.232で119施策の中で48番目、重要度は3.163で116番目である。

また、改善要望度は-0.5141で117番目である。



不満な理由

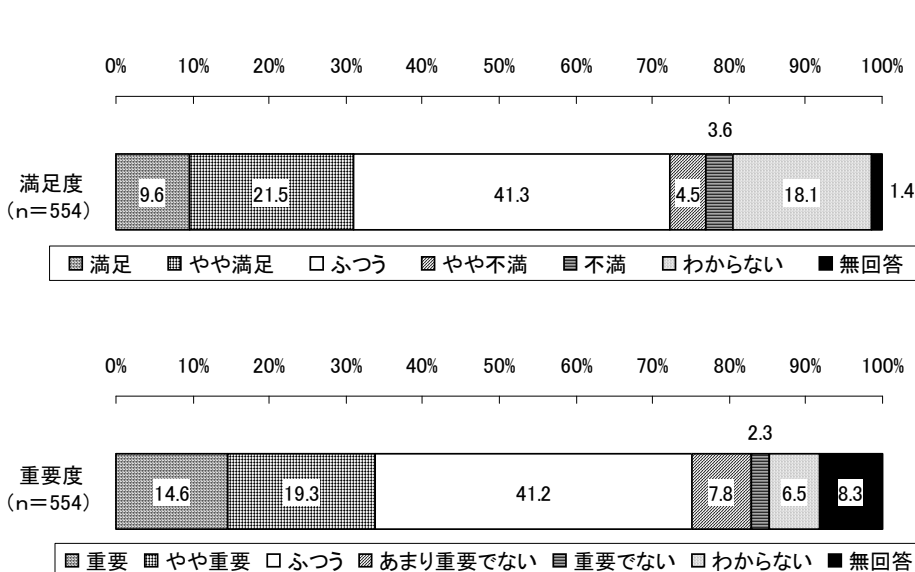
- 「スポーツの普及、グラウンドなどの確保などもっと積極的に行なってほしい」など、取り組みを充実させてほしいという意見(2件)
- 「施設不足。会場への交通の便の悪さ」など、会場の場所に関する意見(1件)
- その他の意見(11件)

(2) スポーツ・レクリエーション施設の整備 (B問7)

相模原市では、「相模原麻溝公園競技場の整備」、「総合体育館の大規模改修」などを通じてスポーツ・レクリエーション施設の整備に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.359で119施策の中で22番目、重要度は3.424で110番目である。

また、改善要望度は-0.4193で113番目である。



不満な理由

- 「施設がすくない」など、施設の増設・整備に関する意見(12件)
- 「アクセスが少ない」など、施設が遠いという意見(10件)
- その他の意見(20件)

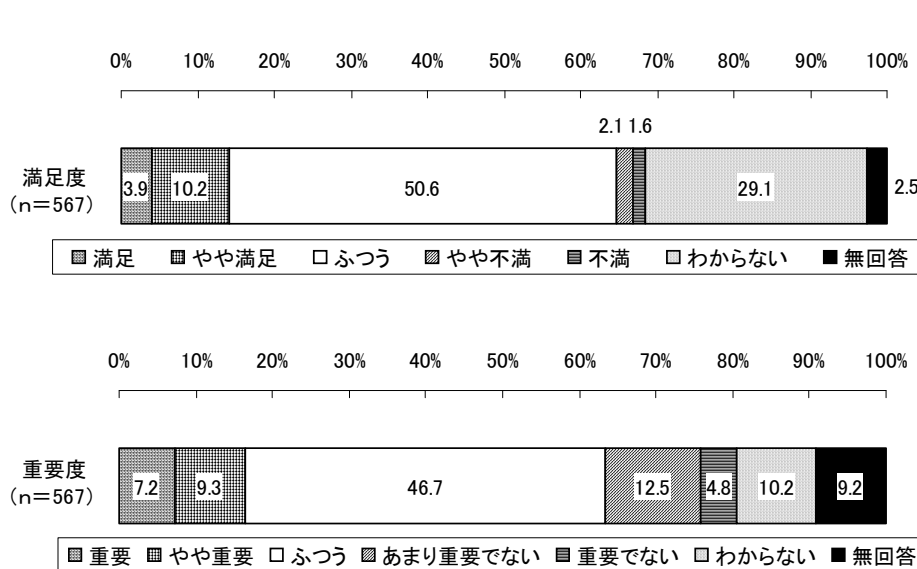
第6章 彩りのある市民文化の創造

VI 第1節 多彩な市民文化の振興

(1) 豊かな市民文化の創造 (C問7)

相模原市では、「市民の文化や芸術活動の発表機会を支援」、「芸術表現から家族写真まで、多くの人に愛され感動を与える写真による文化創造として『フォトシティさがみはら』の開催」などを通じて豊かな市民文化の創造に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.186で119施策の中で64番目、重要度は3.022で118番目である。
また、改善要望度は-0.5812で118番目である。



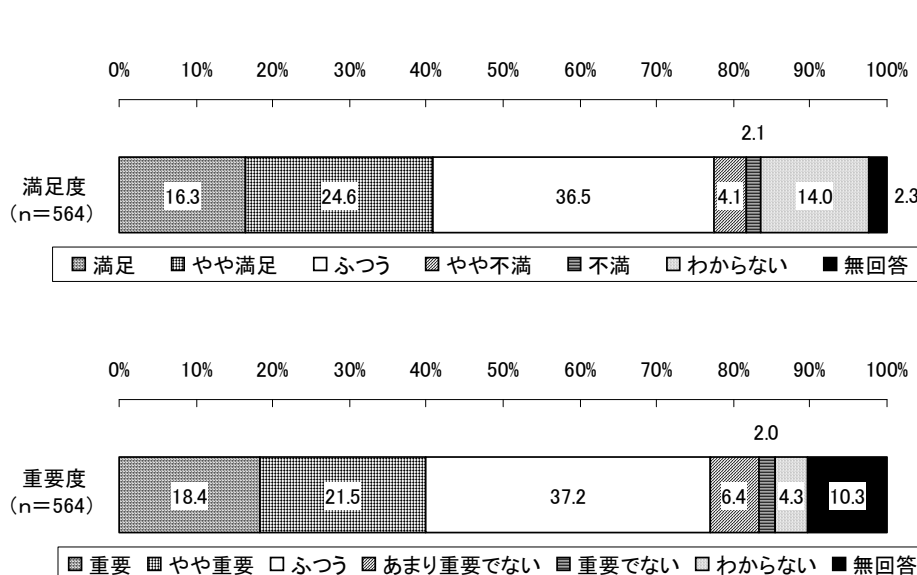
不満な理由

- 「中央ばかりで」など、地域格差があるという意見(4件)
- 「他にやることがもっとあるはず。優先順位が違う」など、必要性に関する意見(2件)
- その他の意見(15件)

(2) 芸術・文化をはぐくむ環境づくり (D問7)

相模原市では、「音楽や演劇などの芸術鑑賞や市民の文化活動の発表の場としての文化施設(グリーンホール、杜のホールはしもとなど)の整備、充実」などを通じて芸術・文化をはぐくむ環境づくりに取り組んでいます。

この施策の満足度は3.585で119施策の中で4番目、重要度は3.562で98番目である。
また、改善要望度は-0.4815で116番目である。



不満な理由

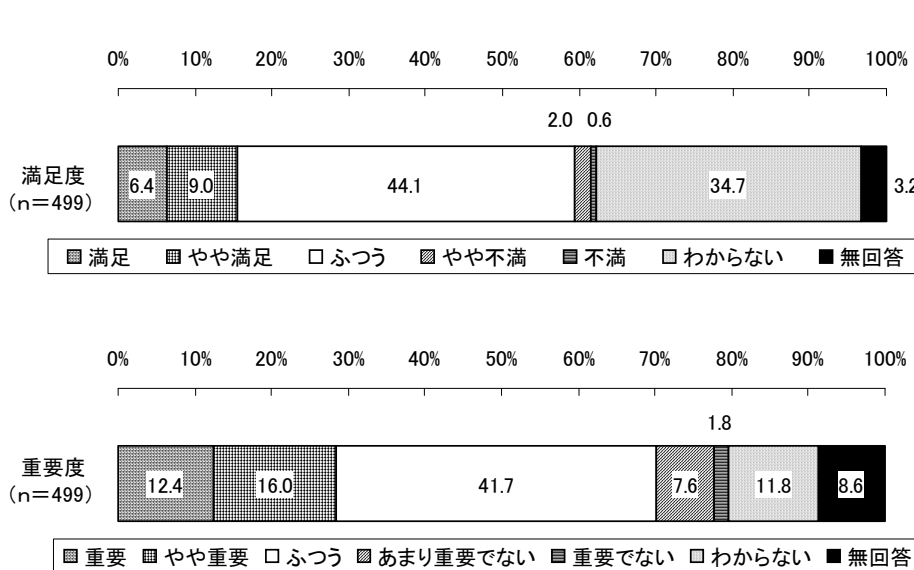
- 「入場料をもう少し安くして欲しい」など、料金に関する意見(2件)
- 「2つも3つもいない、施設が多すぎる」など、施設が不要という意見(5件)
- その他の意見(30件)

VI 第2節 郷土意識づくりの推進

(1) 郷土意識の醸成 (A問8)

相模原市では、「下九沢の獅子舞や田名八幡宮まつもとの祭まつり」、「相模湖町の小原宿せいはらなどの歴史・民俗・郷土芸能の保存」などを通じて郷土意識じょうとせいの醸成に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.300で119施策の中で33番目、重要度は3.373で111番目である。
また、改善要望度は-0.4137で112番目である。



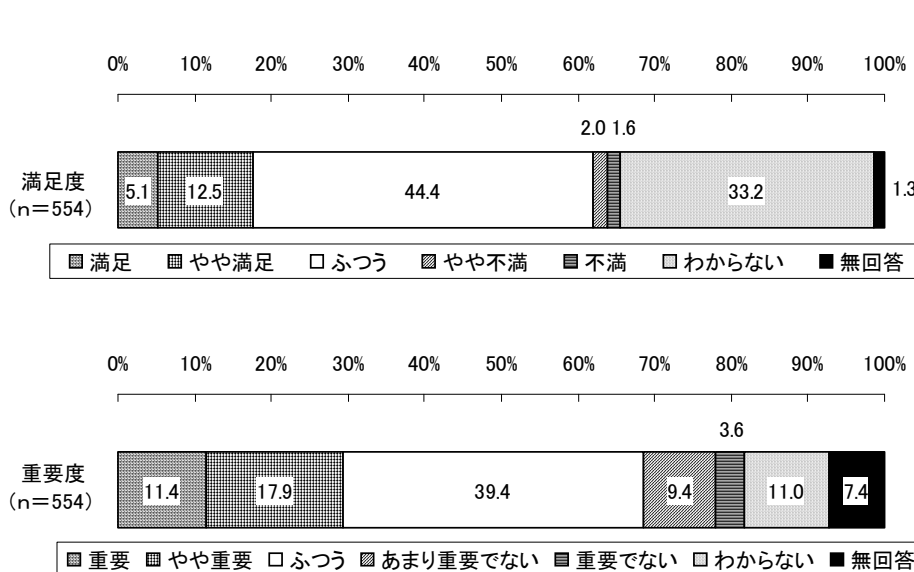
不満な理由

- 「南部地方には郷土芸能の様な物が無いから」など、地域に関する意見(1件)
- 「押し付けや負担になるような自治会活動が多い」など、取り組みに関する意見(2件)
- その他の意見(10件)

(2) 文化財の保存と活用 (B問8)

相模原市では、「田名向原遺跡の整備・活用、勝坂遺跡公園の整備」、「川尻石器時代遺跡の発掘調査の推進、小原宿本陣の保存整備」などを通じて文化財の保存と活用に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.264で119施策の中で41番目、重要度は3.294で114番目である。
また、改善要望度は-0.4441で115番目である。



不満な理由

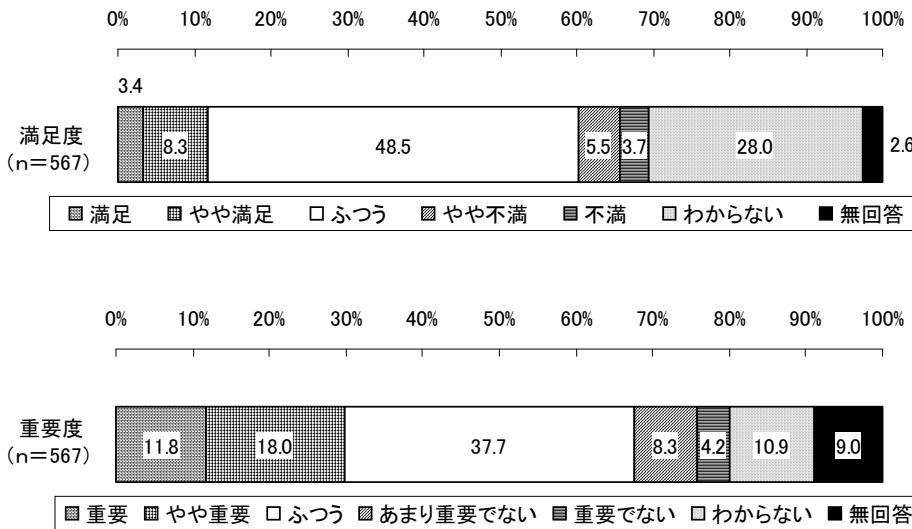
- 「昔の事に取組んでいるより、今現在の事に従事した方がよい」など、取り組みに関する意見(3件)
- 「今すべきことにお金を使ってほしい」など、必要性に関する意見(6件)
- その他の意見(8件)

(3) 相模原らしさの創出 (C問8)

相模原市では、「相模原市の魅力の再発見や知名度の向上を目指すシティセールスの推進」などを通じて相模原らしさの創出に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.031で119施策の中で106番目、重要度は3.311で113番目である。
また、改善要望度は-0.2673で100番目である。

不満な理由



- 「赤字財政なのに建物ばかりが(職員の数も)良すぎる」など、必要性に関する意見(7件)
- 「相模原らしさがはっきりしていない」など、具体性を求める意見(9件)
- その他の意見(36件)

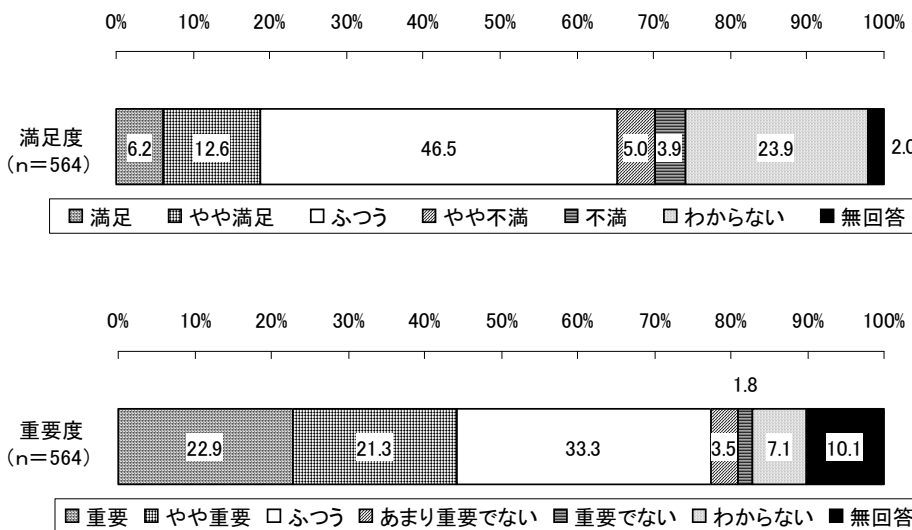
VI 第3節 文化的視点に立った行政の推進

(1) 文化的視点に立った行政の推進 (D問8)

相模原市では、「わかりやすい用語や表現による広報活動」、「職員の意識改革に取り組み、わかりやすく親しみやすい市役所づくり」などを通じて文化的視点に立った行政の推進に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.165で119施策の中で69番目、重要度は3.724で82番目である。
また、改善要望度は-0.0700で78番目である。

不満な理由



- 「お役所仕事かぬぐえない。一所懸命の方も多々いるが」など、職員に関する意見(14件)
- 「広報活動が見えてこない」など、広報活動に関する意見(7件)
- その他の意見(25件)

第7章 個性豊かなコミュニティづくり

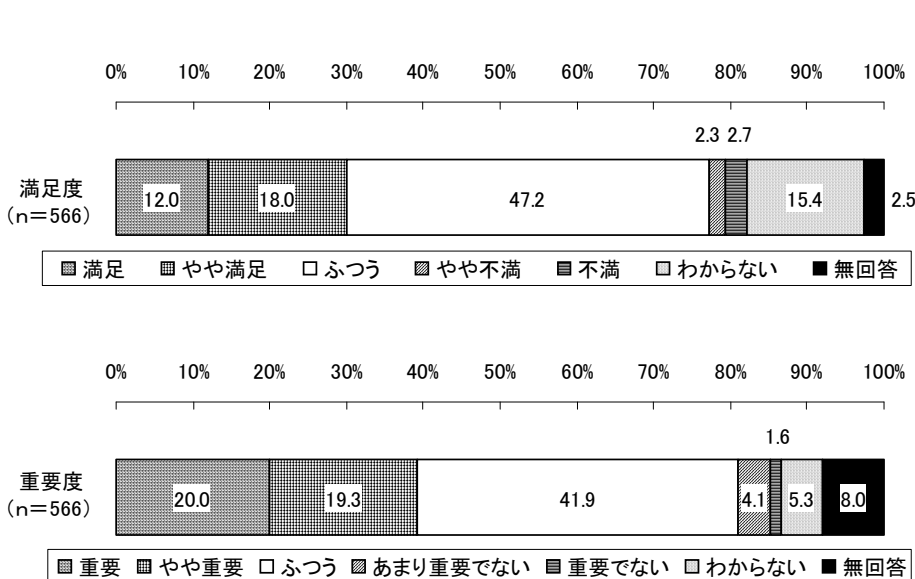
Ⅶ 第1節 市民主体のまちづくり

(1) 個性豊かな地域づくり (E問7)

相模原市では、「出張所・公民館を中心とした地域の個性を生かしたまちづくりの推進」、「地域で行われる市民まつりへの支援」などを通じて個性豊かな地域づくりに取り組んでいます。

この施策の満足度は3.419で119施策の中で17番目、重要度は3.599で95番目である。

また、改善要望度は-0.3380で109番目である。



不満な理由

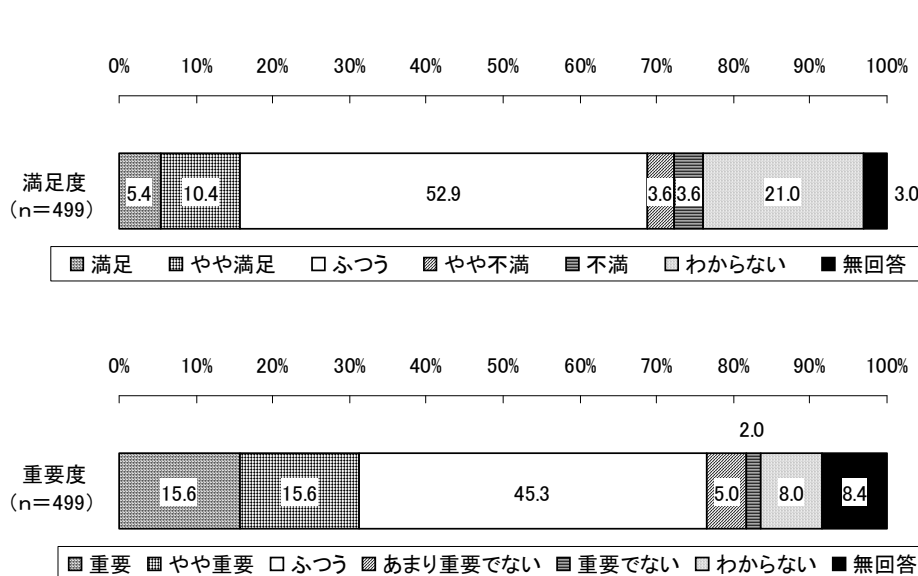
- 「限られた人達が多すぎるような？」など、一部に偏っているという意見(5件)
- 「公民館職員の意識改革が必要ではないか？」など、公民館についての意見(2件)
- その他の意見(14件)

(2) コミュニティ活動の支援 (A問9)

相模原市では、「自治会集会所の建設等の補助やふれあい広場の整備などによる地域活動の拠点づくりへの支援」、「自治会が行う公益的な活動やコミュニティ活動への支援」などを通じてコミュニティ活動の支援に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.137で119施策の中で80番目、重要度は3.453で107番目である。

また、改善要望度は-0.2418で97番目である。



不満な理由

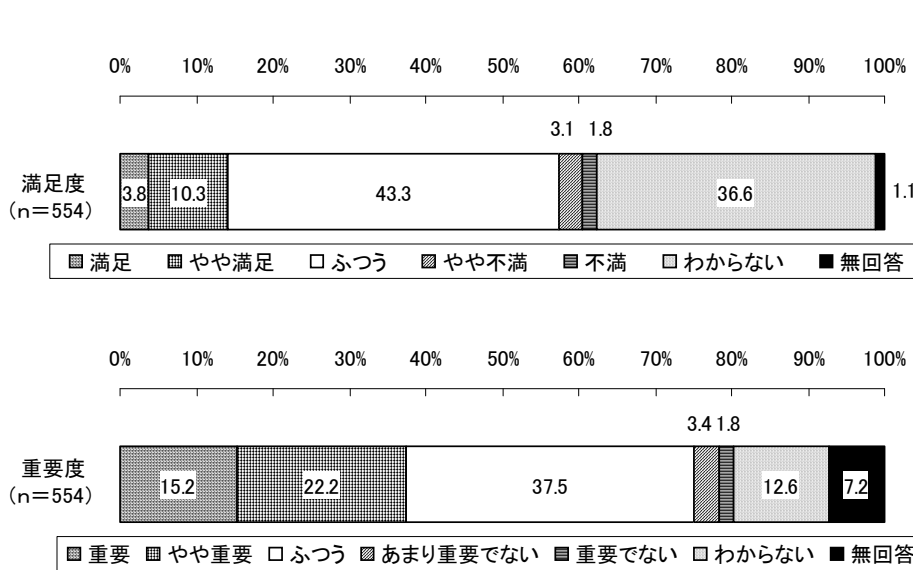
- 「公園等がない」など、設備・施設の充実を求める意見(9件)
- 「建物ばかりで中身が充実していない気がする」など、市への要望などの意見(3件)
- その他の意見(19件)

VII 第2節 ボランティア活動の促進

(1) ボランティア活動の支援 (B問9)

相模原市では、「さがみはら市民活動サポートセンターによる福祉、環境、まちづくりなどの市民活動の支援」、「市民活動団体のニーズと社会貢献を希望する人材をマッチングする『たすかるバンク』による市民活動の活性化」などを通じてボランティア活動の支援に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.180で119施策の中で67番目、重要度は3.568で97番目である。
また、改善要望度は-0.1909で91番目である。



不満な理由

- 「私自身ボランティア活動をしているが職員のやる気なさに呆れている」など、職員への意見(2件)
- 「PR不足、一部の人の活動というイメージ」など、一部に偏っているという意見(2件)
- その他の意見(20件)

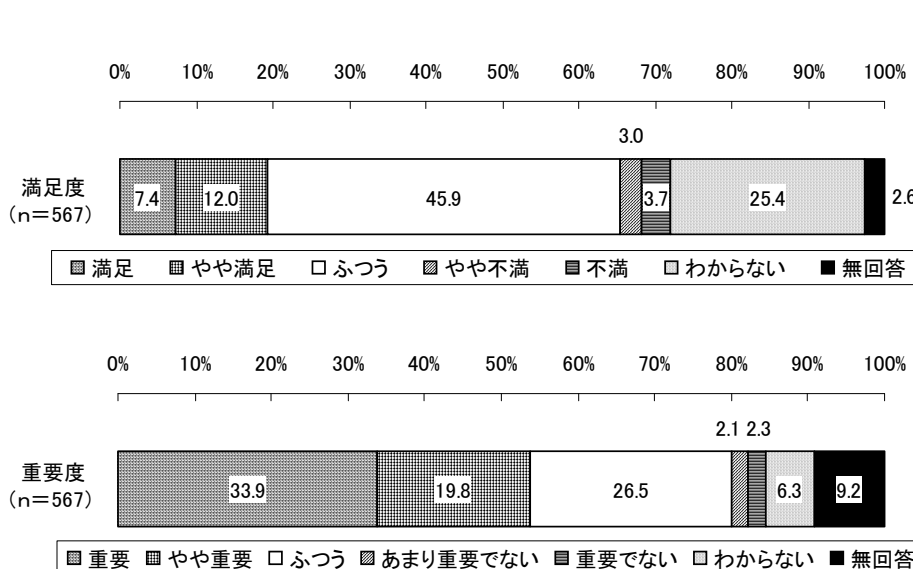
第8章 国際平和と人権が尊重される社会の実現

VIII 第1節 世界とともに生きる地域社会の実現

(1) 国際平和への貢献 (C問9)

相模原市では、「核兵器廃絶と平和意識の普及、啓発」、「『市民平和のつどい』の開催」などを通じて国際平和への貢献に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.228で119施策の中で50番目、重要度は3.956で49番目である。
また、改善要望度は0.0495で56番目である。



不満な理由

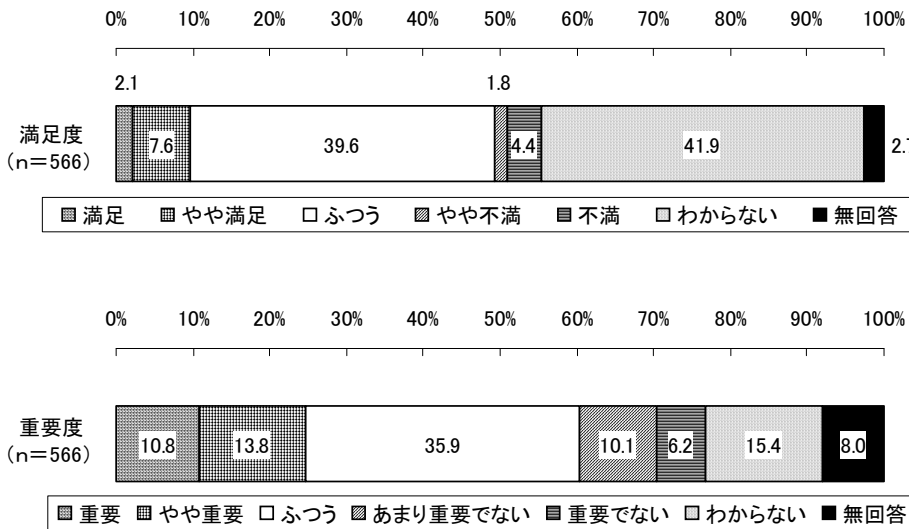
- 「基地問題など、根本的問題の解決が必要」など、基地に関する意見(19件)
- 「形だけに見える。国にもっと力強く主張すべき」など、取り組みの促進に関する意見(6件)
- その他の意見(14件)

(2) 国際化の推進 (E問8)

相模原市では、「中国・無錫市などの友好都市をはじめとした諸外国との交流の推進」、「外国人の交流の場、国際理解を推進するための外国人支援の場であるさがみはら交流라운ジの運営支援」などを通じて国際化の推進に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.022で119施策の中で109番目、重要度は3.168で115番目である。
また、改善要望度は-0.3620で110番目である。

不満な理由



- 「日本人からのお仕着せの企画ではなく、外国人に発想させよ」など、交流全般に関する意見(9件)
- 「いない」など、必要ないという意見(6件)
- その他の意見(13件)

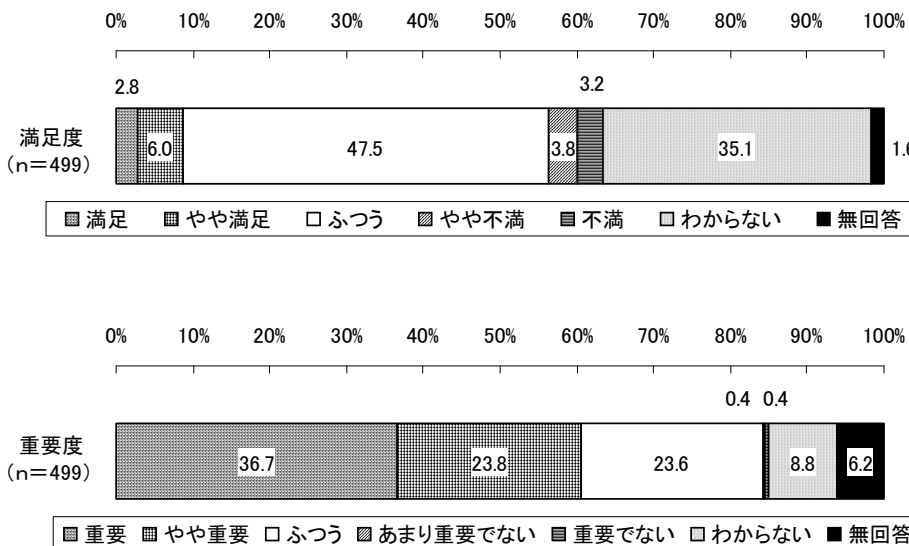
Ⅷ 第2節 人権尊重のまちづくり

(1) 総合的な人権施策の推進 (A問10)

相模原市では、「ともに生きる社会をつくるため、DV被害者からの相談や保護、児童や高齢者への虐待・いじめ防止、まちづくりのバリアフリー化、人権啓発講演会など、教育分野を含め、様々な人権に関わる事業」などを通じて総合的な人権施策の推進に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.022で119施策の中で109番目、重要度は4.130で29番目である。
また、改善要望度は0.3182で12番目である。

不満な理由



- 「ユニバーサルデザインをとり入れ誰もが住み良い環境にしてほしい」など、ユニバーサルデザインに関する意見(1件)
- 「まだまだ行き届いていないと感じる」など、不足感があるという意見(3件)
- その他の意見(30件)

Ⅷ 第3節 男女共同参画社会づくりの推進

(1) 男女平等意識の醸成 (B問 10)

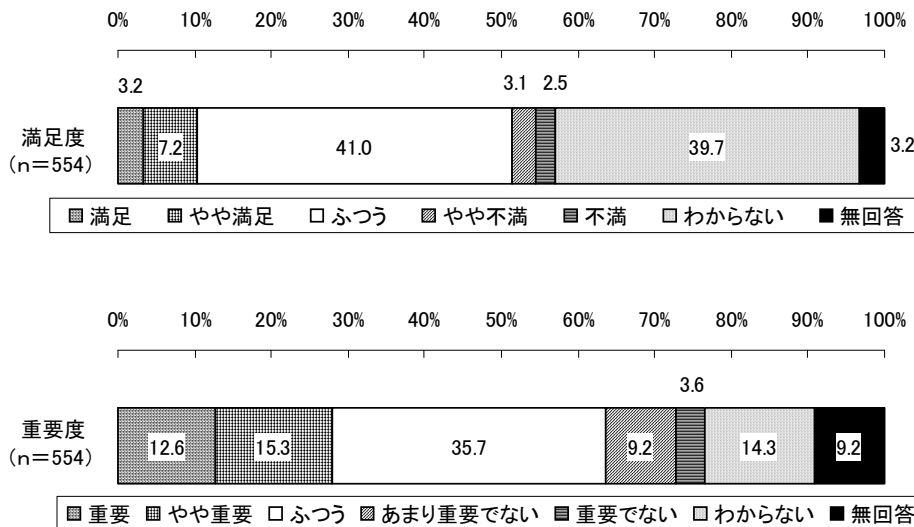
相模原市では、「男女共同参画社会(※)の実現に向けた意識の普及、啓発」などを通じて男女平等意識の醸成に取り組んでいます。

(※男女共同参画社会・・・男女が対等に個性と能力を発揮できる社会)

この施策の満足度は3.098で119施策の中で91番目、重要度は3.316で112番目である。

また、改善要望度は-0.3111で106番目である。

不満な理由



- 「給料の面では女性の方が低い」など、男女差別があるという意見(3件)
- 「お金を掛けて取り組む必要があるのか疑問です」など、取り組みの必要性に関する意見(3件)
- その他の意見(21件)

(2) 女性のエンパワーメントによる社会活動への参画促進 (C問 10)

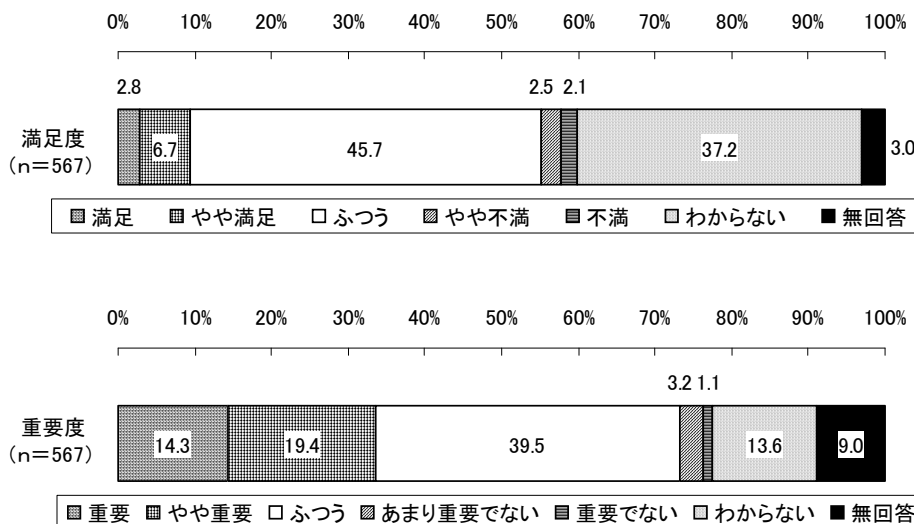
相模原市では、「女性のための相談事業の実施」、「審議会等への女性の積極的な登用」などを通じて女性のエンパワーメント(※)による社会活動への参画促進に取り組んでいます。

(※エンパワーメント・・・社会・組織の構成員として、発展や改革に必要な力をつける)

この施策の満足度は3.094で119施策の中で94番目、重要度は3.551で99番目である。

また、改善要望度は-0.1421で84番目である。

不満な理由



- 「行政や教育関係の管理職の割合はまだ不十分では」など、女性の登用に関する意見(6件)
- 「賃金・補助などが少なく女性への発展などには至っていない」など、男女平等を訴える意見(4件)
- その他の意見(16件)

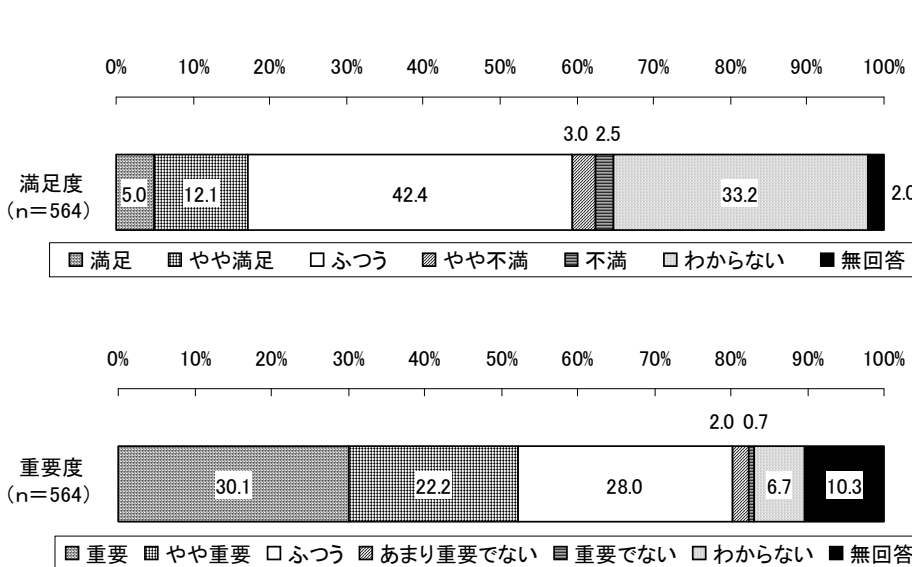
第1章 人と自然にやさしい地域社会

I 第1節 地球環境の保全に向けた取り組み

(1) 総合的な環境施策の推進 (D問9)

相模原市では、「**良好な環境の保全と創造に向けた、市民・事業者・行政が一体となつての取り組み**」、「**地球温暖化防止の普及啓発のためのフォーラムやシンポジウムの開催**」などを通じて**総合的な環境施策の推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.216で119施策の中で55番目、重要度は3.953で51番目である。
また、改善要望度は0.0559で55番目である。



不満な理由

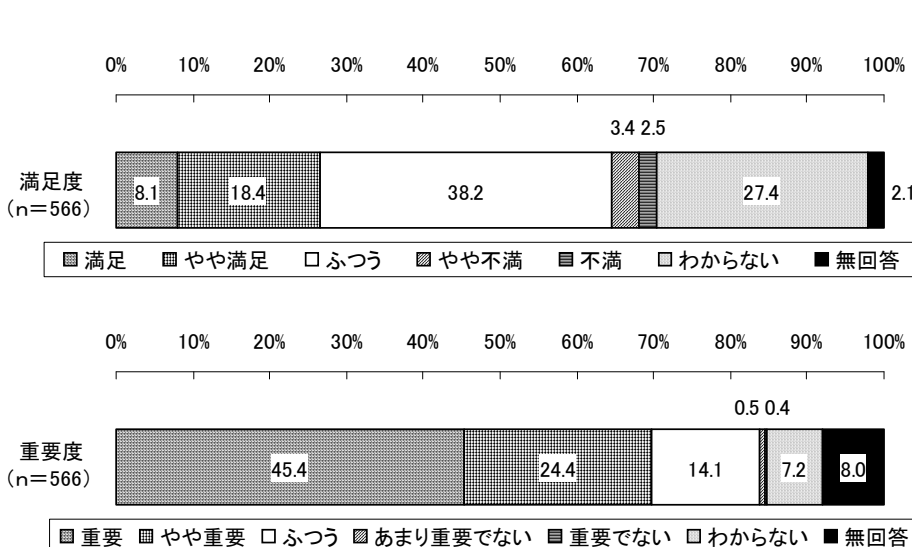
- 「啓発が少ない」など、取り組みの推進に関する意見 (5件)
- 「温暖化防止という漠たるものに予算を使いすぎ」など、予算に関する意見(1件)
- その他の意見(23件)

(2) 環境負荷の低減を進めるしくみづくり (E問9)

相模原市では、「**太陽光発電設備への助成など、自然エネルギー利用設備の設置に係る導入支援**」、「**河川の水質汚濁防止のための合併処理浄化槽(※)の設置に係る助成**」などを通じて**環境負荷の低減を進めるしくみづくり**に取り組んでいます。

(※合併処理浄化槽・・・し尿と生活雑排水を併せて処理する浄化槽)

この施策の満足度は3.373で119施策の中で21番目、重要度は4.344で10番目である。
また、改善要望度は0.2213で23番目である。



不満な理由

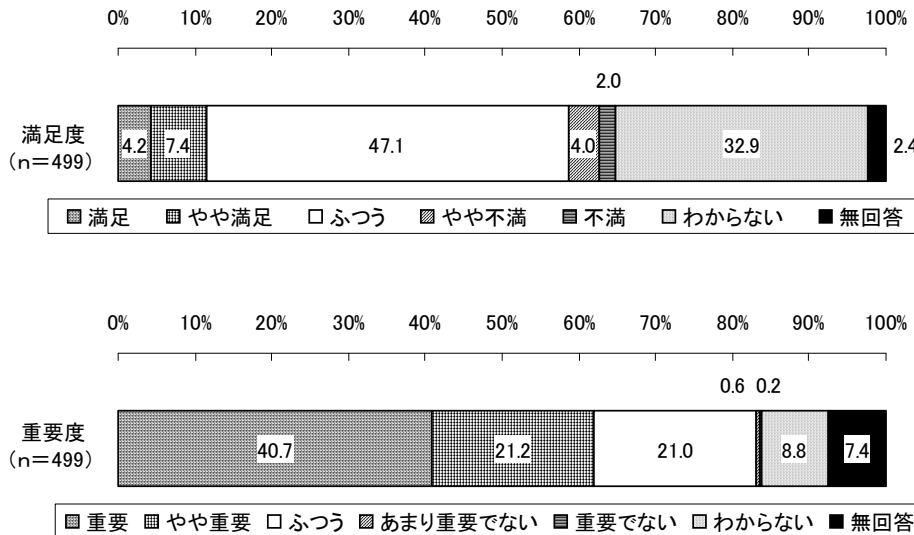
- 「さらなる一層の取り組みが必要」など、取り組みの推進を求める意見(4件)
- 「エコ助成の訴求不足、いまだにプロパンガス、都市ガスに」など、助成金に関する意見(9件)
- その他の意見(14件)

(3) 公害防止対策の推進 (A問 11)

相模原市では、「市民の健康と安全な生活環境を守るための環境監視」、「工場などの発生源の公害未然防止指導」などを通じて公害防止対策の推進に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.121で119施策の中で85番目、重要度は4.213で21番目である。
また、改善要望度は0.3069で15番目である。

不満な理由



- 「いまだに夜間飛行機の騒音に悩まされる時がある」など、飛行機の騒音に関する意見(4件)
- 「野焼き現場の改善が全然なされていない」など、煙が気になるという意見(4件)
- その他の意見(15件)

I 第2節 リサイクル型社会の構築

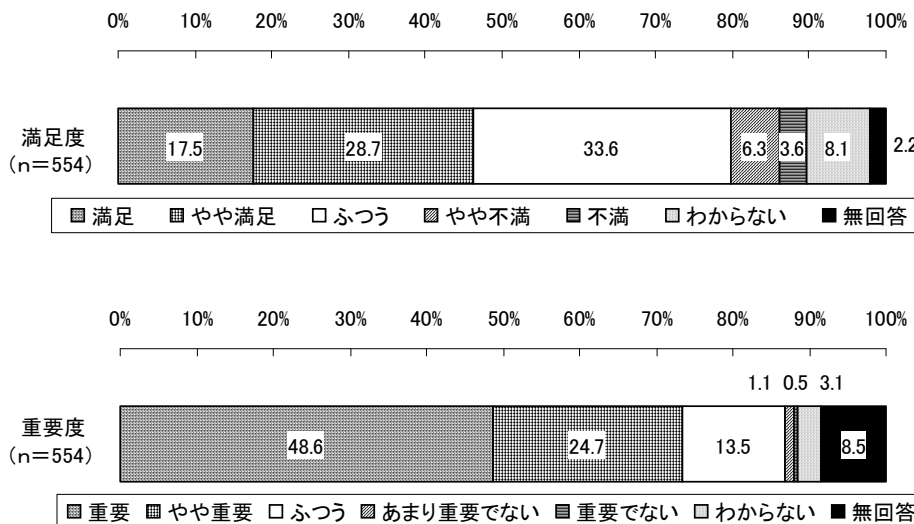
(1) リサイクルシステムの構築とごみの減量化・資源化の推進 (B問 11)

相模原市では、「ごみの減量化・資源化に向けた4R(※)の普及啓発」、「ペットボトルやプラスチック製容器包装等の資源分別回収事業の推進」などを通じてリサイクルシステムの構築とごみの減量化・資源化の推進に取り組んでいます。

(※4R・・・リフューズ(不必要なものは買わない)、リデュース(ごみになるものを減らす)、リユース(繰り返し使う)、リサイクル(再資源化する))

この施策の満足度は3.559で119施策の中で6番目、重要度は4.353で8番目である。
また、改善要望度は0.0962で45番目である。

不満な理由



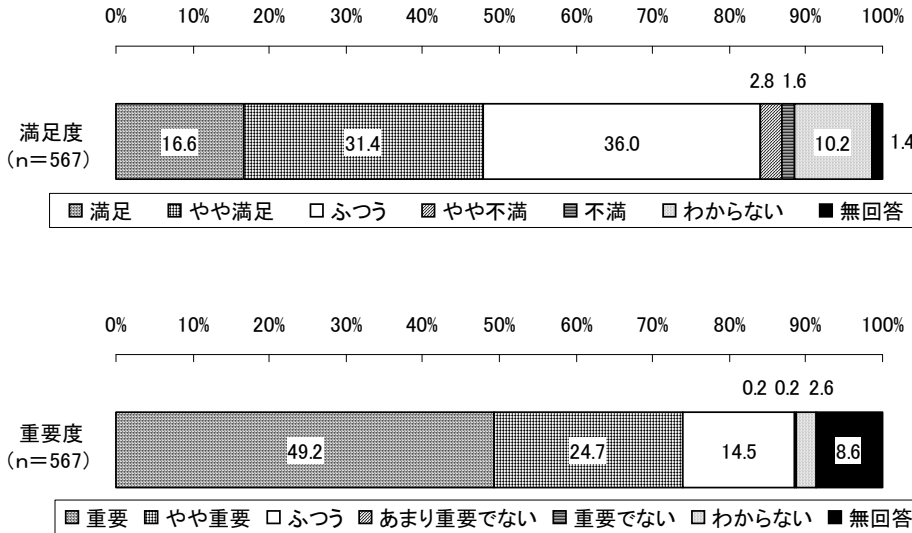
- 「資源分別回収が守られていない、個人の意識に差が大きい」など、ゴミの分別に関する意見(17件)
- 「ゴミの減量化にはもっともっと力を入れるべき!!」など、取り組みの推進を求める意見(6件)
- その他の意見(35件)

(2) 廃棄物の適正処理の推進 (C問 11)

相模原市では、「**新南清掃工場の建設**」、「**一般廃棄物最終処分場の整備**」などを通じて**廃棄物の適正処理の推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.663で119施策の中で2番目、重要度は4.382で5番目である。
また、改善要望度は0.0431で57番目である。

不満な理由



- 「ゴミ分別の問題」など、ゴミの分別・回収に関する意見(10件)
- 「埋立地がいっぱいになったら。次はどうするのか。不安である」など、処理場に関する意見(5件)
- その他の意見(10件)

第2章 水やみどりの保全と創造

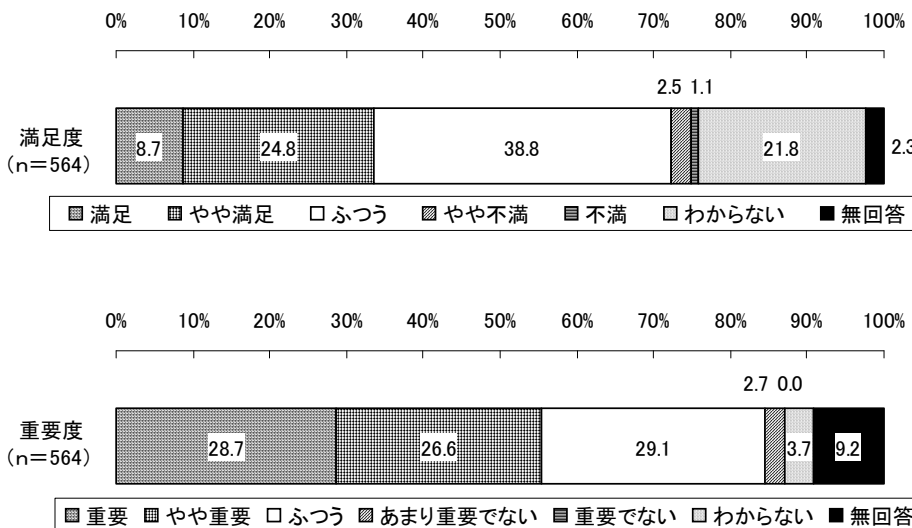
Ⅱ 第1節 相模川の保全と魅力づくり

(1) 相模川の自然環境の保全 (D問 10)

相模原市では、「**市民との協働による相模川クリーン作戦の実施**」、「**自然観察会などを通じて相模川への愛着の向上**」などを通じて**相模川の自然環境の保全**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.495で119施策の中で10番目、重要度は3.935で57番目である。
また、改善要望度は-0.1541で87番目である。

不満な理由



- 「恵まれた自然をもっと大切にすべき」など、自然破壊や川の汚染に関する意見(3件)
- 「参加しづらい、変な目で見られる」など、参加しづらいという意見(1件)
- その他の意見(11件)

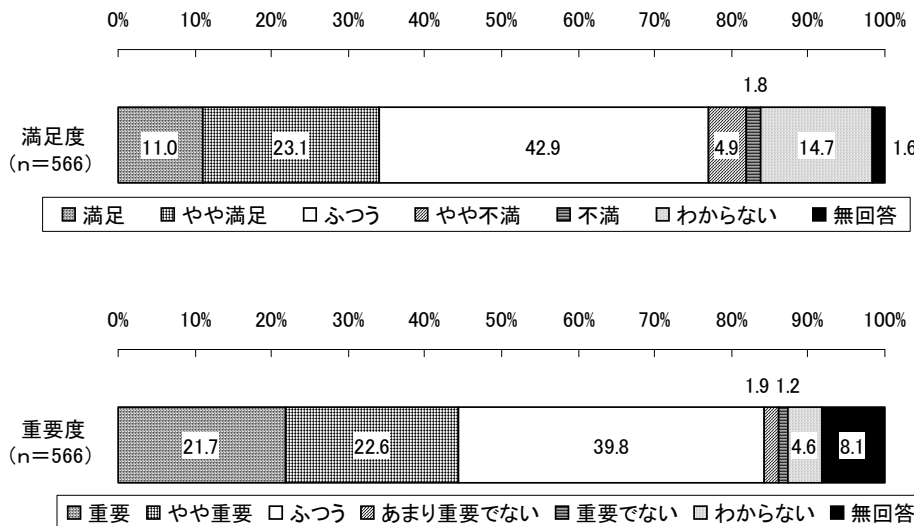
(2) 相模川の魅力づくり (E問 10)

相模原市では、「相模川周辺の散策路や休憩所、キャンプ場などの整備や施設の充実」「川の博物館である相模川ふれあい科学館の充実」などを通じて相模川の魅力づくりに取り組んでいます。

この施策の満足度は3.437で119施策の中で14番目、重要度は3.706で85番目である。

また、改善要望度は-0.2751で101番目である。

不満な理由



- 「バーベキュー禁止。川をもっと綺麗にしてゴミを捨て禁止」など、川の環境に関する意見(9件)
- 「もっとPR及び駐車場の確保」など、駐車場に関する意見(3件)
- その他の意見(27件)

II 第2節 みどりと調和した水辺空間づくり

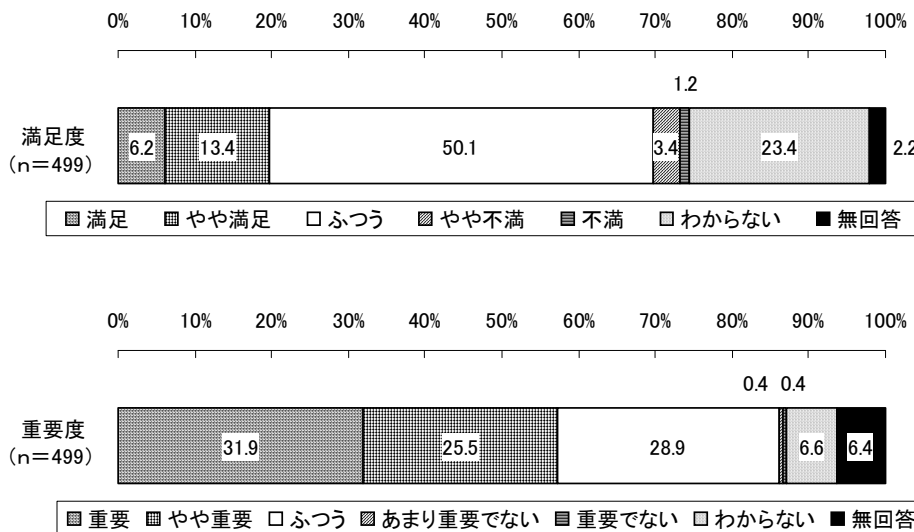
(1) 自然に配慮した河川環境の創造 (A問 12)

相模原市では、「動植物が生育できる自然環境に配慮した河川改修の推進」「河川緑化・美化活動の推進」などを通じて自然に配慮した河川環境の創造に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.270で119施策の中で40番目、重要度は4.012で44番目である。

また、改善要望度は0.0594で54番目である。

不満な理由



- 「あまり需要のない地域を整備していると感じた」など、河川の整備に関する意見(5件)
- 「境川の相模原市側の荒れがひどい」など、川が汚いという意見(2件)
- その他の意見(15件)

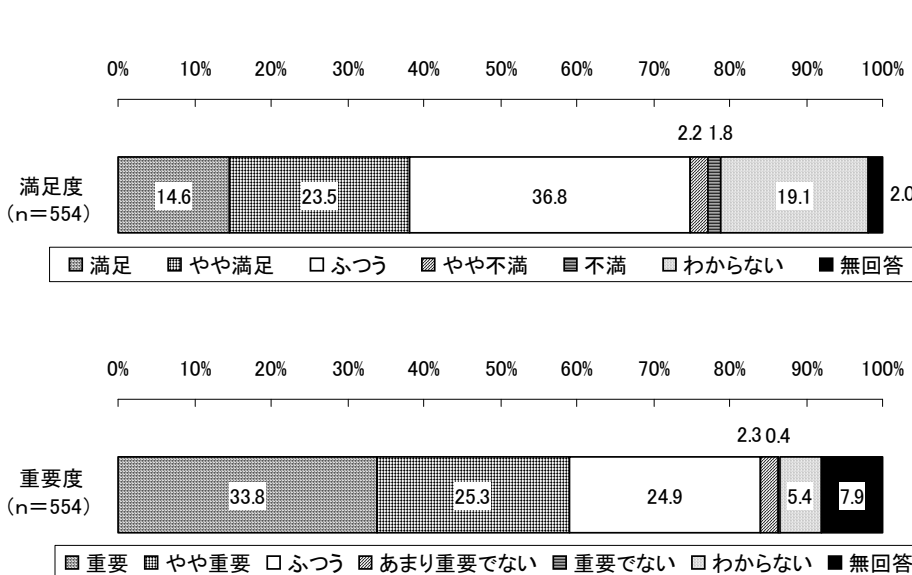
II 第3節 みどりの保全と創造

(1) みどりの保全と拠点づくりの推進 (B問 12)

相模原市では、「木もれびの森などの市街地の中にある雑木林の保全」、「市民ボランティアとの協働による緑地等の維持管理活動」などを通じてみどりの保全と拠点づくりの推進に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.595で119施策の中で3番目、重要度は4.035で43番目である。

また、改善要望度は-0.1541で87番目である。



不満な理由

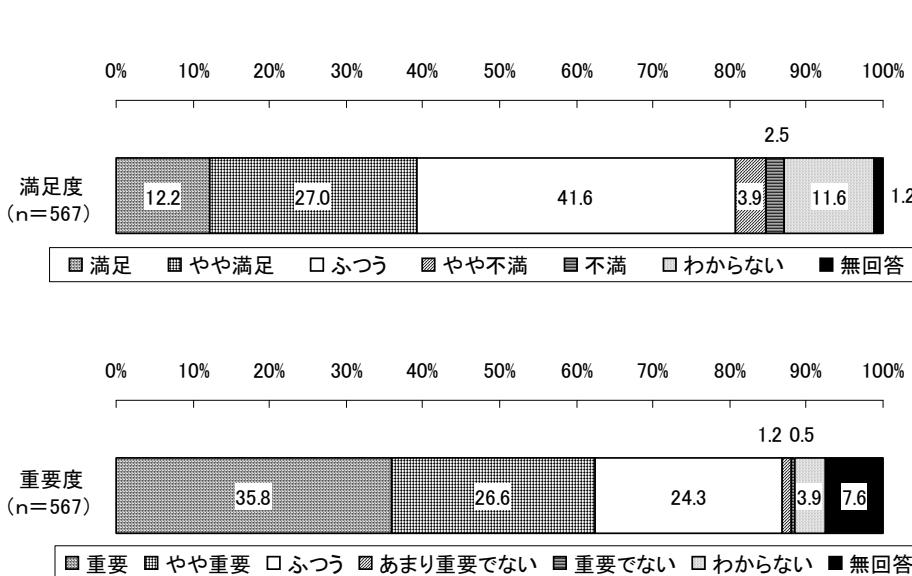
- 「剪定のサイクルが長すぎ、枝が伸び過ぎ暗くなり危険である」など、緑の管理に関する意見(6件)
- 「ゴミが多すぎる。こういう場所に捨てる人が多い」など、ゴミに関する意見(1件)
- その他の意見(17件)

(2) 身近なみどりの創造 (C問 12)

相模原市では、「公共施設緑化の推進や保存樹林・樹木の保全」、「生垣設置や屋上緑化促進事業」などを通じて身近なみどりの創造に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.488で119施策の中で11番目、重要度は4.084で37番目である。

また、改善要望度は-0.0438で72番目である。



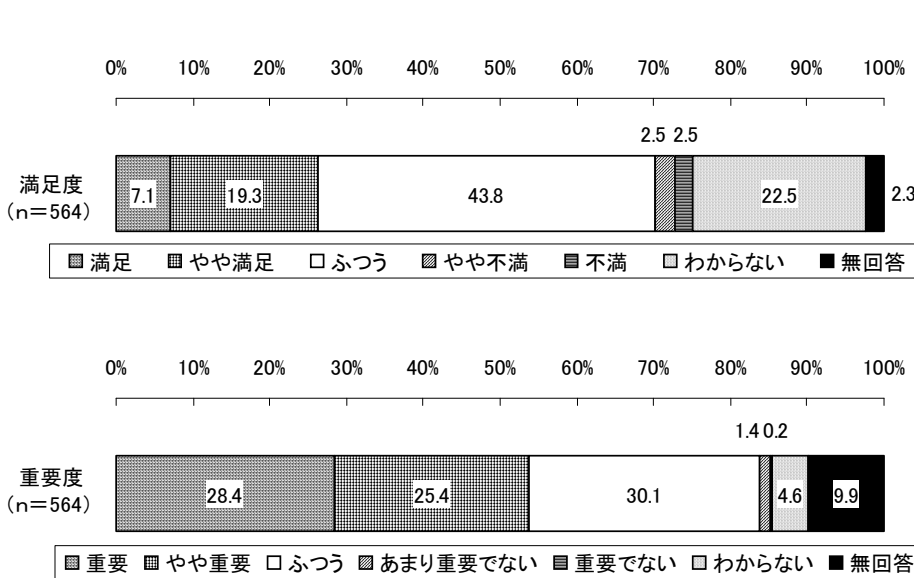
不満な理由

- 「16号に道を作るなら、木を植えてください」など、緑が少ないという意見(10件)
- 「公園に樹木を植えて、後のケアがない」など、手入れに関する意見(7件)
- その他の意見(19件)

(3) 緑化活動の支援 (D問 11)

相模原市では、「イベント等での緑化意識の普及、啓発」、「森づくりボランティアの育成・支援」などを通じて緑化活動の支援に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.347で119施策の中で24番目、重要度は3.940で55番目である。
また、改善要望度は-0.0460で73番目である。



不満な理由

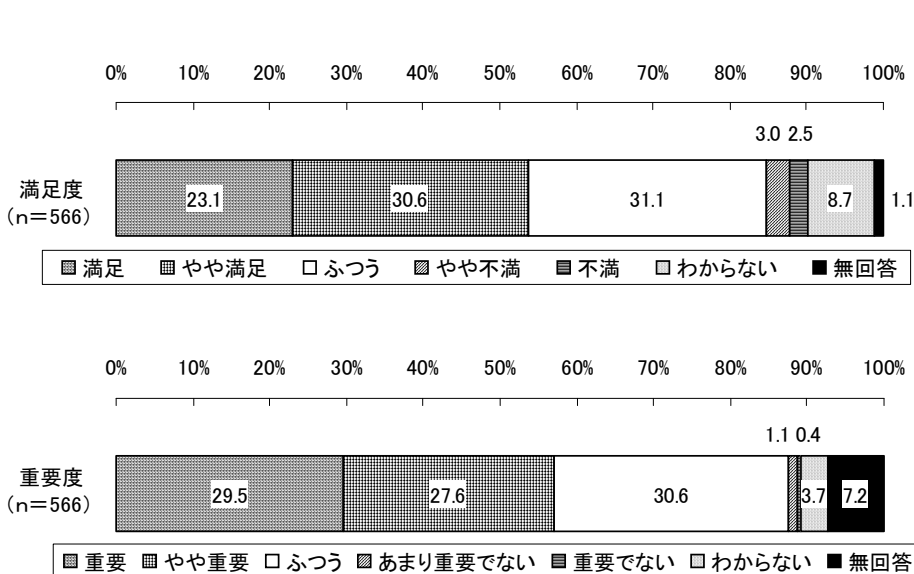
- 「イベント等でやるのではなく、永久的な物を事業に取り組む」など、施策の推進に関する意見(5件)
- 「こもれびの森の道路による分断等逆の動きもある」など、緑化に関する意見(6件)
- その他の意見(15件)

II 第4節 魅力ある公園づくり

(1) みどりの核となる公園の整備 (E問 11)

相模原市では、「四季折々の花や木が楽しめる相模原北公園」、「さまざまなレクリエーション需要に対応する相模原麻溝公園」などを通じてみどりの核となる公園の整備に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.763で119施策の中で1番目、重要度は3.952で52番目である。
また、改善要望度は-0.3316で108番目である。



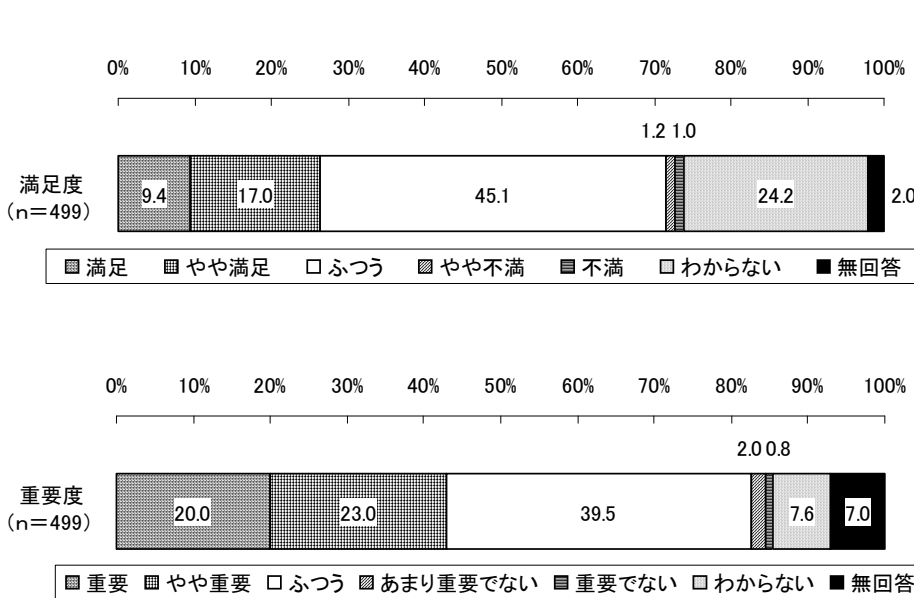
不満な理由

- 「大きな公園だけでなく、身近な場所に公園を増やして欲しい」など、公園の充実に関する意見(5件)
- 「駐車場不足をなんとかして!!」など、駐車場に関する意見(2件)
- その他の意見(22件)

(2) 地域の特性を生かした公園の整備 (A問 13)

相模原市では、「貴重な湧水を活用した道保川公園」、「遺跡の保存・活用を図る史跡田名向原遺跡公園」など、**地域の特性を生かした公園の整備**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.443で119施策の中で13番目、重要度は3.697で86番目である。
また、改善要望度は-0.2857で104番目である。



不満な理由

- 「他公園にも整備、新しい遊具の建設など取り組んでほしい」など、整備に関する意見(1件)
- 「画一的な公園が多く、自宅周辺では子供がボール等を使って遊べる場所がないから」など、環境に関する意見(4件)
- その他の意見(6件)

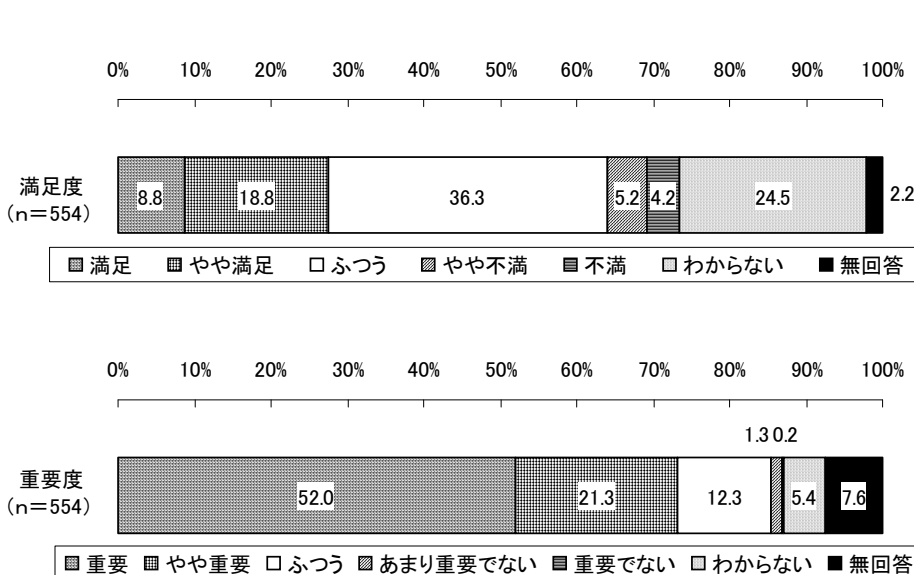
第3章 安全に暮らせる都市の実現

Ⅲ 第1節 災害に強いまちづくり

(1) 災害に強い都市基盤の整備 (B問 13)

相模原市では、「災害時の延焼の拡大を軽減するための防災空間となる幹線道路などの整備」、「災害時の電柱の倒壊や情報通信ネットワークの切断を防ぐための電線類の地中化の推進」などを通じて**災害に強い都市基盤の整備**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.313で119施策の中で31番目、重要度は4.421で4番目である。
また、改善要望度は0.3182で12番目である。



不満な理由

- 「今どこを整備しているのですか、私たちの地域は災害に非常に弱いままです」など、整備されていないという意見(9件)
- 「取り組んでいる様子がない」など、取り組みの推進に関する意見(8件)
- その他の意見(28件)

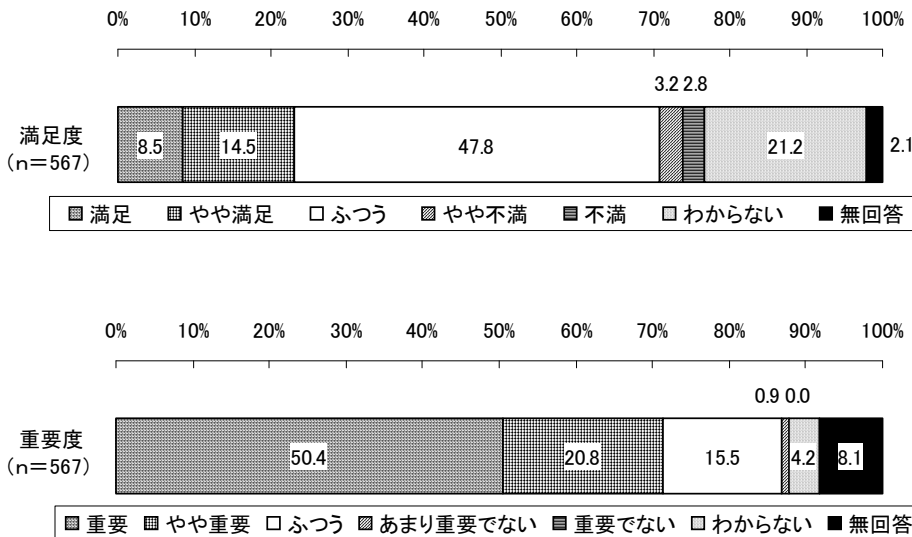
(2) 防災対策の強化 (C問 13)

相模原市では、「災害時に必要な食糧や資機材の備蓄のための防災備蓄倉庫の整備」、「住宅などの耐震化の促進を図るため、窓口簡易耐震診断の実施」などを通じて**防災対策の強化**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.294で119施策の中で34番目、重要度は4.378で6番目である。

また、改善要望度は0.3012で17番目である。

不満な理由



- 「災害時の避難場所、避難時の対応情報などが分からず不安」など、避難場所や避難時の対応に関する意見(6件)
- 「耐震化の為、支援の為、お金が支援されていない。不足している」など、耐震工事費用の補助に関する意見(2件)
- その他の意見(22件)

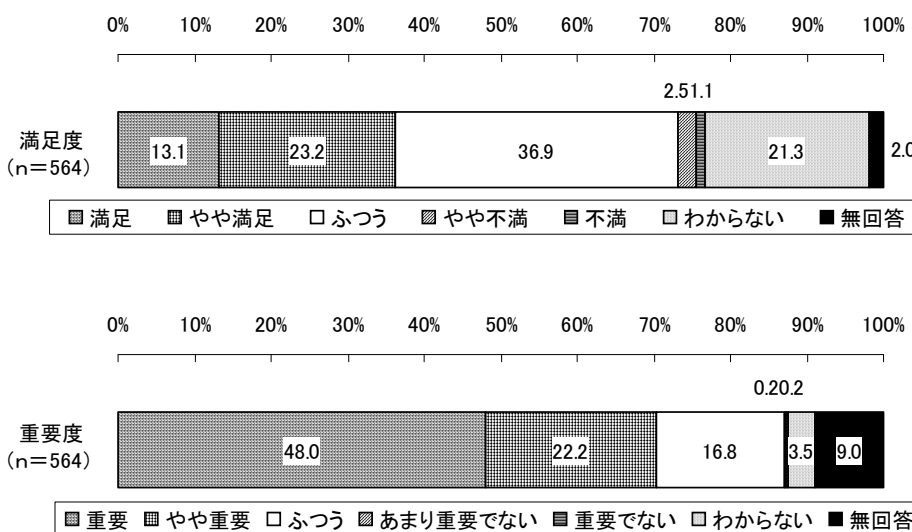
(3) 消防力の強化 (D問 12)

相模原市では、「市民の生命、身体、財産を守る消防・救急体制及び災害時医療の充実」、「消防団による地域と一体となった防災体制の充実」などを通じて**消防力の強化**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.584で119施策の中で5番目、重要度は4.347で9番目である。

また、改善要望度は0.0742で51番目である。

不満な理由



- 「消防団員にもすこし援助してやって」など、消防団に関する意見(4件)
- 「救急車確保の為に軽く軽い症状での救急車利用を制限して欲しい」など、救急車に関する意見(2件)
- その他の意見(11件)

Ⅲ 第2節 安心して暮らせるまちづくり

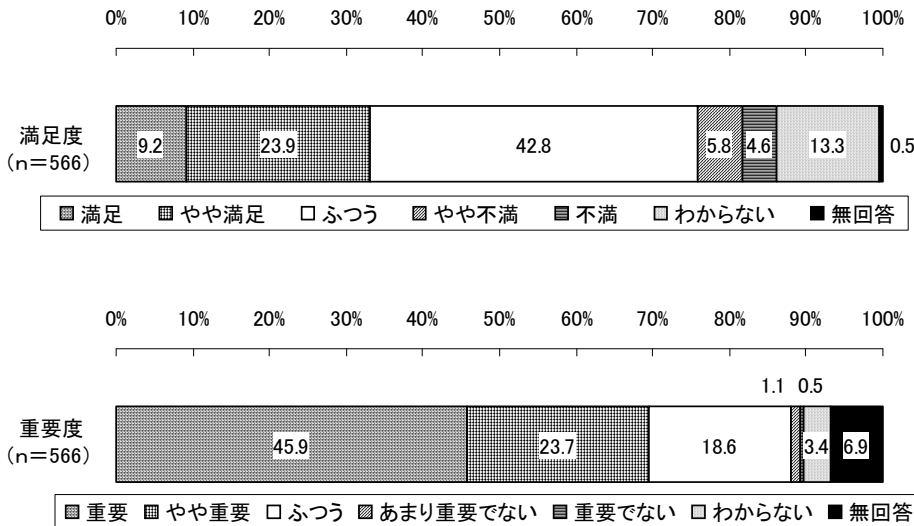
(1) 交通事故のないまちづくり (E問 12)

相模原市では、『安全・安心まちづくり推進協議会』を中心とした市民総ぐるみによる交通・防犯啓発活動等の実施、「幼稚園児・小中学生・高齢者等を対象とした『交通安全教室』の実施」などを通じて交通事故のないまちづくりに取り組んでいます。

この施策の満足度は3.316で119施策の中で30番目、重要度は4.264で17番目である。

また、改善要望度は0.2051で27番目である。

不満な理由



- 「警察署を有効に使う実例を挙げて指導してほしい」など、取締りの強化を求める意見(9件)
- 「相模原は人、車が多く交通事故が多い気がするので」など、交通事故対策に関する意見(7件)
- その他の意見(45件)

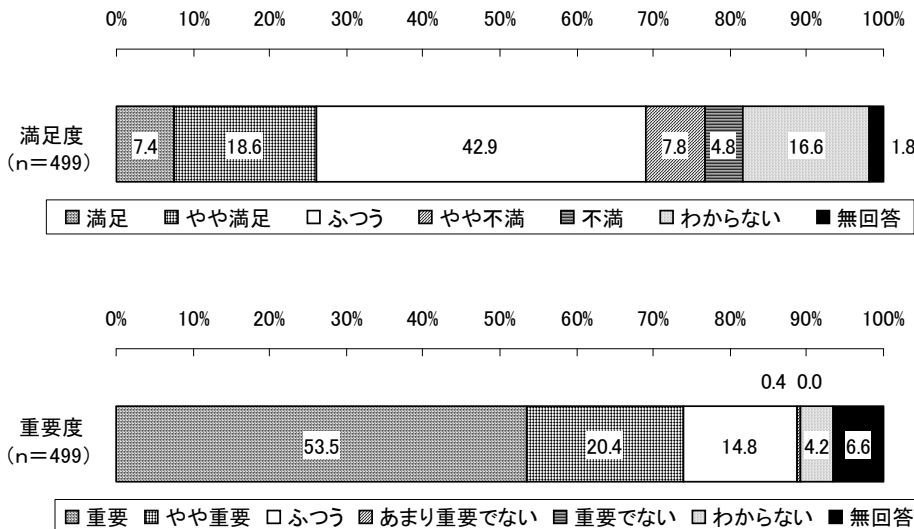
(2) 犯罪のないまちづくり (A問 14)

相模原市では、『さがみはら安全・安心情報システム』による不審者情報、犯罪情報等の提供、「夜間における犯罪の防止と通行の安全を図るための防犯灯の設置促進」、「青色回転灯装備車両(青パト)を活用した防犯啓発活動等の実施」などを通じて犯罪のないまちづくりに取り組んでいます。

この施策の満足度は3.197で119施策の中で58番目、重要度は4.425で2番目である。

また、改善要望度は0.4031で4番目である。

不満な理由



- 「空き巣に入られた事がある」など、犯罪や治安に関する意見(8件)
- 「外灯の数が少ない」など、街灯を整備してほしいという意見(17件)
- その他の意見(32件)

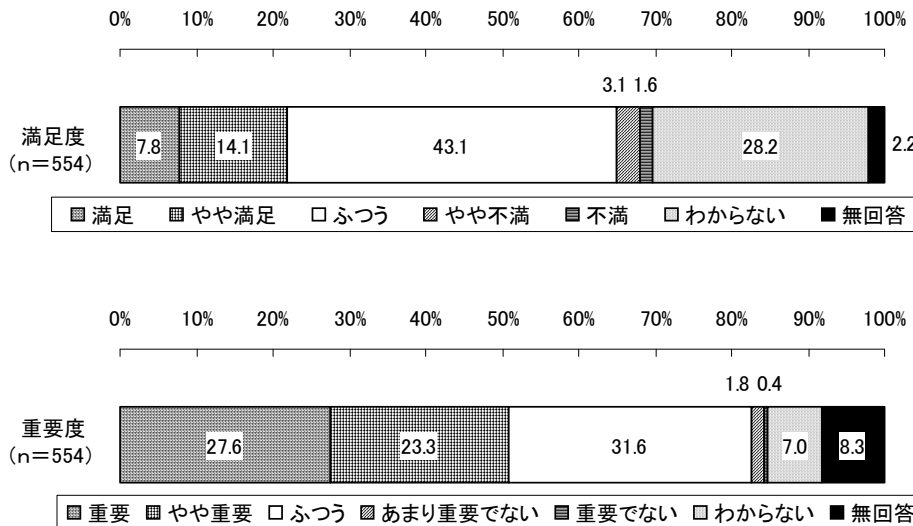
(3) 安心できる消費生活の実現 (B問 14)

相模原市では、「悪質商法等の消費者被害防止のための消費生活センターにおける相談の実施」、「消費生活に関する学習会への講師派遣や講演会等の実施」などを通じて安心できる消費生活の実現に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.334で119施策の中で25番目、重要度は3.898で62番目である。

また、改善要望度は-0.0665で77番目である。

不満な理由



- 「一般的対応で時間も平日の昼間のみ」など、対応に関する意見(5件)
- 「生活センターの相談は必要だが学習会等は一部の人の利用で税のムダ！」など、必要性に関する意見(1件)
- その他の意見(19件)

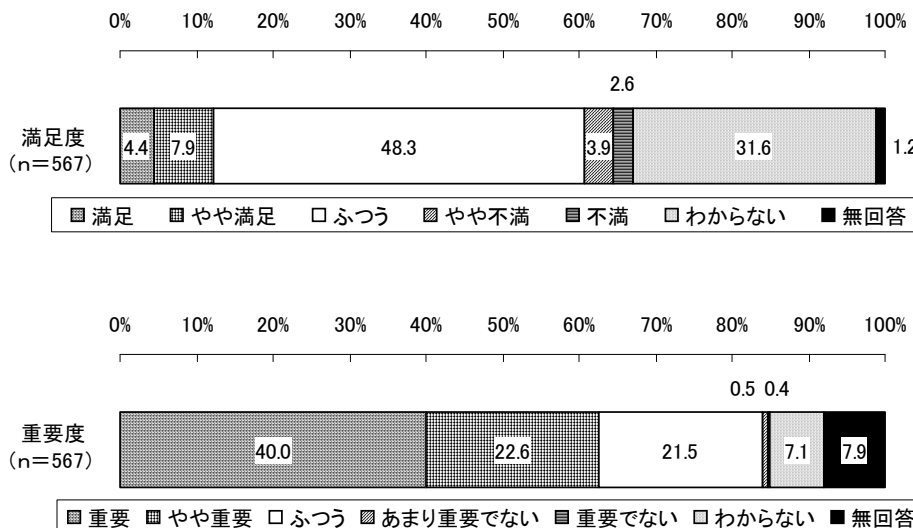
(4) 勤労者対策の推進 (C問 14)

相模原市では、「就職支援センターによる就職困難者への無料職業紹介事業の実施」、「勤労者への福利厚生事業を実施する中小企業勤労者福祉サービスセンターへの支援」などを通じて勤労者対策の推進に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.113で119施策の中で88番目、重要度は4.193で25番目である。

また、改善要望度は0.2984で18番目である。

不満な理由



- 「主婦層までフォローされていない」など、取り組みの推進に関する意見(12件)
- 「ハローワークのシステムが複雑で使いづらい」など、ハローワークに関する意見(3件)
- その他の意見(10件)

第4章 美しいまちなみと良好な居住環境の創造

IV 第1節 魅力ある都市景観の形成

(1) 自然景観や歴史的景観の保全 (D問 13)

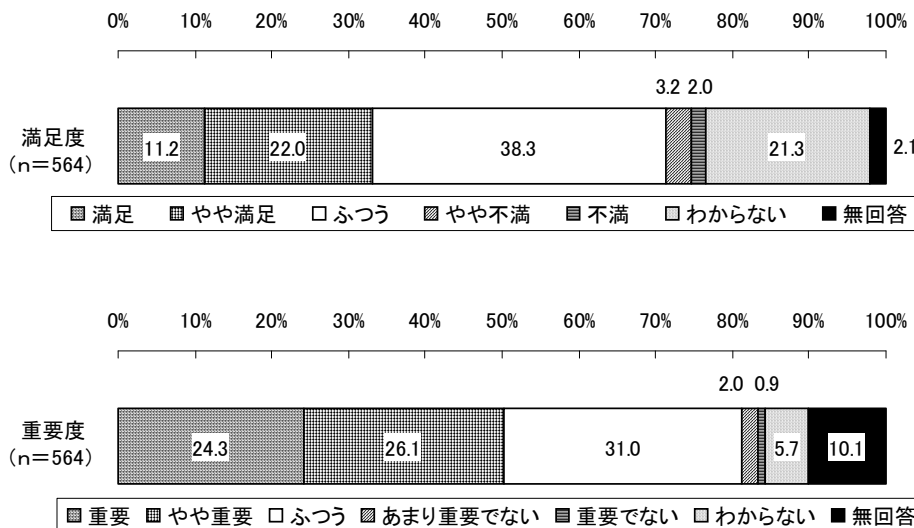
相模原市では、「相模川などの河川や横山丘陵、木もれびの森などの緑地」、「当麻山無量光寺、旧橋本宿の長屋門」などの**自然景観や歴史的景観の保全**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.486で119施策の中で12番目、重要度は3.842で71番目である。

また、改善要望度は-0.2135で95番目である。

不満な理由

- 「都市部の歴史的景観も重要なはず」など、景観に関する意見(2件)
- 「河川や森などは必要ですが」など、自然保護に関する意見(10件)
- その他の意見(13件)



(2) 魅力ある都市空間の創造 (E問 13)

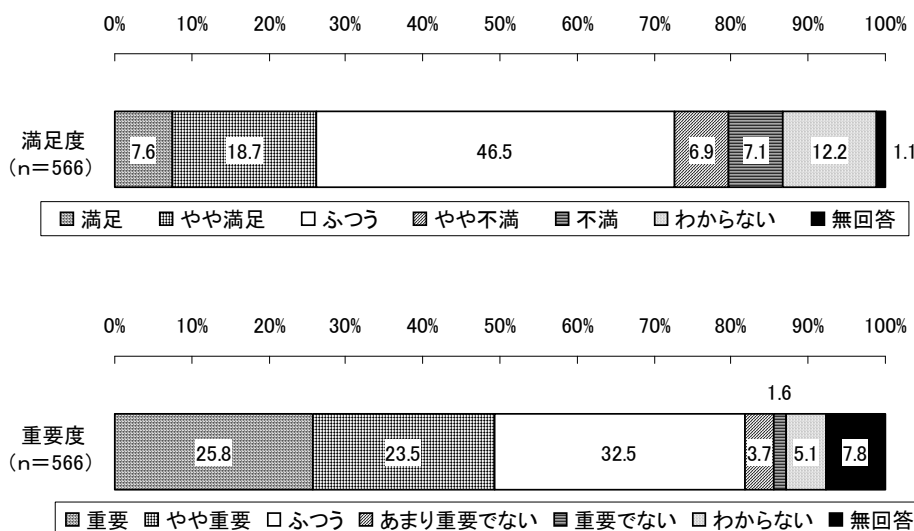
相模原市では、「橋本駅、相模原駅、相模大野駅周辺などの景観に配慮したまちづくり」などを通じて**魅力ある都市空間の創造**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.149で119施策の中で73番目、重要度は3.783で78番目である。

また、改善要望度は-0.0170で68番目である。

不満な理由

- 「交通手段の核となる駅の考え方に沿った内容を期待」など、計画内容についての意見(20件)
- 「相模大野駅周辺は車の混雑が激しい」など、駅周辺対策に関する意見(7件)
- その他の意見(45件)



IV 第2節 良好な住まいづくりの推進

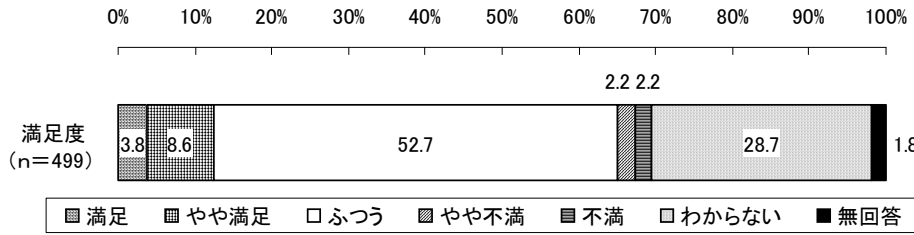
(1) 良好な住環境の創造 (A問 15)

相模原市では、「街づくり活動推進条例に基づいて行う、地域の方たちによる地域の街のルール作り(地区計画・建築協定・地区街づくり協定)の支援」などを通じて**良好な住環境の保全・創造**に取り組んでいます。

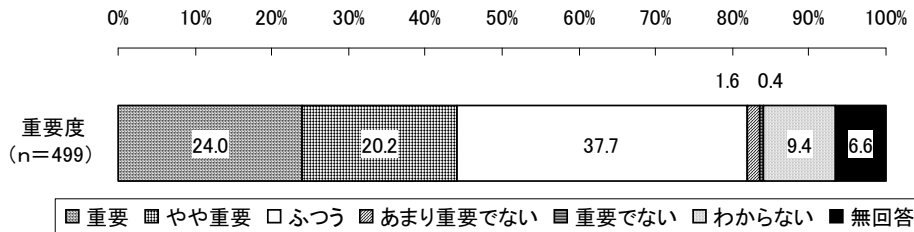
この施策の満足度は3.138で119施策の中で79番目、重要度は3.785で77番目である。

また、改善要望度は-0.0078で65番目である。

不満な理由



- 「御園を通るといわれている新交通システムについて住民の意志が尊重されず」など、新交通システムについての意見(3件)
- 「地域格差がある様に思える」など、地域格差に関する意見(3件)
- その他の意見(10件)



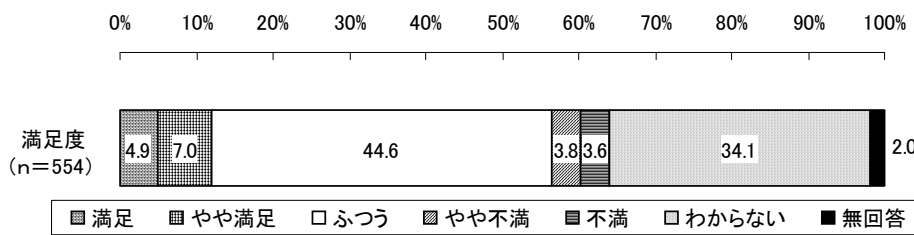
(2) 良質な住宅の供給 (B問 15)

相模原市では、「住宅に困窮する世帯や高齢者・障害者世帯のための安定した居住の確保」などを通じて**良質な住宅の供給**に取り組んでいます。

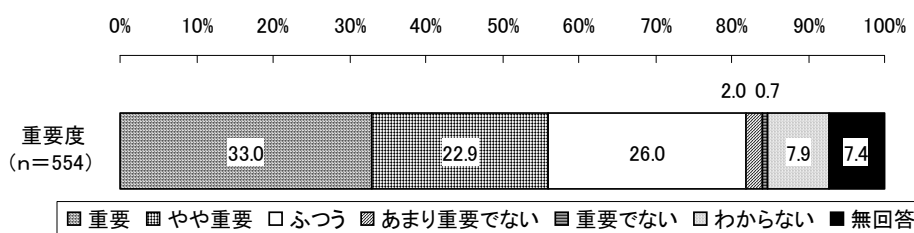
この施策の満足度は3.090で119施策の中で96番目、重要度は4.011で45番目である。

また、改善要望度は0.1860で28番目である。

不満な理由



- 「戸数が少なすぎる」など、市営住宅に関する意見(8件)
- 「供給、支援体制が見えない」など、市への要望などの意見(5件)
- その他の意見(22件)



IV 第3節 身近な生活圏のみどり・公園の整備

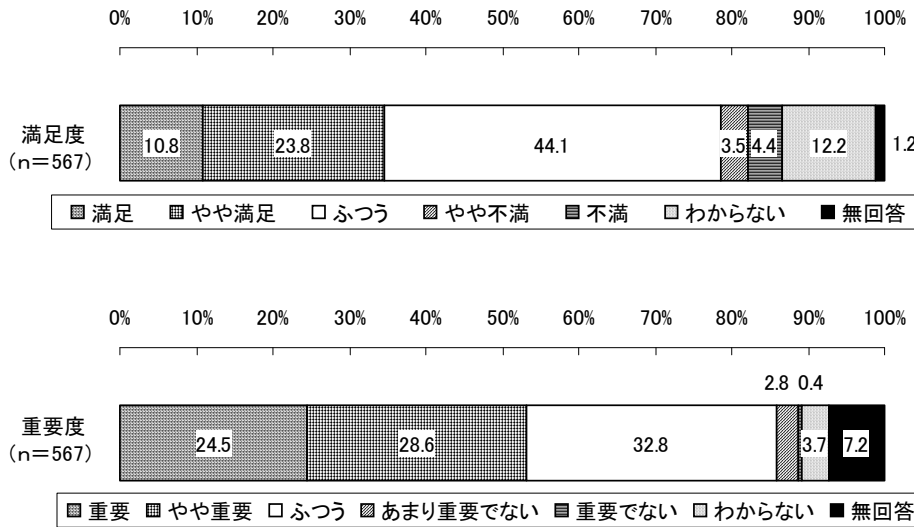
(1) 身近な公園の整備 (C問 15)

相模原市では、「身近な憩いや地域住民のふれあいの場としての街区公園」、「市民参加による公園づくりの推進」などを通じて身近な公園の整備に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.381で119施策の中で20番目、重要度は3.832で73番目である。

また、改善要望度は-0.1464で85番目である。

不満な理由



- 「各公園の手入れをお願いします」など、公園設備や管理の充実を求める意見(14件)
- 「駅の付近はマンションが多く、人口が多い割には子供を遊ばせる事ができる公園がない」など、公園がないという意見(16件)
- その他の意見(12件)

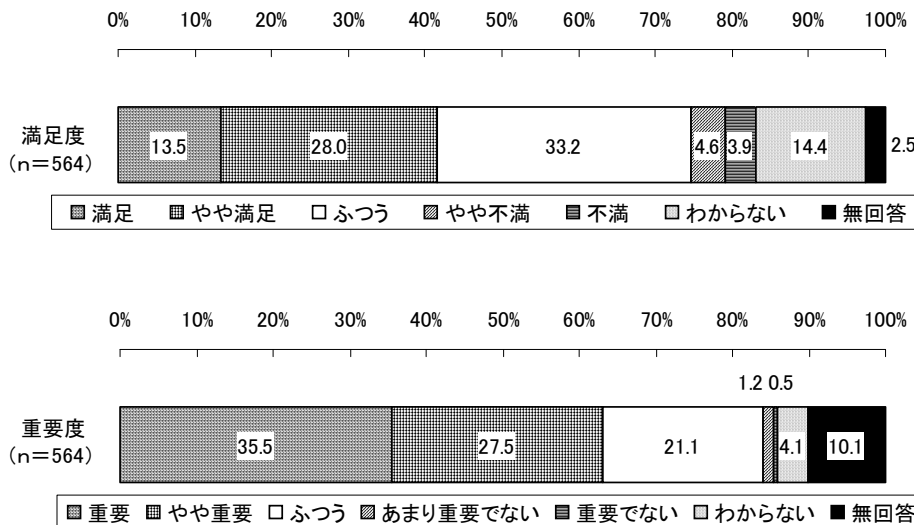
(2) みどりとオープンスペースの確保 (D問 14)

相模原市では、「自然とふれあう憩いの場や防災上の空間として、公園、広場、緑地の整備」などを通じてみどりとオープンスペースの確保に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.512で119施策の中で8番目、重要度は4.120で30番目である。

また、改善要望度は-0.0354で69番目である。

不満な理由



- 「整備しすぎても子供達はどうかと思う」など、計画に関する意見(4件)
- 「オープンスペースがただの空地になっている所もある」など、公園や広場に関する意見(24件)
- その他の意見(22件)

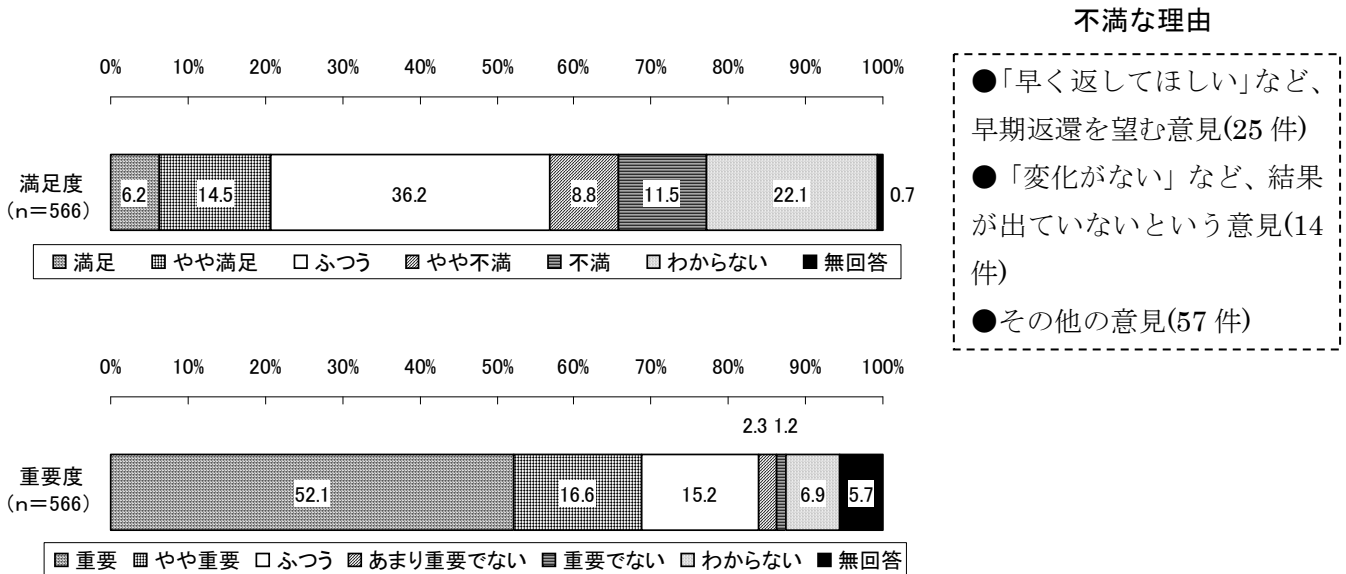
第5章 基地全面返還の実現

V 第1節 基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現

(1) 基地の早期返還の実現 (E問 14)

相模原市には、市内に3か所の米軍基地があり、その面積の合計は、約446ヘクタールにも及び、まちづくりを進める上で大きな障害となっていることから、「**相模総合補給廠の一部返還や共同使用**」など**基地の早期返還の実現**に取り組んでいます。

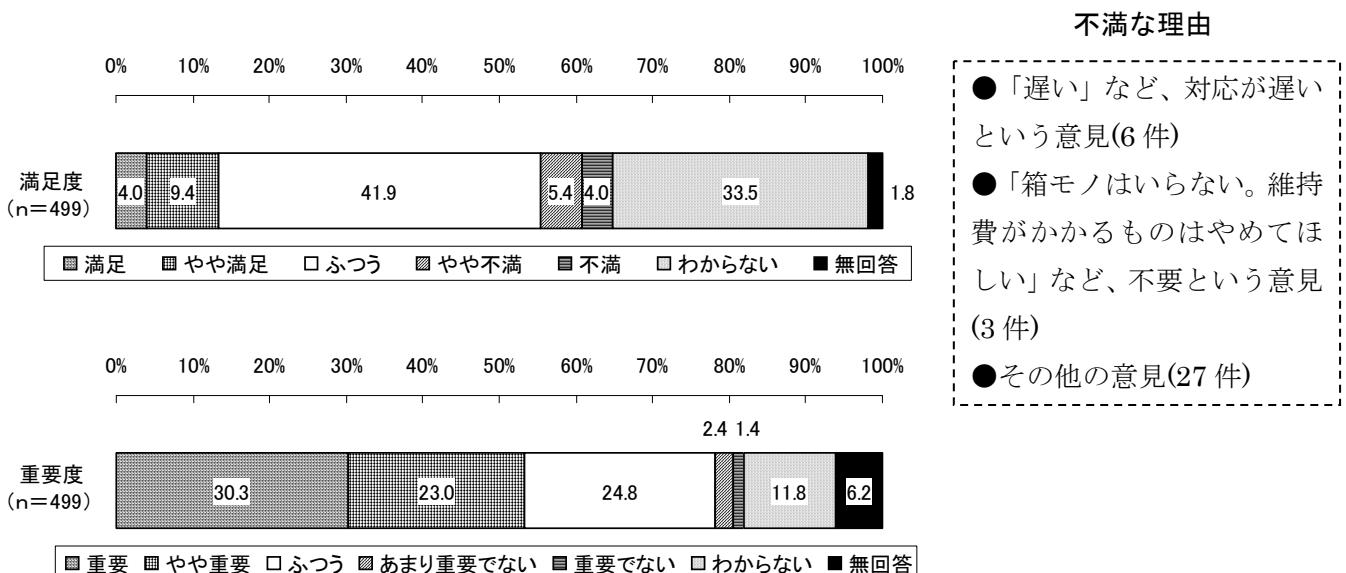
この施策の満足度は2.936で119施策の中で117番目、重要度は4.327で11番目である。
また、改善要望度は0.5183で1番目である。



(2) 計画的な跡地利用 (A問 16)

相模原市では、「**米軍基地の跡地利用構想の策定**」などを通じて**計画的な跡地利用**に取り組んでいます。

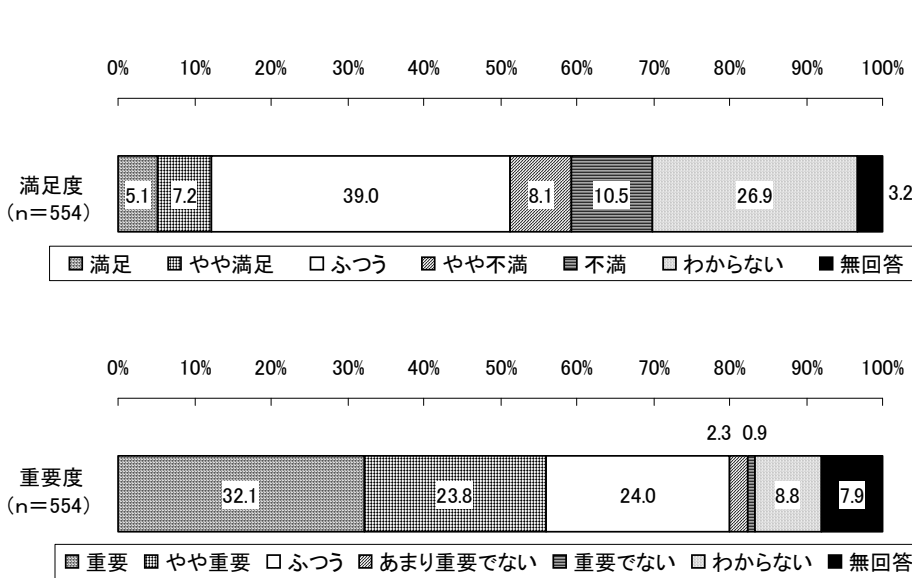
この施策の満足度は3.062で119施策の中で100番目、重要度は3.956で49番目である。
また、改善要望度は0.1669で33番目である。



(3) 基地周辺対策の推進 (B問 16)

相模原市では、「航空機騒音等、基地に起因する諸問題の解決」など、**基地周辺対策の推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は2.832で119施策の中で119番目、重要度は4.009で46番目である。
また、改善要望度は0.3670で7番目である。



不満な理由

- 「朝早くや夜遅く飛んでうるさい」など、飛行機の騒音に関する意見(55件)
- 「改善がみられない」など、取り組みの成果に関する意見(19件)
- その他の意見(21件)

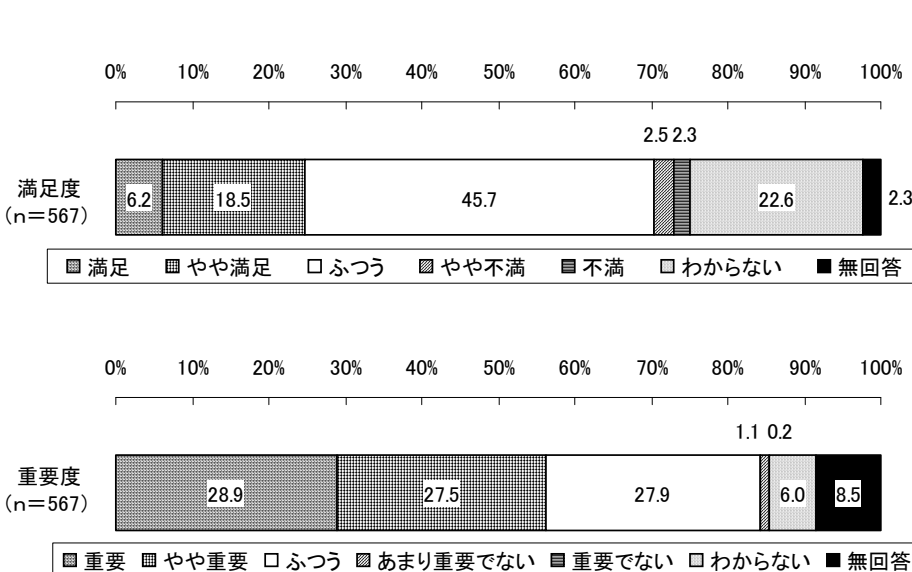
第6章 総合的、計画的な土地利用

VI 第1節 環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の実現

(1) 自然環境との共生 (C問 16)

相模原市では、「開発指導等における自然環境との共生を目指した土地利用の促進」、「良好な水辺空間の保全に配慮した多自然川づくり」などを通じて**自然環境との共生**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.317で119施策の中で28番目、重要度は3.981で48番目である。
また、改善要望度は0.0042で64番目である。



不満な理由

- 「河原にゴミが多い。自然も大事だがきちんと整備をして欲しい」など、取り組みの推進に関する意見(9件)
- 「磯部の魚道の改善が見られない」など、取り組みの成果に関する意見(3件)
- その他の意見(17件)

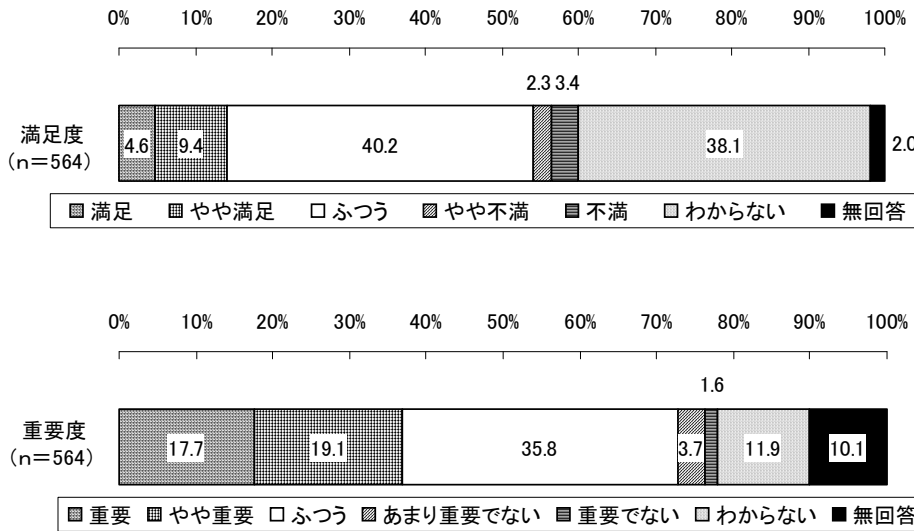
(2) 総合的な土地利用方針の確立 (D問 15)

相模原市では、「農業振興地域や農用地の適正な配置」、「みどり・文化・生活・産業などが融合した新しい拠点づくりのための麻溝台・新磯野地域整備事業の推進」などを通じて総合的な土地利用方針の確立に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.160で119施策の中で70番目、重要度は3.611で93番目である。

また、改善要望度は-0.1464で85番目である。

不満な理由



- 「積極的に進められたい」など、取り組みの推進に関する意見(2件)
- 「ゲイマーぶどう園の跡地の中小企業団地への転用は残念だ」など、土地の利用に関する意見(5件)
- その他の意見(21件)

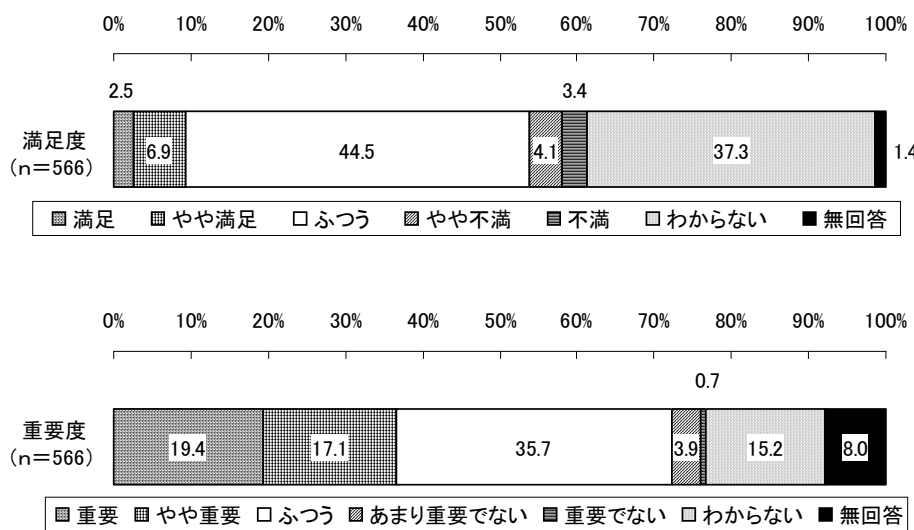
(3) 公共の福祉を優先した土地利用の実現 (E問 15)

相模原市では、「土地開発公社等による計画的な用地取得の推進」などを通じて公共の福祉を優先した土地利用の実現に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.017で119施策の中で112番目、重要度は3.660で91番目である。

また、改善要望度は-0.0106で67番目である。

不満な理由



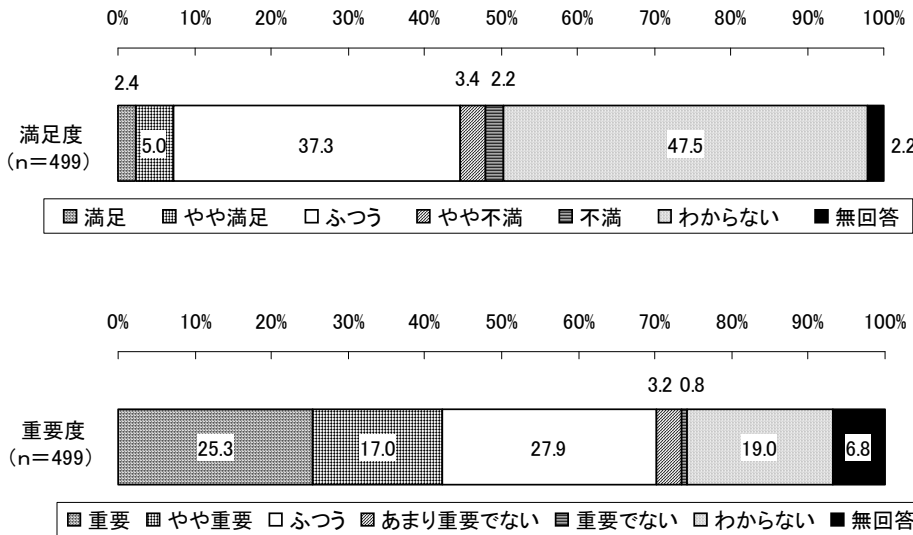
- 「がけ崩れがしない道路を作って欲しい」など、道路整備に関する意見(2件)
- 「公共の福祉の土地利用とは何の箱物なのか具体案を明確にすべきです」など、開発に疑問や中止を求める意見(11件)
- その他の意見(22件)

(4) 土地利用の計画的誘導 (A問17)

相模原市では、土地利用の計画的誘導に向け、「おおむね20年後の目指すべき都市像とその実現に向けた土地利用や都市施設の整備及び自然環境の保全や住環境の形成などの都市づくりの方針を示す都市計画マスタープランの策定」を進めています。

この施策の満足度は3.040で119施策の中で101番目、重要度は3.846で70番目である。
また、改善要望度は0.1047で43番目である。

不満な理由



- 「机上のプランでなく、実際に困ってる人を救う事が先」など、取り組みの強化に関する意見(3件)
- 「20年位前にも実施計画の話だったが実現していない」など、対応が遅いという意見(3件)
- その他の意見(19件)

第1章 立地特性を生かした産業の振興

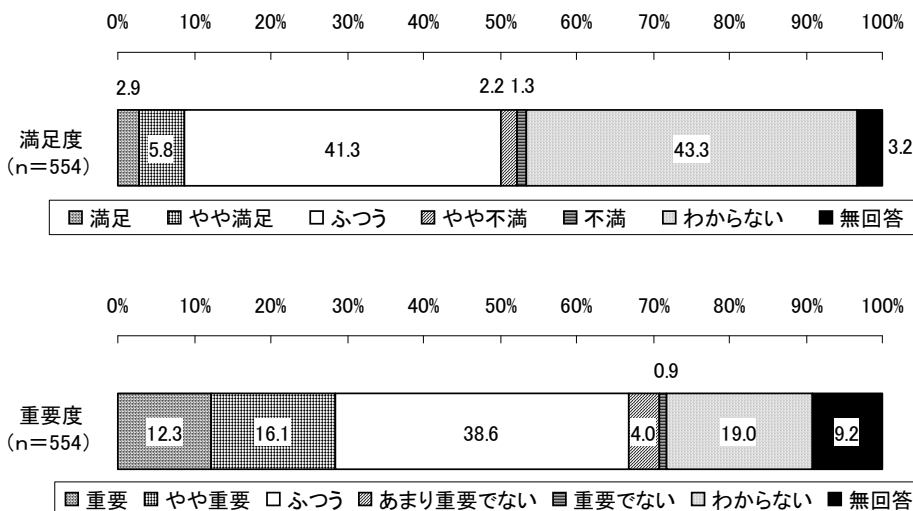
I 第1節 活力ある産業の振興

(1) 総合的な産業振興施策の推進 (B問17)

相模原市では、「さがみはら経済懇話会での意見や提案を反映した施策の展開」、「産業振興財団や商工会議所等の産業支援機関との連携」などを通じて総合的な産業振興施策の推進に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.128で119施策の中で83番目、重要度は3.485で104番目である。
また、改善要望度は-0.2128で94番目である。

不満な理由



- 「市内の集客力向上の為、施設の充実で他市に負けないう」など、施設の充実に関する意見(1件)
- 「思い切ったことをして欲しい、今は大変な時だから」など、取り組みの推進に関する意見(6件)
- その他の意見(13件)

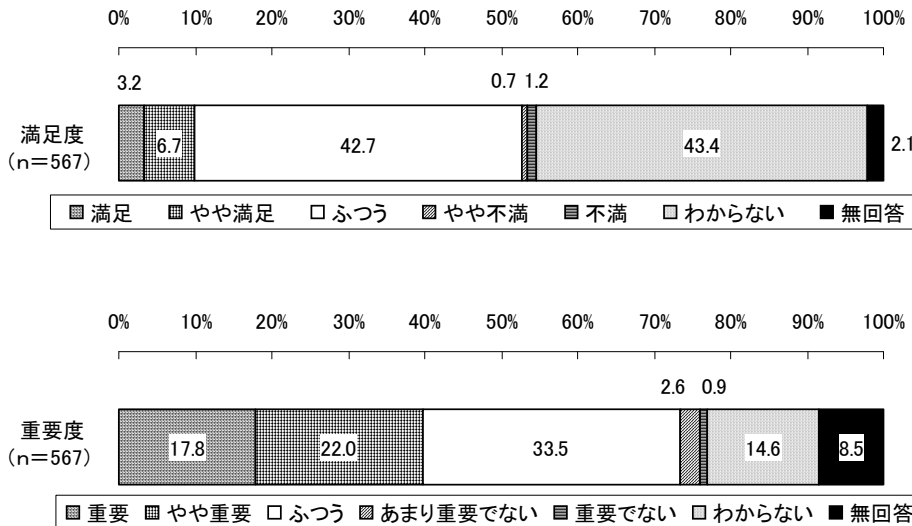
(2) 新たな成長産業の創造 (C問17)

相模原市では、「新たに創業を目指すベンチャー企業等への支援や広域的な産学連携(企業と大学の連携)、企業間連携の促進」、「中小企業の研究開発支援の充実」などを通じて新たな成長産業の創造に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.181で119施策の中で66番目、重要度は3.693で87番目である。

また、改善要望度は-0.1032で82番目である。

不満な理由



- 「インキュベーションセンターなどに入るコアとなる人材育成に力を入れてほしい」など、取り組みの推進に関する意見(2件)
- 「現状とマッチしていない」など、市の目的・姿勢がわからないという意見(4件)
- その他の意見(6件)

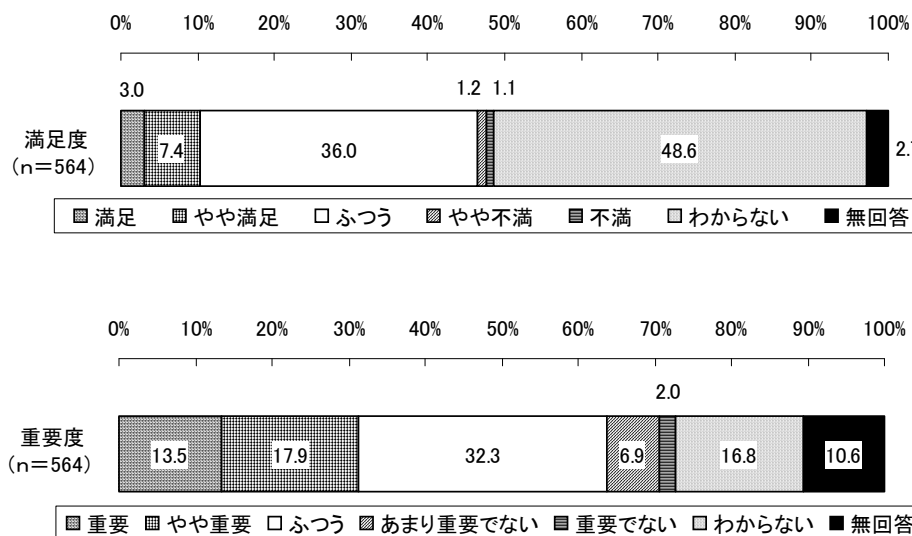
(3) 産業支援基盤の整備 (D問16)

相模原市では、「ベンチャー企業などを支援・育成するための貸しオフィスや研究室などのインキュベーション施設の整備」などを通じて産業支援基盤の整備に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.207で119施策の中で57番目、重要度は3.469で105番目である。

また、改善要望度は-0.2800で103番目である。

不満な理由



- 「成果がわからない」など、取り組みに関する意見(6件)
- 「市のPR不足」、「情報提供不足」、「取り組みが見えない」などの意見(4件)
- その他の意見(4件)

I 第2節 中小企業の育成

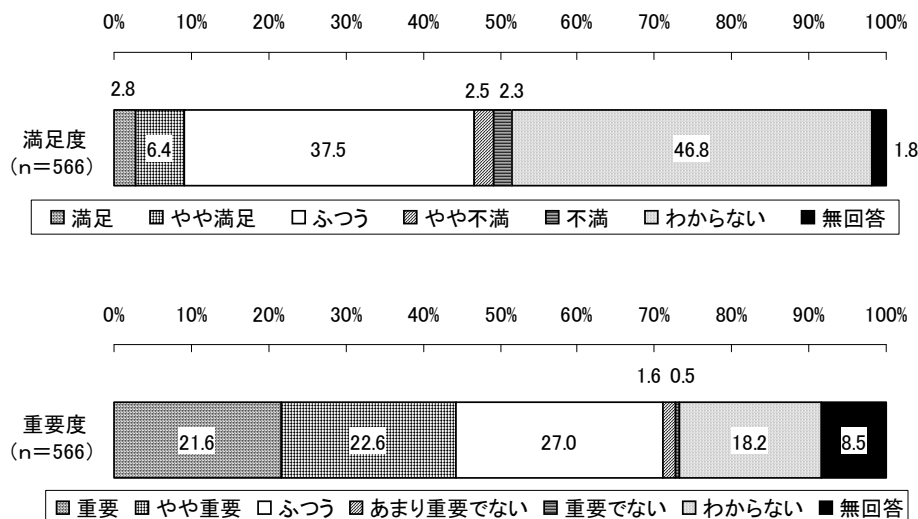
(1) 経営安定化と経営革新の支援 (E問 16)

相模原市では、「市内中小企業の資金需要に対処するための融資制度の充実」、「市内中小企業の経営革新と生産性の向上を目的とした企業経営のIT化支援」などを通じて経営安定化と経営革新の支援に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.096で119施策の中で92番目、重要度は3.860で69番目である。

また、改善要望度は0.0750で50番目である。

不満な理由



- 「企業誘致を促進することが必要」など、企業誘致に関する意見(2件)
- 「家族が自営業なのでもっと支援を充実して欲しい」など、支援に関する意見(7件)
- その他の意見(13件)

I 第3節 工業の振興

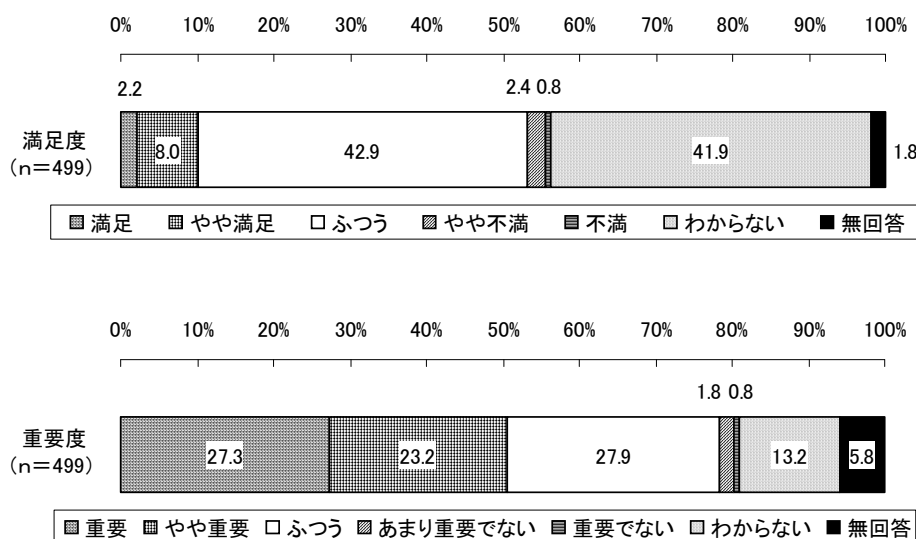
(1) 人材、技術など経営資源の強化支援 (A問 18)

相模原市では、「中小企業(製造業)の技術者の技能向上や技能継承を目的とした技術者育成支援制度」などを通じて人材、技術など経営資源の強化支援に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.149で119施策の中で73番目、重要度は3.918で59番目である。

また、改善要望度は0.0785で48番目である。

不満な理由



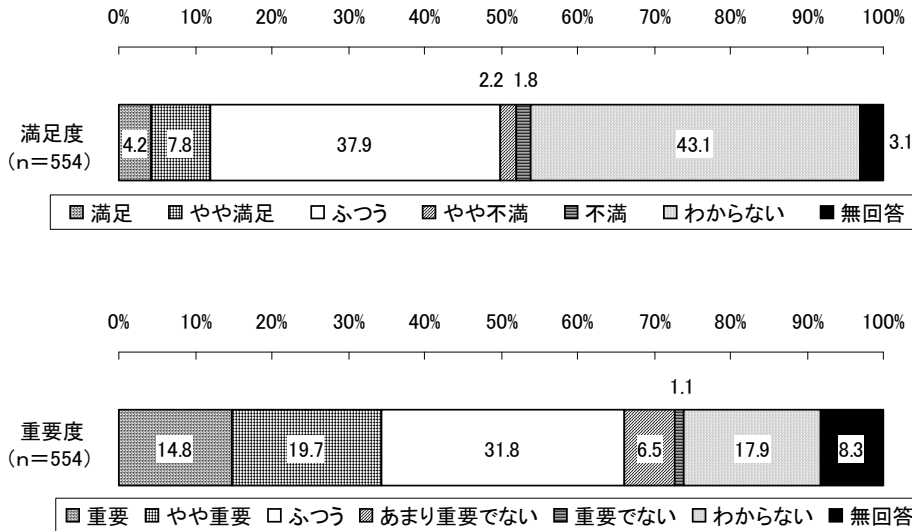
- 「お金も援助してくれるのですか」など、支援に関する意見(5件)
- 「市のPR不足」、「情報提供不足」、「取り組みが見えない」などの意見(8件)
- その他の意見(3件)

(2) 企業立地の促進 (B問 18)

相模原市では、「『さがみはら産業集積促進方策(STEP50)』による工場・研究所の新設や設備投資に対する奨励措置等」などを通じて企業立地の促進に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.191で119施策の中で61番目、重要度は3.550で100番目である。
また、改善要望度は-0.2114で93番目である。

不満な理由



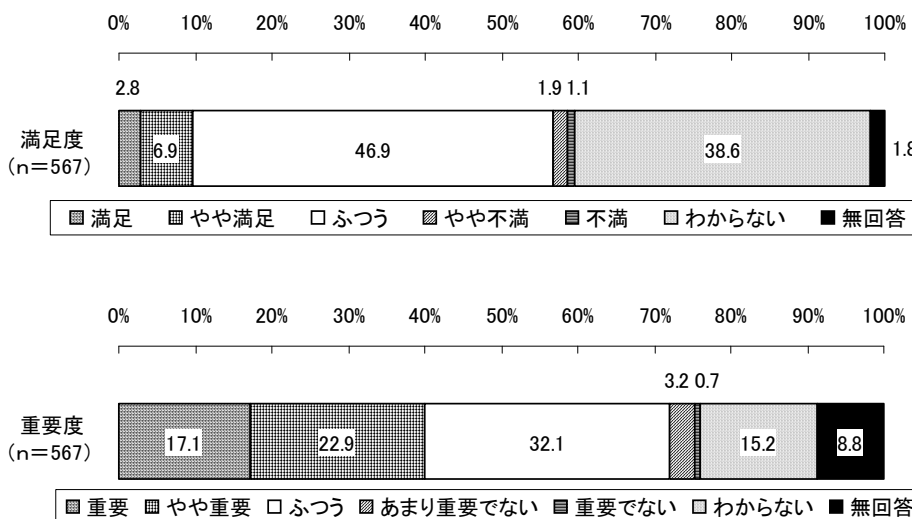
- 「企業が他県へ移転している」など、移転に関する意見(3件)
- 「大企業より地場小企業に支援してほしい」など、取り組みの推進に関する意見(3件)
- その他の意見(14件)

(3) 工業用地の保全と創出 (C問 18)

相模原市では、「工業地域等における住工混在の弊害の解消に向けた取り組み」、「市街化調整区域における新たな産業用地の創出」などを通じて工業用地の保全と創出に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.142で119施策の中で77番目、重要度は3.691で88番目である。
また、改善要望度は-0.0771で79番目である。

不満な理由



- 「取組みにより、緑化が著しく妨害される恐れがある為」など、計画の見直しを求める意見(3件)
- 「近年、市内から撤退する工場が目立つ。既存工場の保護も検討すべき」など、工場の保護に関する意見(1件)
- その他の意見(11件)

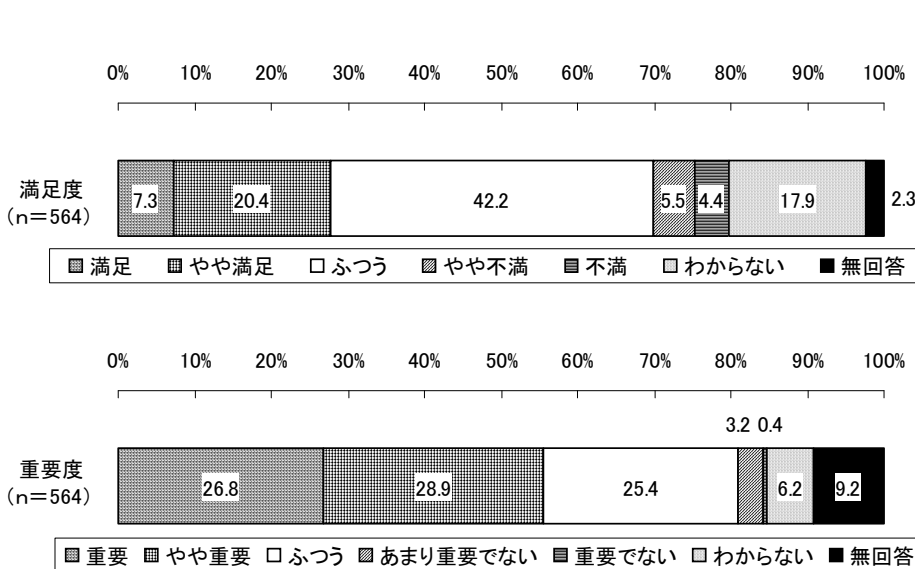
I 第4節 商業・サービス業の振興

(1) 特色ある商業地の形成 (D問17)

相模原市では、「橋本、相模原、相模大野地区など商業地の地域特性にあったお店や、街の人通りを増やす取組みへの支援」、「歩きやすく快適な商店街通りとするための壁面後退や、明るく安全・安心な商店街通りとするための街路灯整備への支援」などを通じて**特色ある商業地の形成**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.258で119施策の中で43番目、重要度は3.929で58番目である。

また、改善要望度は0.0092で63番目である。



不満な理由

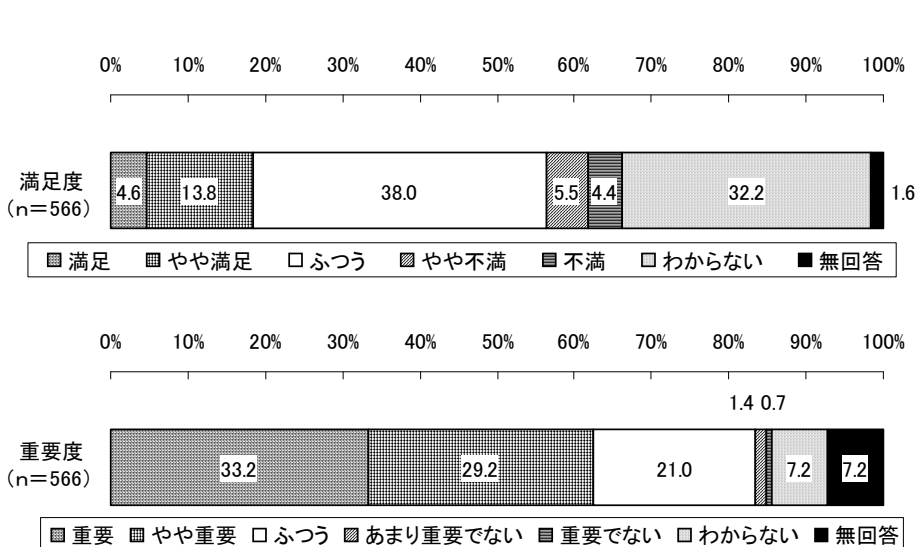
- 「バリアフリーの進捗が不十分」など、バリアフリーに関する意見(2件)
- 「駅前の風景はどこも同じに見え、特色があるとは思えない、大野銀座は今のままで十分特色がある、再開発ではなく商店に違った支援をしなくてはならない」など、駅周辺に関する意見(3件)
- その他の意見(47件)

(2) にぎわいのある商店街づくりの支援 (E問17)

相模原市では、「外出しにくい子育て中の方や高齢の方に食料品・日用品を届ける無料宅配サービスなど、地域での助け合いに取り組む商店会への支援や、こうした商店会への加入店舗を増やす取組み等への支援」などを通じて**にぎわいのある商店街づくりの支援**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.131で119施策の中で82番目、重要度は4.085で36番目である。

また、改善要望度は0.2093で26番目である。



不満な理由

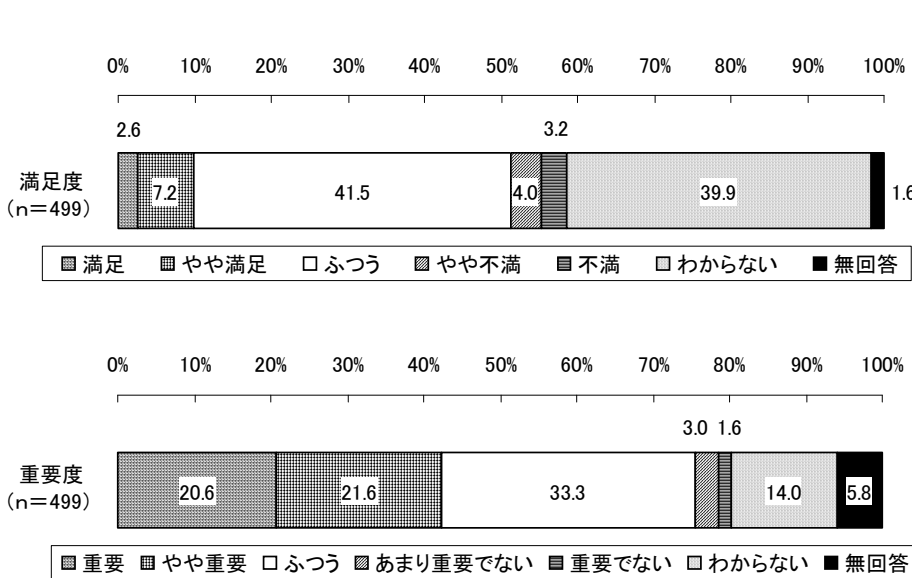
- 「活気のある商店街なんてありますか？」など、活気がないという意見(7件)
- 「現実に商店街がさびれてきている印象」など、閉まっている店が多いという意見(4件)
- その他の意見(37件)

(3) 高感度な商業・サービス業の集積 (A問 19)

相模原市では、「商店街の空き店舗対策や、熱意と独創性にあふれる事業者の創出・育成を目的として、新たな感性の小売店・飲食店の開業を支援するチャレンジショップ支援事業」などを通じて高感度な商業・サービス業の集積に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.034で119施策の中で105番目、重要度は3.708で83番目である。

また、改善要望度は0.0113で62番目である。



不満な理由

- 「空き店舗が多い」など、商店街に関する意見(9件)
- 「古き店を育成して町並みづくりを市でやるべきで有る」など、取り組みに関する意見(5件)
- その他の意見(11件)

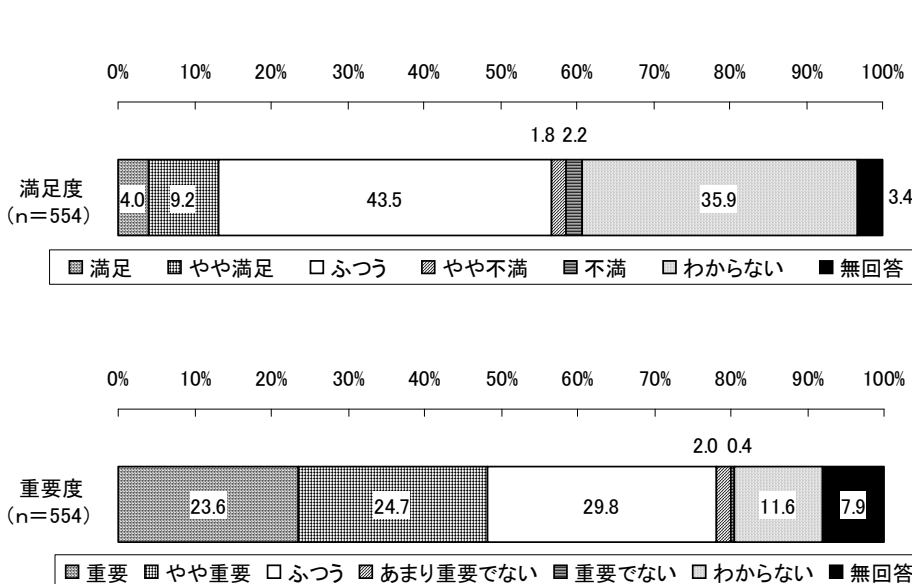
I 第5節 都市農業の振興

(1) 安定した農業経営の確立 (B問 19)

相模原市では、「農業の中核を担う認定農業者や野菜出荷団体などへの支援」、「市民に農作業のサポートが出来るよう研修する援農システムの充実」などを通じて安定した農業経営の確立に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.182で119施策の中で65番目、重要度は3.861で67番目である。

また、改善要望度は0.0148で61番目である。



不満な理由

- 「農業支援はもっと行なうべき！！」など、取り組みの推進に関する意見(5件)
- 「その割には田畑がつぶれて家になっている」など、取り組みの成果に関する意見(2件)
- その他の意見(11件)

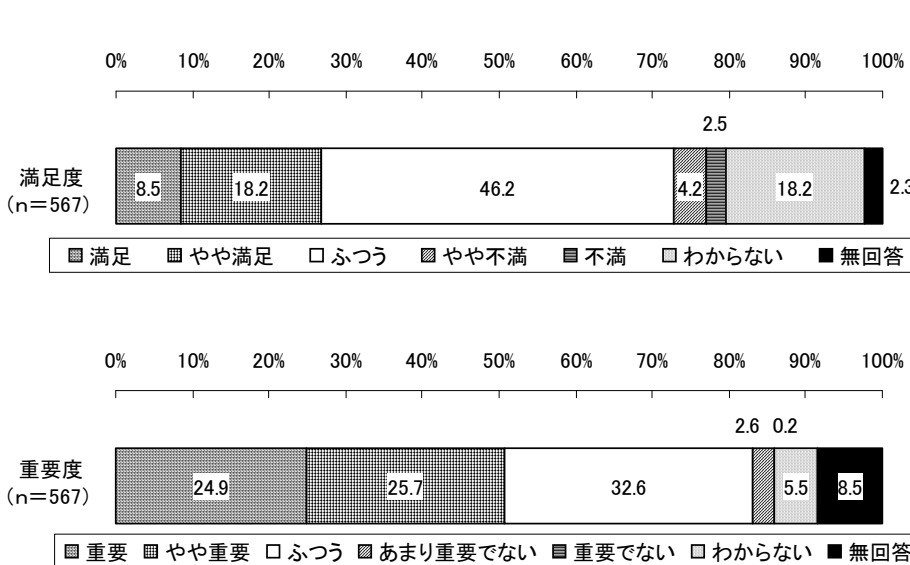
(2) 特色ある都市農業の推進 (C問 19)

相模原市では、「農とふれあう市民農園の整備」、「市民朝市や農産物直売所などによる地場農産物の地産地消(※)の促進」などを通じて**特色ある都市農業の推進**に取り組んでいます。

(※地産地消：地元で採れた農産物を地元で消費すること)

この施策の満足度は3.326で119施策の中で27番目、重要度は3.842で71番目である。

また、改善要望度は-0.1004で80番目である。



不満な理由

- 「あちこちでやったらいいと思う」など、取り組みの推進を求める意見(4件)
- 「直売所よりスーパーの方が安値である」など、直売所等に関する意見(12件)
- その他の意見(17件)

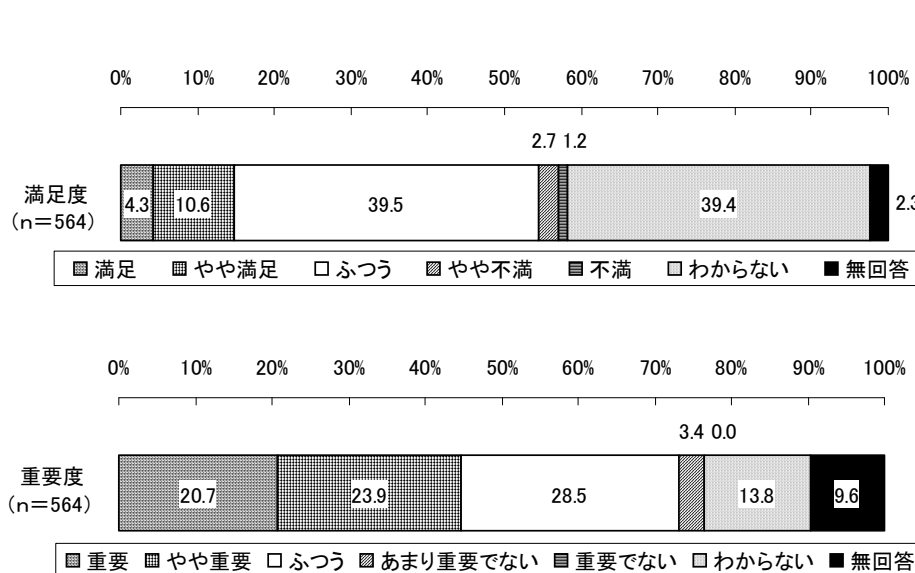
(3) 農地の保全と農業基盤の整備 (D問 18)

相模原市では、「農地の貸し借りの促進などによる遊休農地(※)の解消」、「農業生産を支える農道・水路等の整備」などを通じて**農地の保全と農業基盤の整備**に取り組んでいます。

(※遊休農地・・・過去1年間以上の間、作付を行っていない状態となっている農地)

この施策の満足度は3.240で119施策の中で45番目、重要度は3.810で76番目である。

また、改善要望度は-0.0622で76番目である。



不満な理由

- 「もっともっと」など、取り組みの推進に関する意見(3件)
- 「家庭菜園などに流用してもらいたい」など、農地に関する意見(8件)
- その他の意見(9件)

第2章 質の高い都市基盤の整備

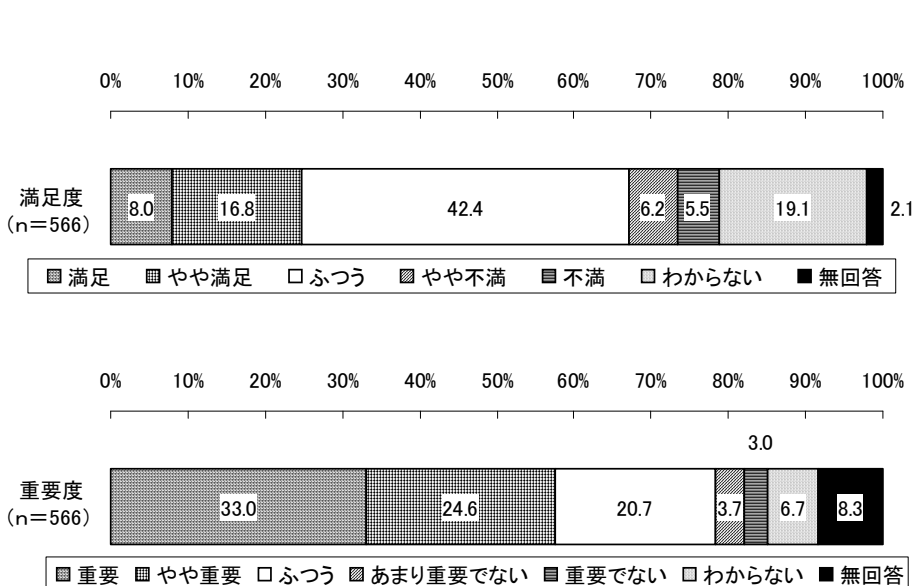
Ⅱ 第1節 骨格幹線道路網の整備

(1) 広域的幹線道路の整備 (E問 18)

相模原市では、「国道16号など市内幹線道路の渋滞緩和が期待される『さがみ縦貫道路(圏央道)』」、「新市の一体化に重要な津久井広域道路などの整備促進」などを通じて広域的幹線道路の整備に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.197で119施策の中で58番目、重要度は3.952で52番目である。

また、改善要望度は0.0686で53番目である。



不満な理由

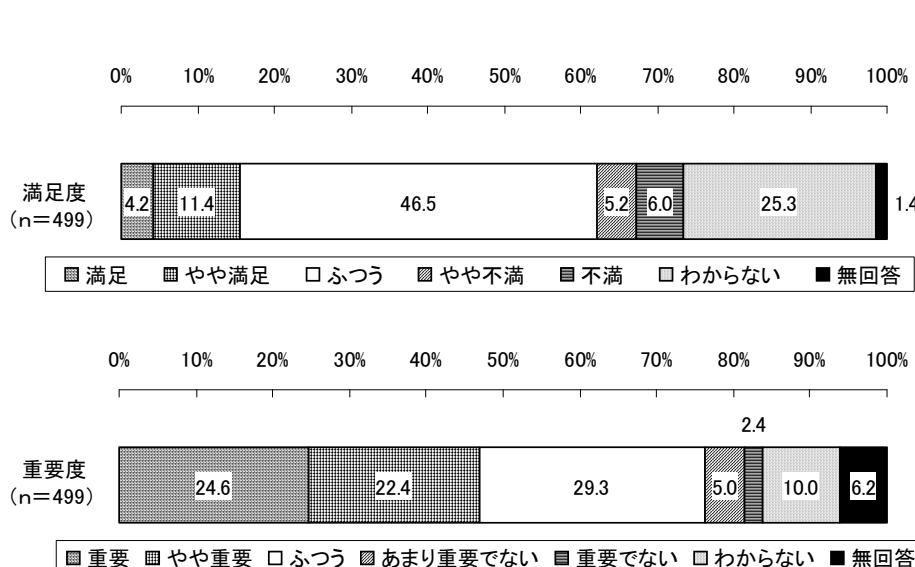
- 「16号の渋滞が本当に緩和されるのでしょうか」など、渋滞に関する意見(16件)
- 「16号そのものが渋滞しないよう他の道路も整備が必要では？」など、道路整備に関する意見(7件)
- その他の意見(38件)

(2) 市内幹線道路の整備 (A問 20)

相模原市では、「市内の拠点を有機的に結ぶネットワークの構築」、「市民活動の利便性の向上を図るための都市計画道路の整備事業」などを通じて市内幹線道路の整備に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.036で119施策の中で104番目、重要度は3.739で80番目である。

また、改善要望度は0.0318で59番目である。



不満な理由

- 「幹線道路の渋滞は、未だ何も解消されない」など、渋滞が緩和されていないという意見(5件)
- 「雨水で冠水。10年同じ状態」など、既存の道路に関する意見(9件)
- その他の意見(33件)

Ⅱ 第2節 安全でゆとりある道路の整備

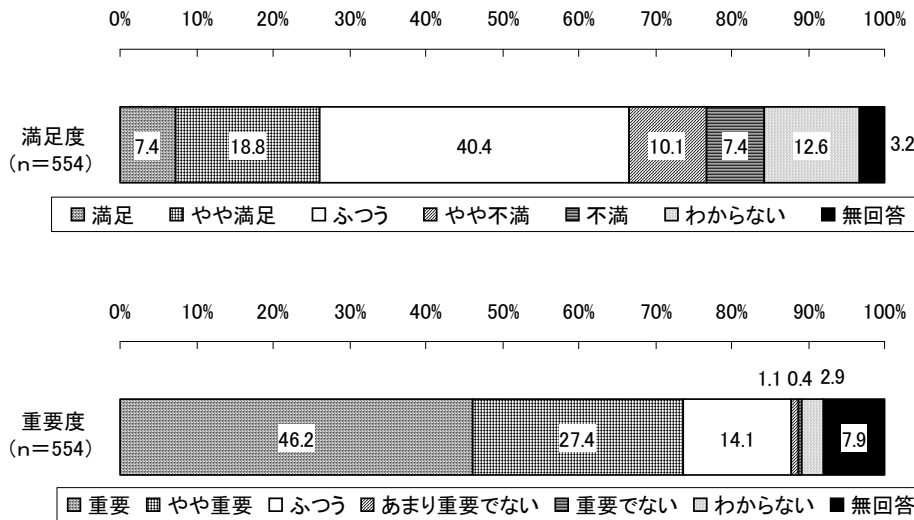
(1) 人にやさしいみちづくり (B問 20)

相模原市では、「安心して歩くことができるバリアフリーに配慮した歩道の新設や拡幅整備事業」などを通じて人にやさしいみちづくりに取り組んでいます。

この施策の満足度は3.103で119施策の中で90番目、重要度は4.324で13番目である。

また、改善要望度は0.3981で5番目である。

不満な理由



- 「あまり進展していると思えない」など、整備が不十分という意見(76件)
- 「最近増えている自転車と歩行者を明確に分けるべき」など、自転車に関する意見(4件)
- その他の意見(3件)

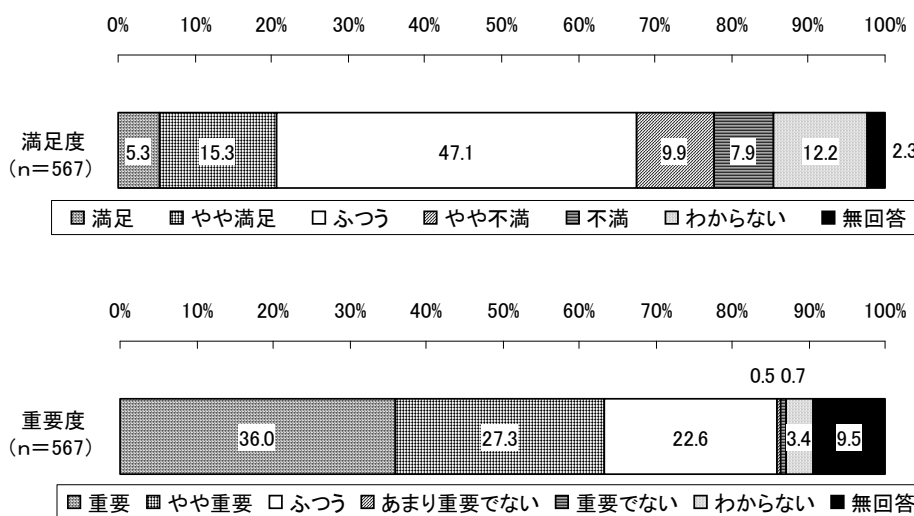
(2) 身近な生活道路の整備 (C問 20)

相模原市では、「防災機能や市民生活の安全性の向上を図るための狭い道路の拡幅」などを通じて身近な生活道路の整備に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.002で119施策の中で113番目、重要度は4.117で31番目である。

また、改善要望度は0.3231で11番目である。

不満な理由



- 「一番整備してほしいところがいっこうに進まない」など、整備が進んでいないという意見(23件)
- 「家の近くの道路が狭いので」など、道が狭いという意見(30件)
- その他の意見(60件)

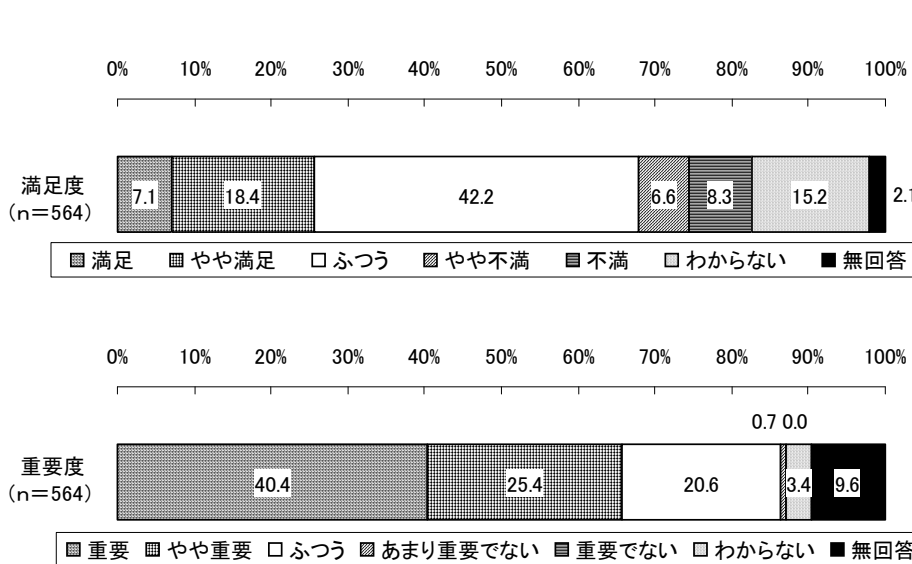
II 第3節 円滑な道路交通の確保

(1) 道路渋滞箇所の解消 (D問 19)

相模原市では、「交通渋滞の要因となっている交差点の右折レーン等の整備」、「踏切の立体交差化などの改良事業」などを通じて道路渋滞箇所の解消に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.114で119施策の中で86番目、重要度は4.212で22番目である。

また、改善要望度は0.3111で14番目である。



不満な理由

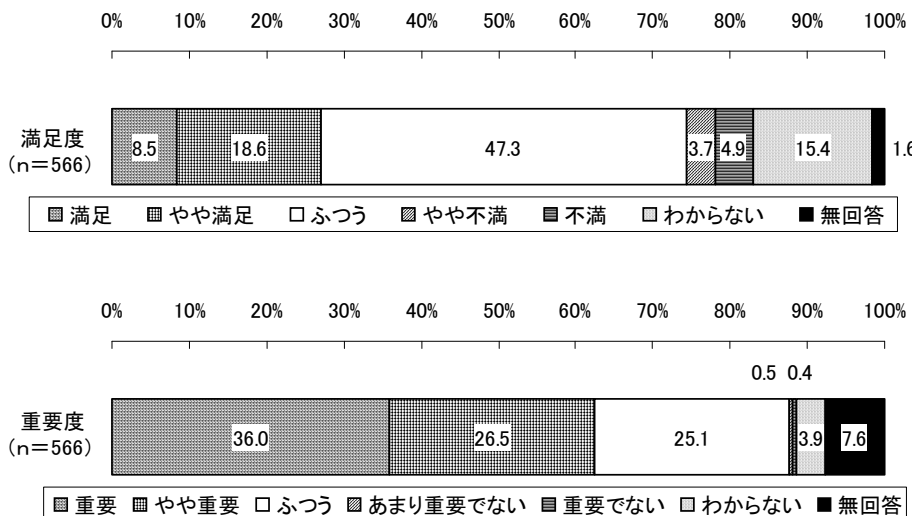
- 「16号が渋滞する」など、渋滞に関する意見(31件)
- 「解消されているとは思えない」など、整備に関する意見(16件)
- その他の意見(27件)

(2) 道路管理の充実 (E問 19)

相模原市では、「美しいまちなみや道路交通の安全を守るために実施する道路上の不法投棄物等の撤去」などを通じて道路管理の充実に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.264で119施策の中で41番目、重要度は4.100で32番目である。

また、改善要望度は0.1259で38番目である。



不満な理由

- 「充実だけではなく法律を強化すべき」など、取締強化に関する意見(10件)
- 「あちこちにゴミが落ちている！」など、不法投棄やゴミに関する意見(22件)
- その他の意見(14件)

II 第4節 自動車・自転車駐車対策の推進

(1) 自動車駐車対策の推進 (A問 21)

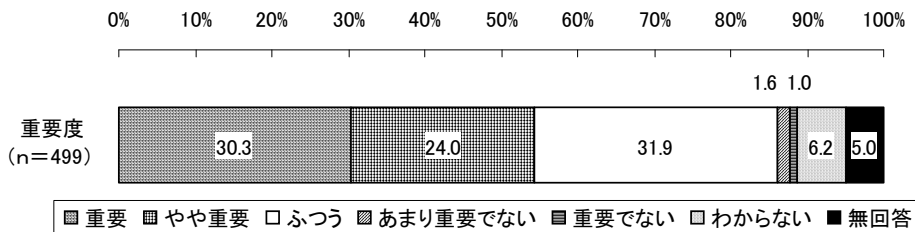
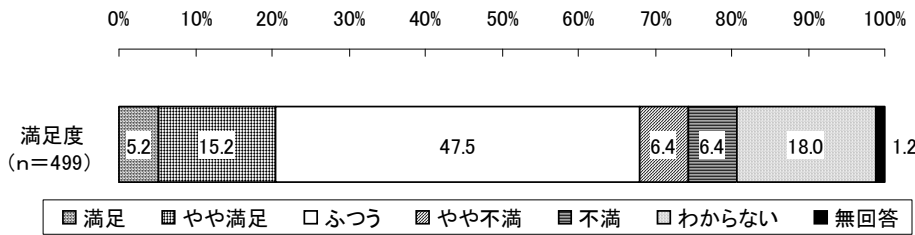
相模原市では、「交通渋滞の原因となっている路上駐車を解消を図るため、駅周辺の駐車需要に応じた自動車駐車場の整備」、「定期駐車の実施などの自動車駐車場の利用促進策の実施」などを通じて自動車駐車対策の推進に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.079で119施策の中で97番目、重要度は3.912で61番目である。

また、改善要望度は0.1237で40番目である。

不満な理由

- 「利用する駅周辺には駐車場は無い」など、駐車場の整備に関する意見(7件)
- 「橋本駅周辺は路駐車だらけ」など、違法駐車に関する意見(22件)
- その他の意見(26件)



(2) 自転車駐車対策の推進 (B問 21)

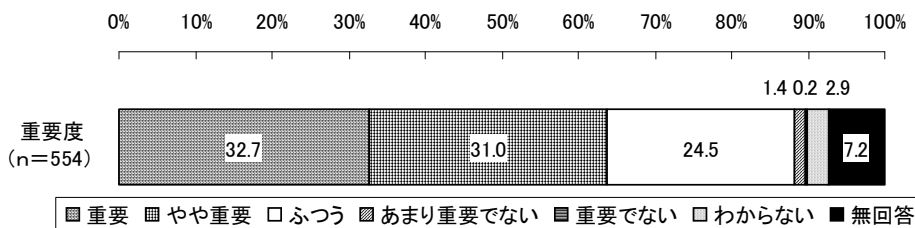
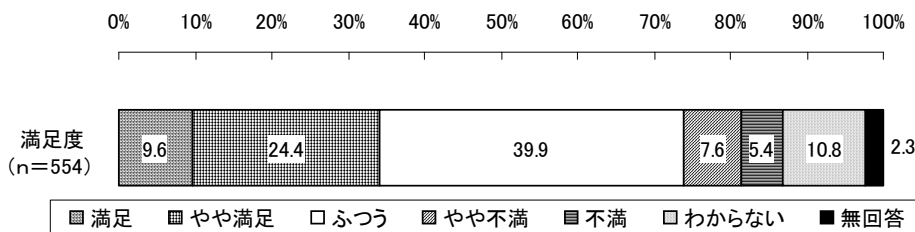
相模原市では、「歩道などの安全な通行確保のための駅周辺の駐車需要に応じた自転車駐車場の整備」、「通行の妨げとなる放置自転車の防止及び撤去」などを通じて自転車駐車対策の推進に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.289で119施策の中で36番目、重要度は4.052で42番目である。

また、改善要望度は0.0742で52番目である。

不満な理由

- 「駅から駐車場が離れている」など、駐車場に関する意見(13件)
- 「淵野辺駅北口、放置自転車が多すぎる」など、違法駐車・駐輪に関する意見(17件)
- その他の意見(35件)



II 第5節 河川の整備

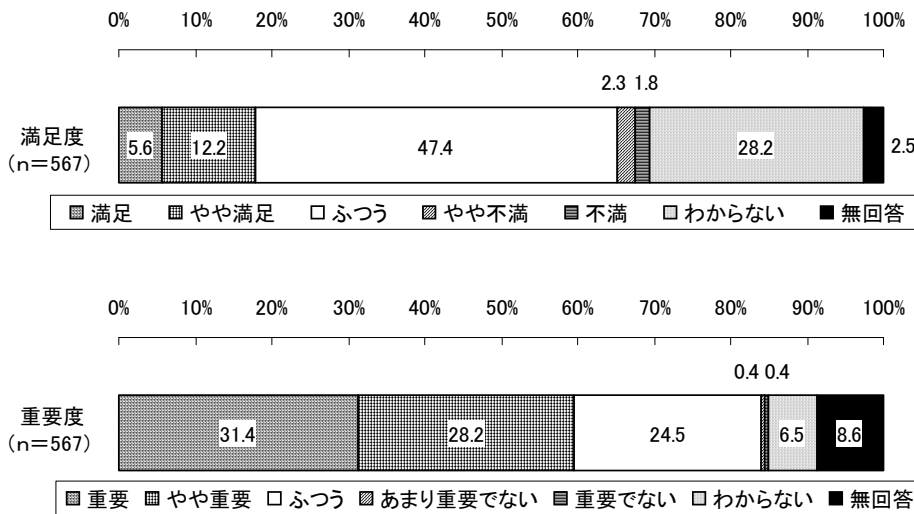
(1) 治水対策の推進 (C問 21)

相模原市では、「鳩川、八瀬川、姥川、道保川などにおける河川改修」、「河道(※)確保のために行う、河川の堆積物、及び不法投棄物の除去」などを通じて治水対策の推進に取り組んでいます。

(※河道：河川の流水が流れる部分)

この施策の満足度は3.254で119施策の中で44番目、重要度は4.060で39番目である。
また、改善要望度は0.1047で44番目である。

不満な理由



- 「ゴミが多い」など、不法投棄やゴミに関する意見(9件)
- 「境川も治水対策必要」など、取り組みの推進に関する意見(5件)
- その他の意見(9件)

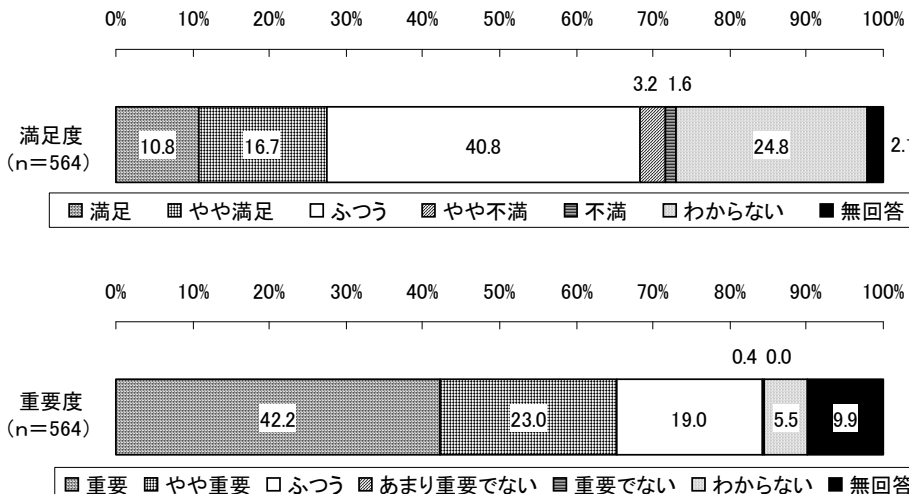
II 第6節 下水道の整備と管理

(1) 汚水対策の推進 (D問 20)

相模原市では、「河川などの水質を保全するため、市街化調整区域の公共下水道(污水管)の整備」、「津久井地域の公共下水道(污水管)の整備」などを通じて汚水対策の推進に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.437で119施策の中で14番目、重要度は4.266で16番目である。
また、改善要望度は0.1209で41番目である。

不満な理由



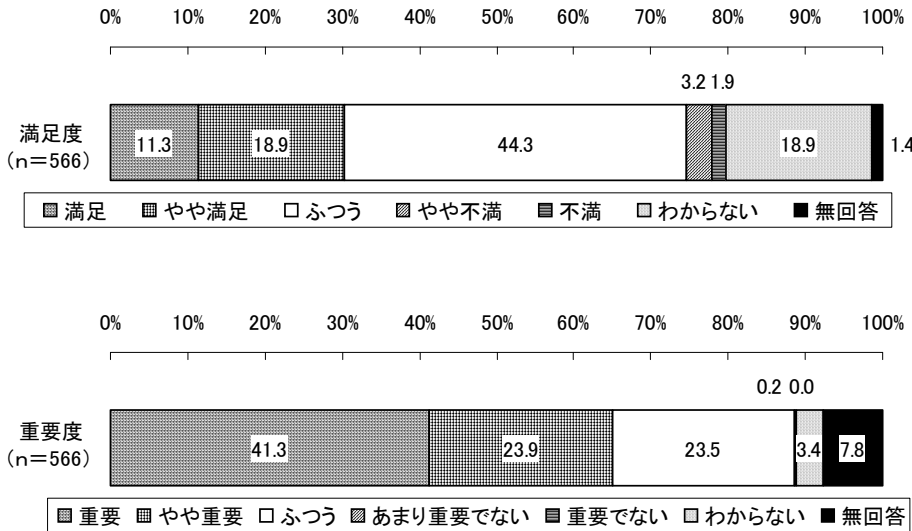
- 「下水道整備が他の県(市町村)より遅すぎる」など、整備の遅れに関する意見(6件)
- 「河川、津久井湖等汚い」など、汚れに関する意見(9件)
- その他の意見(9件)

(2) 雨水対策の推進 (E問 20)

相模原市では、「大雨による浸水被害を防止するために、公共下水道(雨水管)の整備」などを通じて**雨水対策の推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.432で119施策の中で16番目、重要度は4.197で24番目である。
また、改善要望度は0.0757で49番目である。

不満な理由



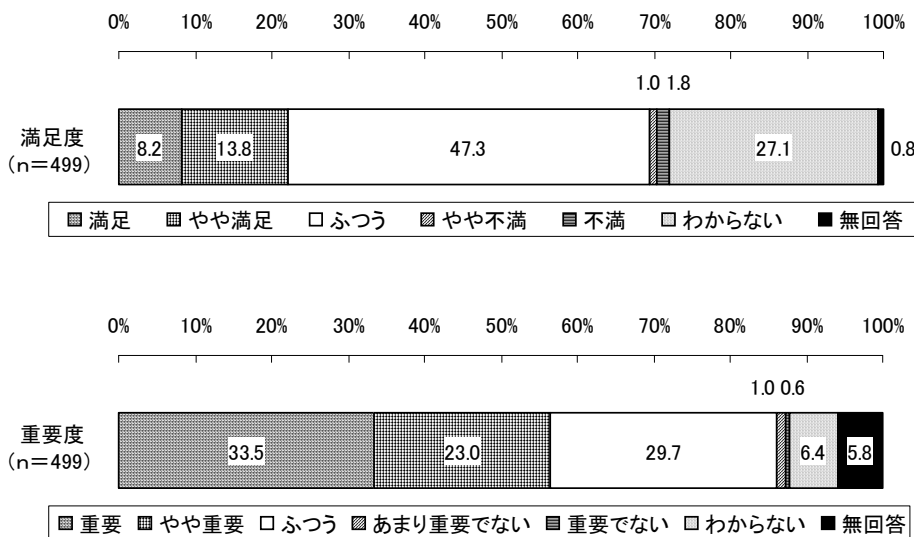
- 「雨水対策がされていないから」など、雨水対策が不十分という意見(19件)
- 「自宅前の下水が臭いするから」など、下水の臭いに関する意見(4件)
- その他の意見(6件)

(3) 下水道管理の充実 (A問 22)

相模原市では、「下水道施設を計画的・効率的に維持管理するためのコンピューターを利用した維持管理システムの導入」、「下水道施設の経年劣化への対応」などを通じて**下水道管理の充実**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.356で119施策の中で23番目、重要度は4.000で47番目である。
また、改善要望度は-0.0099で66番目である。

不満な理由



- 「下水道利用代が高い」など、下水道料金が高いという意見(2件)
- 「下水道設備が貧弱」など、下水道の整備不足に関する意見(6件)
- その他の意見(6件)

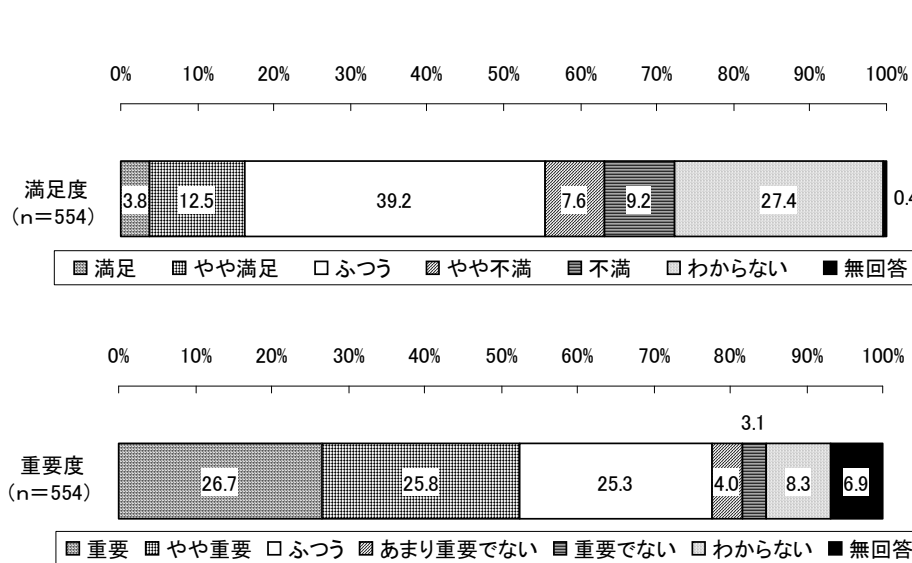
第3章 利便性の高い公共交通網の確立

Ⅲ 第1節 利便性の高い公共交通網の確立

(1) 総合交通体系の確立 (B問 22)

相模原市では、「公共交通や道路等の交通ネットワークなど今後の交通体系整備の指針となる新たな『総合都市交通計画』の策定」、「効率的で利用しやすいバス路線網の実現を図るための、新たなバス交通体系の指針となる新しい『バス交通基本計画』の策定」などを通じて総合交通体系の確立に取り組んでいます。

この施策の満足度は2.918で119施策の中で118番目、重要度は3.815で75番目である。
また、改善要望度は0.1690で32番目である。



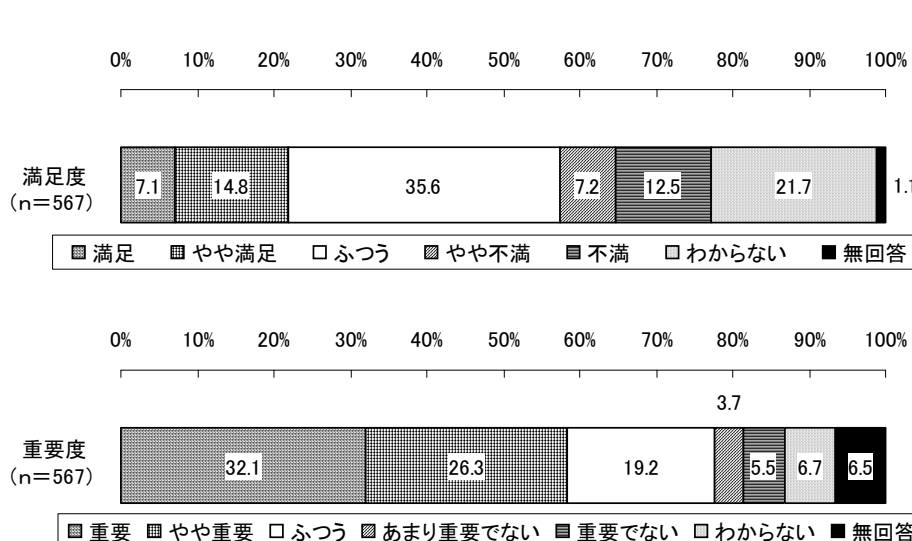
不満な理由

- 「バスの利便が良くなったとは思えない」など、バスに関する意見(51件)
- 「16号線のモノレール化」など、バス以外の交通機関に関する意見(19件)
- その他の意見(24件)

(2) 利便性の高い公共交通網の整備 (C問 22)

相模原市では、「市内の交通不便地区における、高齢者等移動制約者の生活交通の確保を図るコミュニティバスの運行」、「誰もが便利に移動でき、環境負荷の小さいまちづくりなどを実現するため、相模大野駅から原当麻駅への幹線快速バスシステム(BRT)の導入の推進」などを通じて利便性の高い公共交通網の整備を推進しています。

この施策の満足度は2.957で119施策の中で116番目、重要度は3.874で66番目である。
また、改善要望度は0.1831で29番目である。



不満な理由

- 「交通は本当に不便。バスも本数が少なく、運賃が高い悪循環」など、バスに関する意見(34件)
- 「JR相模線を利用していますが、複線にして時間短縮、本数の増加をお願いしたい」など、複線や延伸を求める(3件)
- その他の意見(76件)

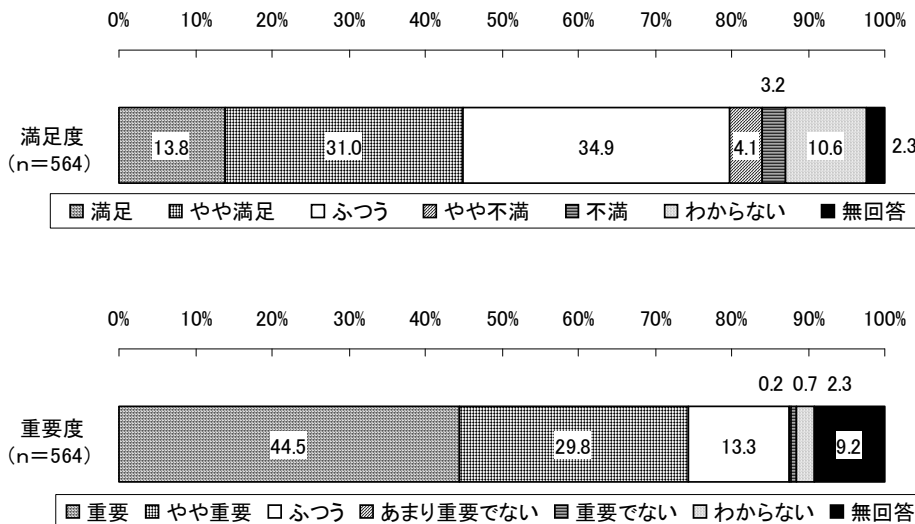
(3) 人にやさしい交通環境の整備 (D問 21)

相模原市では、「高齢者・身体障害者等の移動や、駅利用者の利便性の向上のため、エレベーターやエスカレーターの整備による駅のバリアフリー化」、「バス利用者の利便性の向上を目的とした、ノンステップバスの導入促進やバス停留所への上屋・ベンチの設置促進」など人にやさしい交通環境の整備に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.554で119施策の中で7番目、重要度は4.325で12番目である。

また、改善要望度は0.0799で46番目である。

不満な理由



- 「駅全てにエスカレーターをつけてほしい」など、駅にエスカレーターを求める意見(7件)
- 「数ルート of 巡回バスが欲しい」など、バス路線に関する意見(9件)
- その他の意見(20件)

第4章 広域交流都市の形成

IV 第1節 魅力ある広域交流拠点の整備

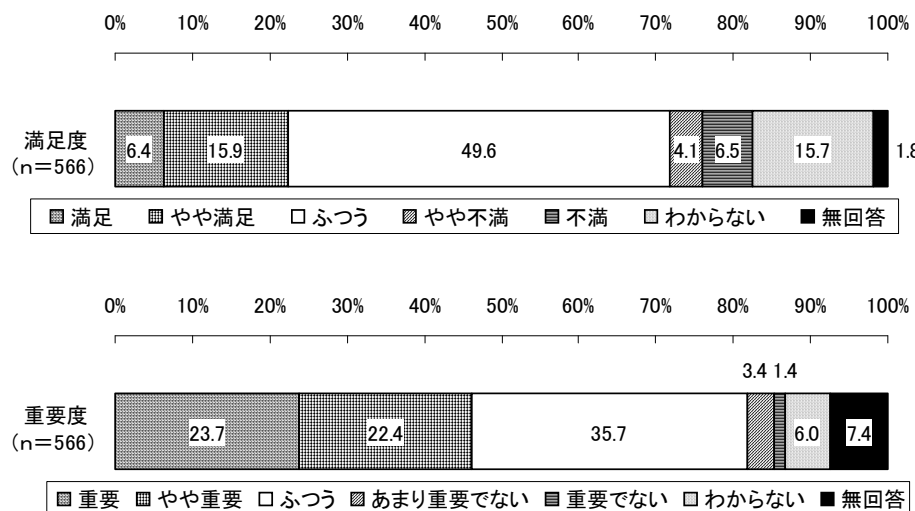
(1) 活気ある中心市街地の整備 (E問 21)

相模原市では、「魅力あふれる質の高い都市を目指して、首都圏南西部地域の広域交流拠点にふさわしい、橋本、相模原、相模大野駅周辺地区などの市街地整備」などを通じて活気ある中心市街地の整備に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.139で119施策の中で78番目、重要度は3.735で81番目である。

また、改善要望度は-0.0438で71番目である。

不満な理由



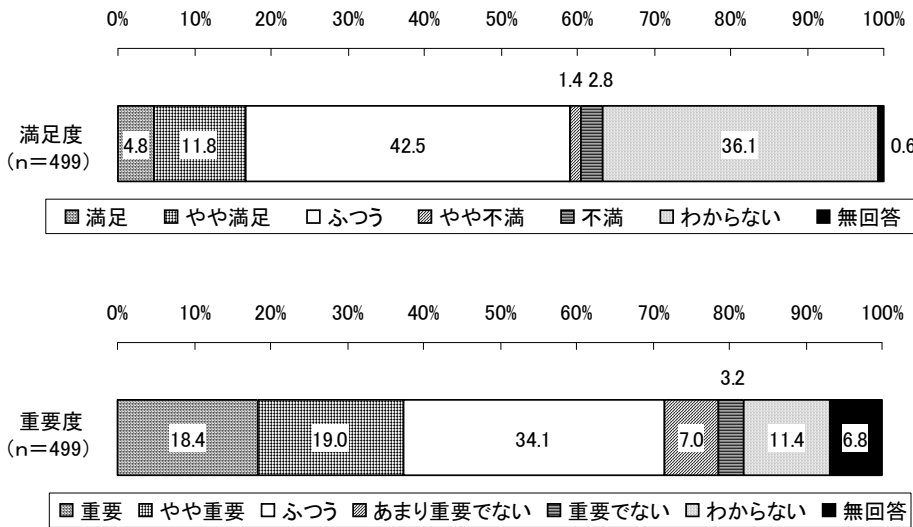
- 「相模原駅前をもっと活気ある駅前にしてほしい」など、相模原駅に関する意見(4件)
- 「上溝地区の整備が遅れている」など、整備に関する意見(17件)
- その他の意見(36件)

(2) 新しい拠点づくり (A問 23)

相模原市では、「さがみ縦貫道路相模原インターチェンジ周辺の当麻地区など土地区画整理事業等の計画的な面整備」を行い、みどりあふれる住宅地で、整然とした企業立地がされた美しい街並みの**新しい拠点づくり**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.228で119施策の中で50番目、重要度は3.520で101番目である。
また、改善要望度は-0.2588で99番目である。

不満な理由



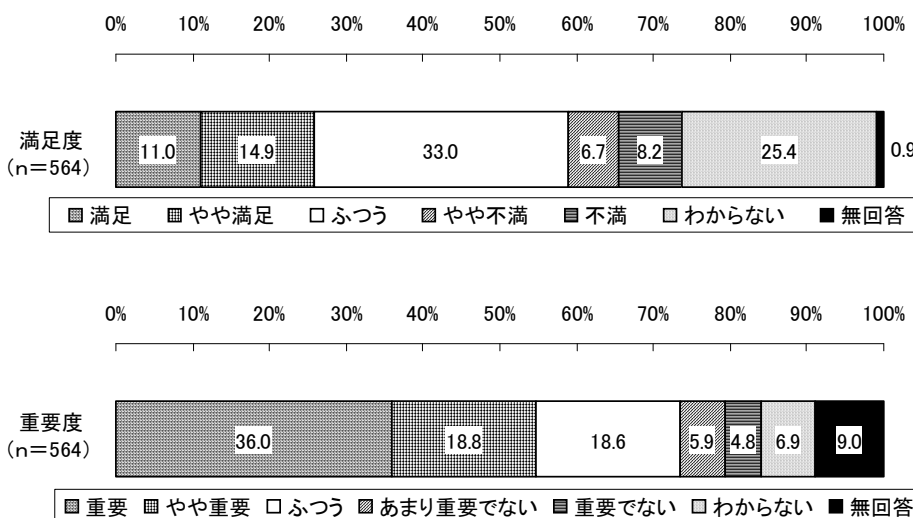
- 「必要性を感じないから」など、取り組みの必要性に関する意見(6件)
- 「進行が遅い」など、進行が遅いという意見(2件)
- その他の意見(9件)

(3) 広域交通ネットワークの整備 (D問 22)

相模原市では、「神奈川県の北のゲートとして、広域交流拠点都市の形成を図るための、リニア中央新幹線の建設促進及び市内への駅誘致」、「JR相模線沿線地域を活性化するための相模線複線化の促進」、「広域交通ネットワークを構築し、交通利便性の向上を図るため、唐木田駅から相模原駅及び上溝駅への小田急多摩線の延伸促進」などを通じて**広域交通ネットワークの整備**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.188で119施策の中で63番目、重要度は3.897で63番目である。
また、改善要望度は0.0361で58番目である。

不満な理由



- 「JR相模線を複線にした場合、実現可能ですか？又、何十年後ですか？無駄ではないか」など、ホームの複線化や延伸に関する意見(14件)
- 「バス路線の充実計画を優先してほしい」など、バス路線に関する意見(2件)
- その他の意見(64件)

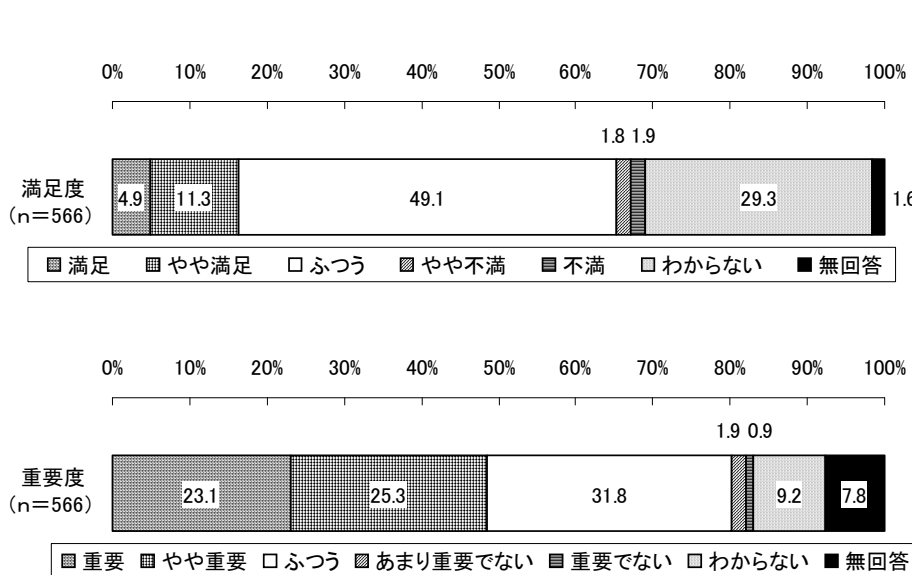
IV 第2節 広域交流都市圏の形成

(1) 都市間連携の強化 (E問 22)

相模原市では、「市民生活の利便性、効率性を高めるための産業、交通、文化、防災などの分野における近隣自治体との連携」などを通じて都市間連携の強化に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.225で119施策の中で52番目、重要度は3.817で74番目である。

また、改善要望度は-0.0467で74番目である。



不満な理由

- 「具体的な内容がわからない」など、支援が不明瞭という意見(6件)
- 「バスの本数が少ない。橋本駅南口からバス発進をすべき」など、交通が不便という意見(2件)
- その他の意見(10件)

第5章 輝き魅力あるまちづくり

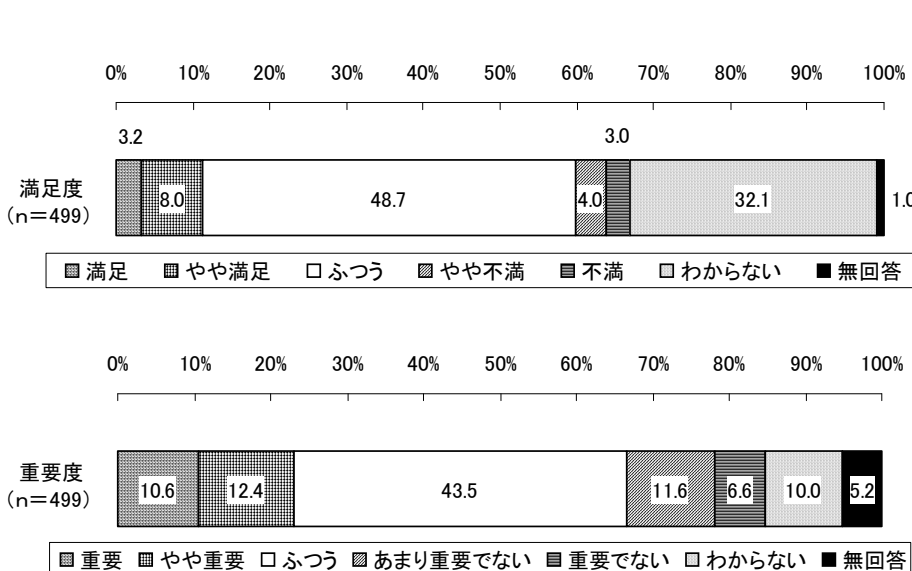
V 第1節 輝き魅力ある都市の創造

(1) 都市の効果的な演出 (A問 24)

相模原市では、「市の魅力を発信するためのPRポスターや冊子などの作成」、「相模原市以外でのイベントの実施」などを通じて都市の効果的な演出に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.066で119施策の中で99番目、重要度は3.104で117番目である。

また、改善要望度は-0.4384で114番目である。



不満な理由

- 「十分な効果が期待できない。クオリティーが低い」など、取り組みが不十分という意見(6件)
- 「テレビドラマの撮影誘致などを積極的に利用するほうが手っ取り早い」など、税金の使い道に関する意見(4件)
- その他の意見(26件)

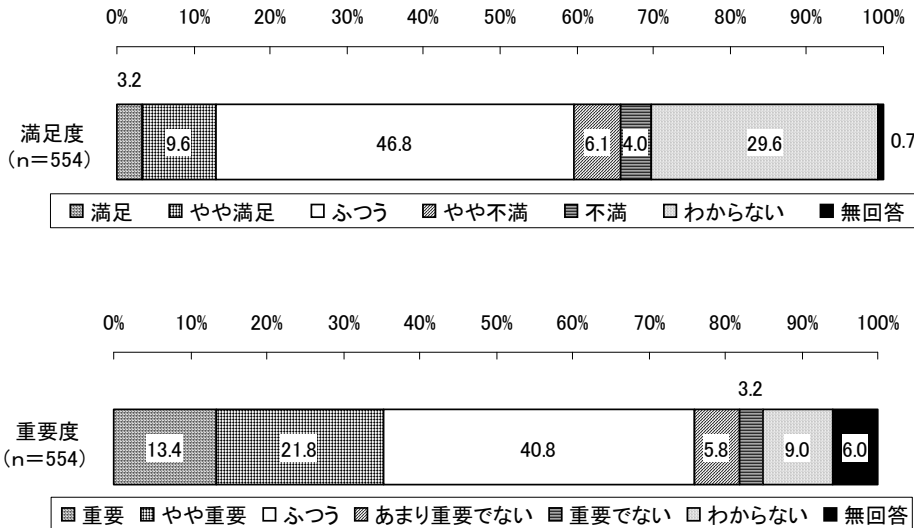
(2) にぎわいと遊び機能の創出 (B問 23)

相模原市では、「人が集まりにぎわいのあるまちづくりのための商業施設の集積促進」などを通じてにぎわいと遊び機能の創出に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.028で119施策の中で107番目、重要度は3.427で108番目である。
また、改善要望度は-0.1831で90番目である。

不満な理由

- 「馬券、車券、舟券等の場外施設を作る。相模原市に人を集めるため」など、取り組みの推進を求める意見(7件)
- 「促進されている様には思えない」など、取り組みが進んでいないという意見(3件)
- その他の意見(35件)



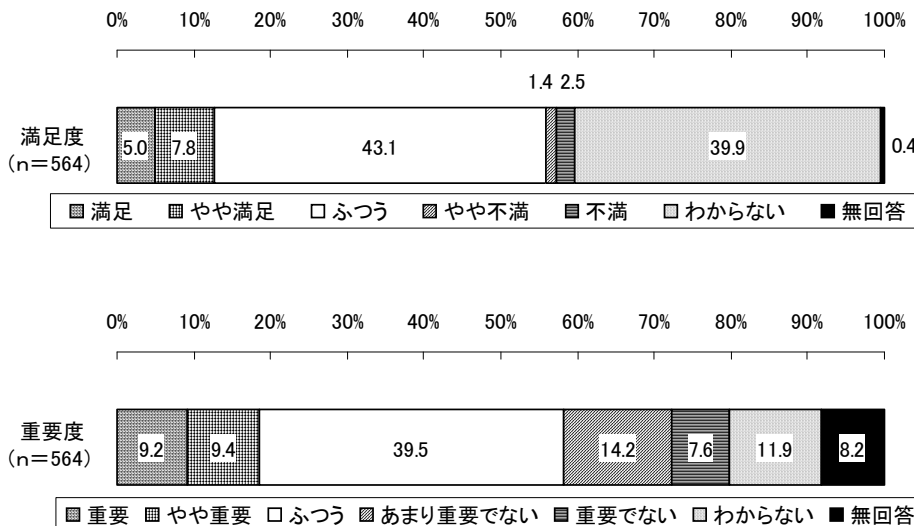
(3) 都市文化の創造と情報発信 (D問 23)

相模原市では、「芸術表現から家族写真まで、多くの人に愛され感動を与える写真による文化創造として『フォトシティさがみはら』の開催」、「本市の様々な魅力を発信するために相模原フィルム・コミッション事業の促進」などを通じて都市文化の創造と情報発信に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.190で119施策の中で62番目、重要度は2.980で119番目である。
また、改善要望度は-0.6138で119番目である。

不満な理由

- 「開催数と内容が貧弱」など、開催数と内容が不足しているという意見(3件)
- 「税金を使うので有れば必要無いと思う」など、不要という意見(9件)
- その他の意見(11件)



V 第2節 観光の振興と余暇対策の推進

(1) 魅力ある観光資源の整備と情報発信 (C問 23)

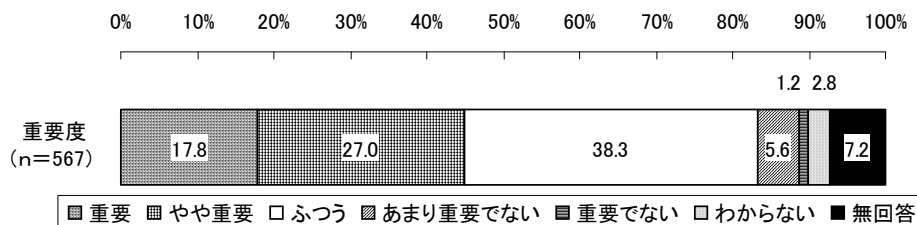
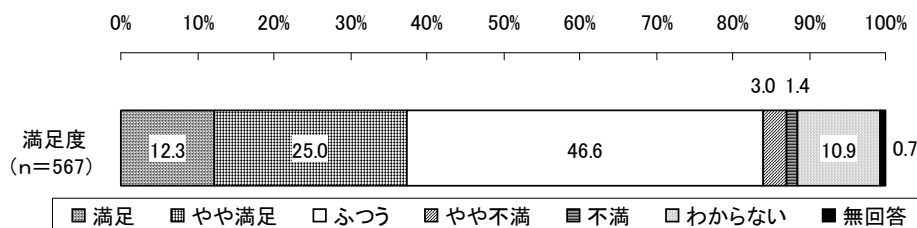
相模原市では、「相模の大凧まつりや上溝夏祭り、花火大会など各種イベントの支援やハイキングコース等の整備」、「ガイドマップの発行やホームページによる観光情報の提供」などを通じて**魅力ある観光資源の整備と情報発信**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.497で119施策の中で9番目、重要度は3.606で94番目である。

また、改善要望度は-0.3882で111番目である。

不満な理由

- 「宣伝不足。現地へ行きたくても交通が不便で帰りが不安」など、設備や交通の便の充実を求める意見(7件)
- 「相模原は観光地ではなく、今ある観光資源に魅力を感じない」など、観光資源に関する意見(1件)
- その他の意見(15件)



(2) 余暇利用施設の充実 (E問 23)

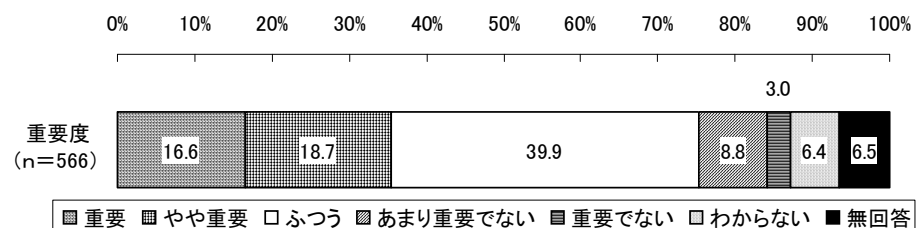
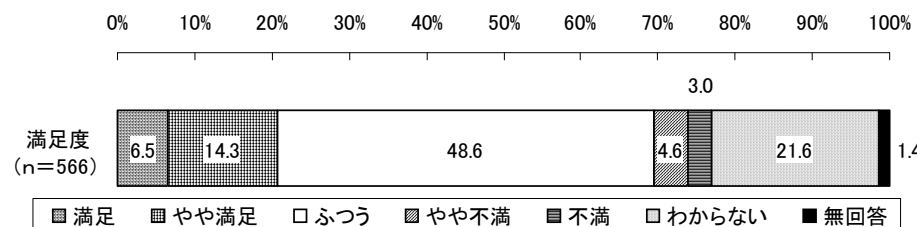
相模原市では、「たてしな自然の村など、市民が余暇に自然と親しめる施設の整備」、「身近で自然体験ができるキャンプ場や、ふれあいと交流の場となる津久井地域の日帰り温泉の整備」などを通じて**余暇利用施設の充実**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.218で119施策の中で54番目、重要度は3.426で109番目である。

また、改善要望度は-0.3182で107番目である。

不満な理由

- 「施設が少ない」など、施設の充実に関する意見(8件)
- 「犬連れで泊まることができない」など、サービスの充実に関する意見(3件)
- その他の意見(31件)



第6章 高度情報化への対応

VI 第1節 豊かな市民生活を実現する情報化の推進

(1) 情報通信メディアを活用した行政サービスの推進 (A問 25)

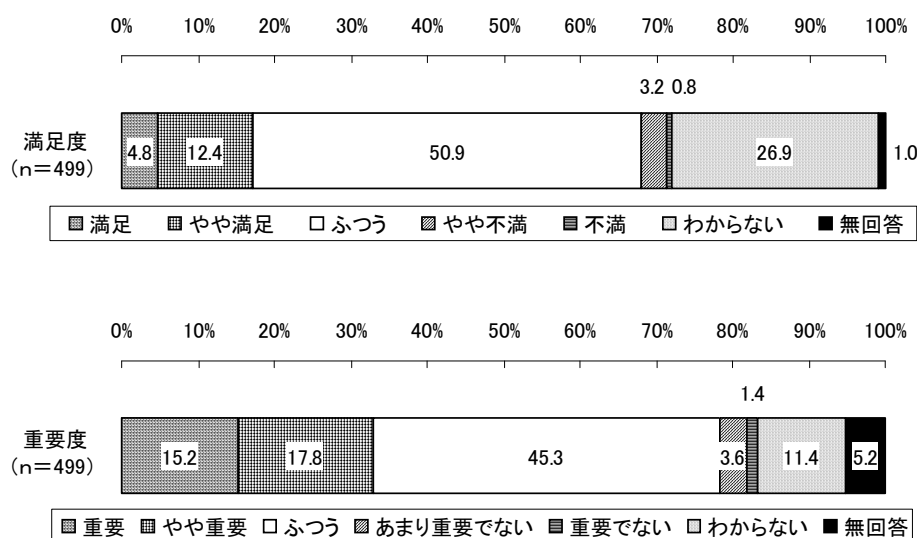
相模原市では、「**広報・広聴事業におけるインターネット(市ホームページ・メールマガジンなど)の活用**」、「**相模原市コールセンターの運営**」などを通じて**情報通信メディアを活用した行政サービスの推進**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.239で119施策の中で46番目、重要度は3.502で103番目である。

また、改善要望度は-0.2793で102番目である。

不満な理由

- 「利用する人は限られるような気がする。行うなら大きくPRしてほしい」など、利用者が偏っているという意見(1件)
- 「インターネットとか使えないので不便」など、パソコンを使わないという意見(3件)
- その他の意見(13件)



(2) 地域情報通信基盤の整備 (B問 24)

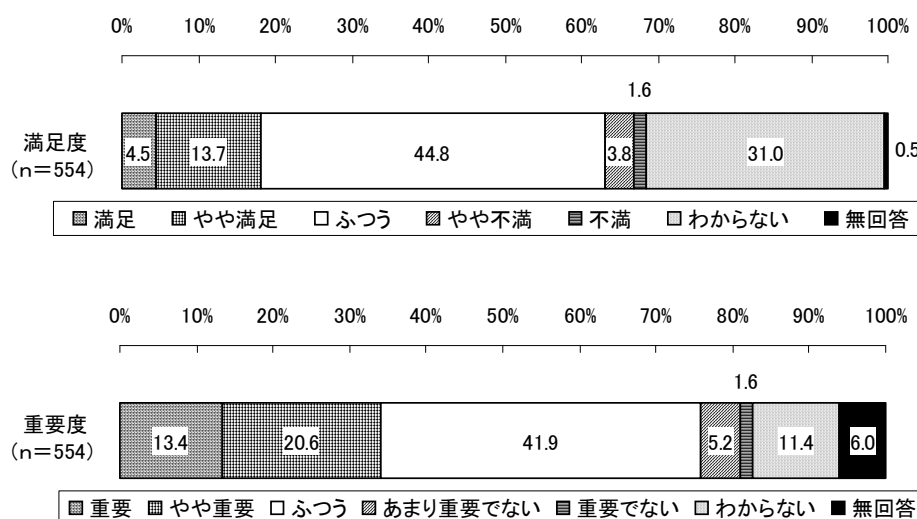
相模原市では、「**市の情報や施設予約をパソコンや街頭端末、携帯電話で提供するさがみはらネットワークシステムの機能充実**」などを通じて**地域情報通信基盤の整備**に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.230で119施策の中で49番目、重要度は3.469で105番目である。

また、改善要望度は-0.2963で105番目である。

不満な理由

- 「パソコン、携帯電話は一切利用しない」など、パソコンや携帯を使わないという意見(6件)
- 「利用する施設が偏り、一部の予約が取れない」など、予約が取れないという意見(2件)
- その他の意見(25件)



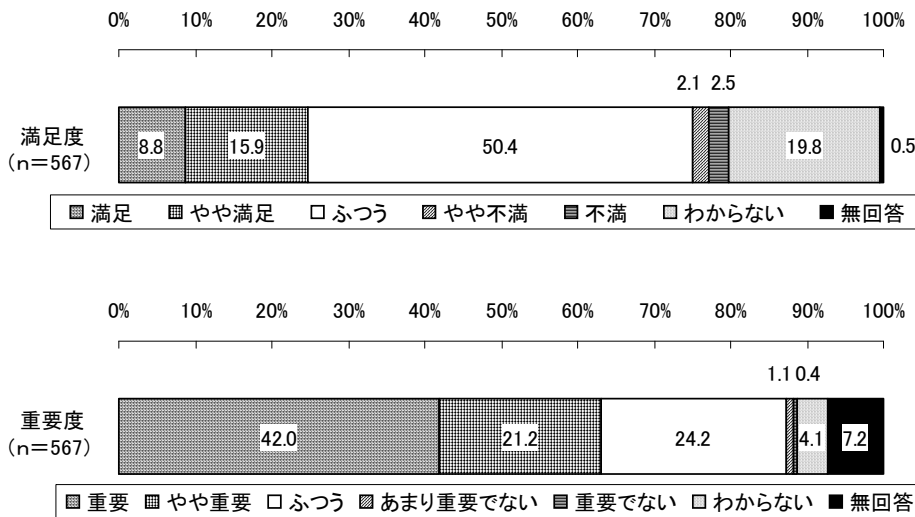
(3) 行政事務の情報化の推進 (C問 24)

相模原市では、「窓口サービス等を停止させない情報システムの整備・運用」、「個人情報等の漏えいの防止策の強化」などを通じて行政事務の情報化の推進に取り組んでいます。

この施策の満足度は3.332で119施策の中で26番目、重要度は4.165で27番目である。

また、改善要望度は0.1237で39番目である。

不満な理由



- 「形（体制）だけでなく、運用面で利便性向上が必要」など、取り組みの推進に関する意見(3件)
- 「異動で担当が変わる度に1から説明してるのが現状」など、職員の対応に関する意見(7件)
- その他の意見(14件)

IV 調査の概要（市民納得度調査）

市民納得度調査（モデル実施）の結果について

1 調査の目的

本年度は施策について、具体的な事業例をあげて、「満足度」と「重要度」を市民に問う「市民満足度調査」に加えて、「主な取組内容」と「かかった費用」から、取組内容の充足感（以下、「充足感」という。）と費用の妥当性（以下、「妥当性」という。）について問う「市民納得度調査」をモデル的に実施し、市民ニーズの把握方法としての調査の改善を図ることを目的とする。

2 調査設計

- (1) 調査地域 相模原市全域
- (2) 調査対象 市内在住の20歳以上の男女
- (3) 標本数 2,000人（A・B票：各1,000人）
- (4) 調査時期 平成21年5月20日～6月8日

※本調査の対象とした施策の設問がある市民満足度調査の調査票に別紙として追加。

3 調査の内容

平成20年度市民満足度調査の結果から、総合計画の節を単位に、それぞれ平均値より、「重要度が高く、満足度が低い」節を抽出し、当該節を構成する施策のうち「重要度が高く、満足度が低い」施策を調査項目として、次の3項目についての「充足感」及び「妥当性」を調査項目とした。

- ・ 「子育て支援の充実」
- ・ 「犯罪のないまちづくり」
- ・ 「総合交通体系の確立」

(1) 子育て支援の充実 (A問5)

相模原市では、「安心とゆとりを持って子育てができるように、子育ての相互援助活動を応援するファミリーサポートセンター事業の推進」、「放課後に小学生の児童を預かる児童クラブの整備、充実」などを通じて子育て支援の充実に取り組んでいます。

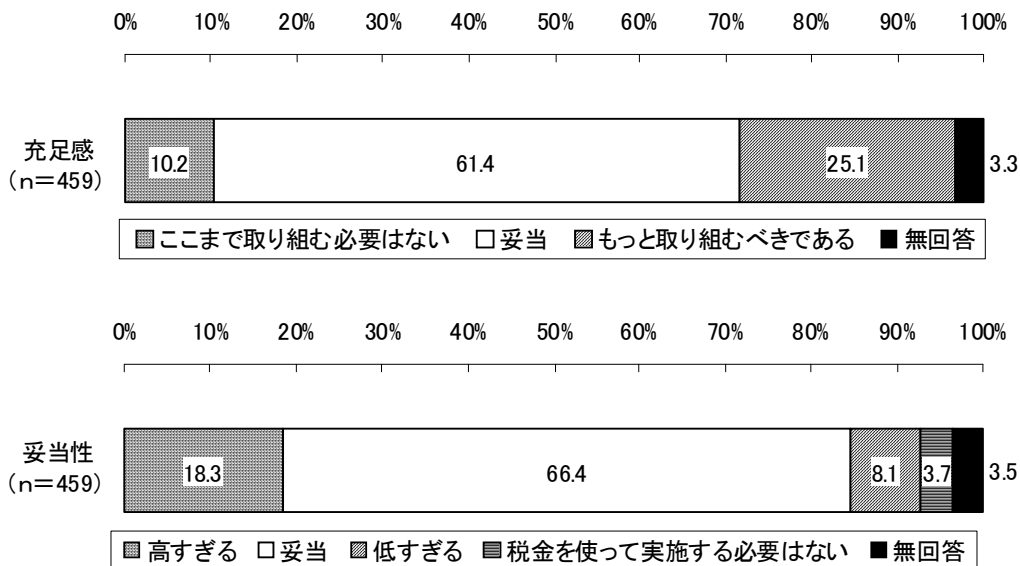
について、「主な取組内容」と「かかった費用」を加え、さらにお聞きします。

○この施策名は	子育て支援の充実	
○主な取組内容は、次のとおりです。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 放課後子ども教室のモデル事業の実施 ○ 児童クラブの整備・管理 ○ 子どもセンター建設（陽光台地区）・管理 ○ 児童手当及び児童扶養手当の給付等 	
○かかった経費は	○ 総額	約93億7,369万円
	○ 市民一人あたり	約 1万3,272円

子育て支援の充実について充足感をたずねた結果は、「ここまで取り組む必要はない」(10.2%)、「妥当」(61.4%)、「もっと取り組むべきである」(25.1%)であった。

妥当性をたずねた結果は、「高すぎる」(18.3%)、「妥当」(66.4%)、「低すぎる」(8.1%)、「税金を使って実施する必要はない」(3.7%)であった。

(本施策は、満足度が3.108で119施策の中で89番目、重要度が4.151で28番目であり、重要度が高く満足度が低い施策である。)



(2) 犯罪のないまちづくり (A問14)

相模原市では、『さがみはら安全・安心情報システム』による不審者情報、犯罪情報等の提供、「夜間における犯罪の防止と通行の安全を図るための防犯灯の設置促進」、「青色回転灯装備車両(青パト)を活用した防犯啓発活動等の実施」などを通じて犯罪のないまちづくりに取り組んでいます。

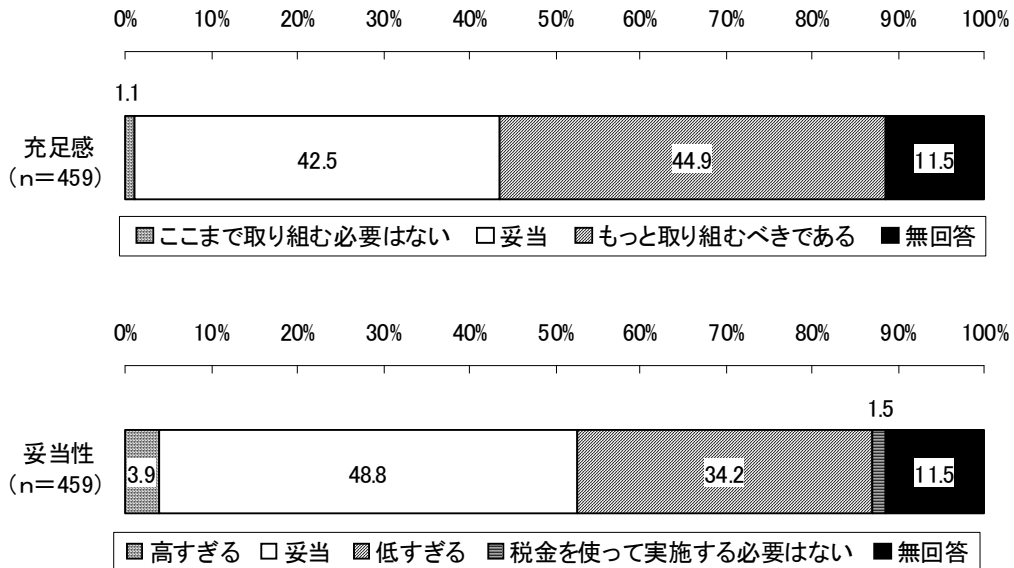
について、「主な取組内容」と「かかった費用」を加え、さらにお聞きします。

○この施策名は	犯罪のないまちづくり	
○主な取組内容は、次のとおりです。	<input type="radio"/> 安全・安心まちづくり啓発推進事業の実施 <input type="radio"/> 地域防犯活動支援事業の実施	
○かかった経費は	○ 総額	約2億5,504万円
	○ 市民一人あたり	約361円

犯罪のないまちづくりについて充足感をたずねた結果は、「ここまで取り組む必要はない」(1.1%)、「妥当」(42.5%)、「もっと取り組むべきである」(44.9%)であった。

妥当性をたずねた結果は、「高すぎる」(3.9%)、「妥当」(48.8%)、「低すぎる」(34.2%)、「税金を使って実施する必要はない」(1.5%)であった。

(本施策は、満足度が3.197で119施策の中で58番目、重要度が4.425で2番目であり、重要度が高く満足度が低い施策である。)



(3) 総合交通体系の確立 (B問 22)

相模原市では、「公共交通や道路等の交通ネットワークなど今後の交通体系整備の指針となる新たな『総合都市交通計画』の策定」、「効率的で利用しやすいバス路線網の実現を図るための、新たなバス交通体系の指針となる新しい『バス交通基本計画』の策定」などを通じて総合交通体系の確立に取り組んでいます。

について、「主な取組内容」と「かかった費用」を加え、さらにお聞きします。

○この施策名は	総合交通体系の確立	
○主な取組内容は、次のとおりです。	<input type="radio"/> 交通需要マネジメント事業の実施 <input type="radio"/> 総合都市交通計画の策定 <input type="radio"/> バス交通対策推進事業の実施	
○かかった経費は	<input type="radio"/> 総額 約3,696万円 <input type="radio"/> 市民一人あたり 約52円	

総合交通体系の確立について充足感をたずねた結果は、「ここまで取り組む必要はない」(18.1%)、「妥当」(57.4%)、「もっと取り組むべきである」(23.9%)であった。

妥当性をたずねた結果は、「高すぎる」(16.6%)、「妥当」(60.0%)、「低すぎる」(8.3%)、「税金を使って実施する必要はない」(13.8%)であった。

(本施策は、満足度が2.918で119施策の中で118番目、重要度が3.815で75番目であり、満足度も重要度も低い施策である。)

